
玉野市高齢者の生活に関するアンケート
(介護予防・日常生活圏域ニーズ調査)

調査結果報告書

令和5年2月

玉野市

目次

1. 調査概要.....	1
(1) 調査目的.....	1
(2) 調査の実施について.....	1
(3) 有効回答件数及び回答率.....	1
(4) 留意点.....	1
2. 回答者の属性.....	2
3. ご家族や生活状況について.....	3
(1) 家族構成.....	3
(2) 暮らし・住まいの状況.....	4
4. からだを動かすことについて.....	10
(1) 運動・転倒の状況.....	10
(2) 外出の状況.....	14
5. 食べることについて.....	22
(1) 口腔.....	22
(2) 栄養.....	27
6. 毎日の生活について.....	31
(1) 物忘れ.....	31
(2) IADL の状況.....	33
(3) 社会との関わり.....	36
(4) 趣味・生きがいについて.....	37
7. 地域での活動について.....	41
(1) 地域活動への参加状況.....	41
(2) 地域活動づくりへの参加意向.....	46

8.	たすけあいについて.....	48
(1)	周囲との相互の関係.....	48
(2)	家族や友人・知人以外の相談相手.....	54
(3)	友人・知人との関係性.....	56
9.	健康について.....	59
(1)	主観的健康感.....	59
(2)	主観的幸福感.....	60
(3)	こころの健康状態.....	61
(4)	飲酒・喫煙.....	63
(5)	病気の状況.....	65
10.	認知症について.....	67
(1)	認知症の症状の有無.....	67
(2)	認知症の相談窓口の周知状況.....	68
(3)	認知症への理解度.....	69
(4)	認知症啓発講座等への参加頻度.....	71
(5)	認知症について必要な支援.....	73
11.	地区ボランティアについて.....	75
12.	介護予防・福祉サービス・健康づくりについて.....	83
13.	暮らしと介護について.....	91
14.	スマートフォン（スマホ）の利用状況について.....	98

1. 調査概要

(1) 調査目的

本調査は、令和6年度から令和8年度までの「第9期玉野市老人保健福祉計画・介護保険事業計画」を策定するにあたり、今後の高齢者福祉サービスや健康づくりの方策を検討するために、日頃の生活や介護の状況、サービスの利用意向などの実態を把握することを目的として実施した。

(2) 調査の実施について

対象者	令和4年10月1日現在、玉野市にお住まいの65歳以上の方 (要介護1～5の方を除く)
実施期間	令和4年11月10日(木)～令和4年11月30日(水)
実施方法	郵送配布、郵送回収

(3) 有効回答件数及び回答率

配布数	回収数	有効回答数	有効回答率
1,999件	1,417件	1,413件	70.7%

(4) 留意点

分析結果を見る際の留意点は以下の通りとなっている。

1. 「n」は「number」の略で、比率算出の母数。
2. 単数回答の場合、本文および図表の数字に関しては、すべて小数点第2位以下を四捨五入し、小数点第1位までを表記。このため、百分率の合計が100.0%とならない場合がある。
3. 複数回答の場合、図中にMA (Multiple Answer = いくつでも)、3LA (3 Limited Answer = 3つまで) と記載している。また、不明(無回答)はグラフ・表から除いている場合がある。
4. 各種リスクの非該当には判定不能も含む。
5. 表内において、**上位1位**、**上位2位**には色付けをしている。また、全体と比べて10ポイント以上高い場合には△、10ポイント以上低い場合には▼の記号を付けている。

2. 回答者の属性

		全体	認定該当状況			
			一般 高齢者	要支援 1	要支援 2	
全体		1,413 人 100.0%	1,347 人 95.3%	36 人 2.5%	30 人 2.1%	
性別	男性	636 人 100.0%	619 人 97.3%	10 人 1.6%	7 人 1.1%	
	女性	777 人 100.0%	728 人 93.7%	26 人 3.3%	23 人 3.0%	
年齢	65-69 歳	280 人 100.0%	279 人 99.6%	1 人 0.4%	- -	
	70-74 歳	425 人 100.0%	420 人 98.8%	3 人 0.7%	2 人 0.5%	
	75-79 歳	334 人 100.0%	328 人 98.2%	4 人 1.2%	2 人 0.6%	
	80-84 歳	208 人 100.0%	195 人 93.8%	9 人 4.3%	4 人 1.9%	
	85 歳以上	166 人 100.0%	125 人 75.3%	19 人 11.4%	22 人 13.3%	
性・年齢	男性	前期高齢者	340 人 100.0%	338 人 99.4%	1 人 0.3%	1 人 0.3%
		後期高齢者	296 人 100.0%	281 人 94.9%	9 人 3.0%	6 人 2.0%
	女性	前期高齢者	365 人 100.0%	361 人 98.9%	3 人 0.8%	1 人 0.3%
		後期高齢者	412 人 100.0%	367 人 89.1%	23 人 5.6%	22 人 5.3%
圏域	宇野地区	210 人 100.0%	201 人 95.7%	8 人 3.8%	1 人 0.5%	
	玉地区	206 人 100.0%	196 人 95.1%	4 人 1.9%	6 人 2.9%	
	日比地区	207 人 100.0%	193 人 93.2%	6 人 2.9%	8 人 3.9%	
	山田地区	193 人 100.0%	182 人 94.3%	6 人 3.1%	5 人 2.6%	
	荘内地区	200 人 100.0%	192 人 96.0%	5 人 2.5%	3 人 1.5%	
		199 人 100.0%	195 人 98.0%	2 人 1.0%	2 人 1.0%	
	東児地区	198 人 100.0%	188 人 94.9%	5 人 2.5%	5 人 2.5%	

3. ご家族や生活状況について

(1) 家族構成

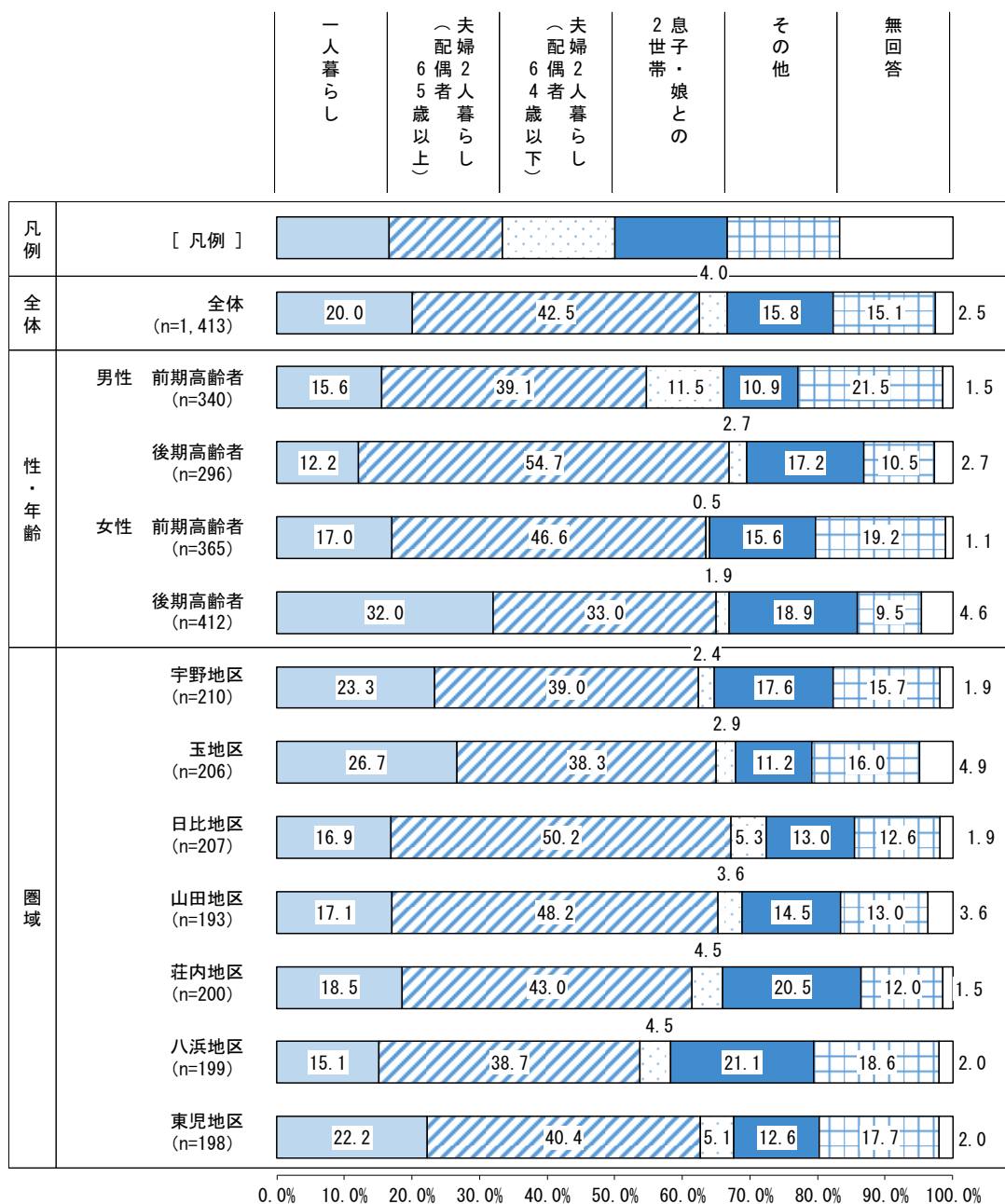
●問1.1 家族構成をお教えてください。(1つだけ○)

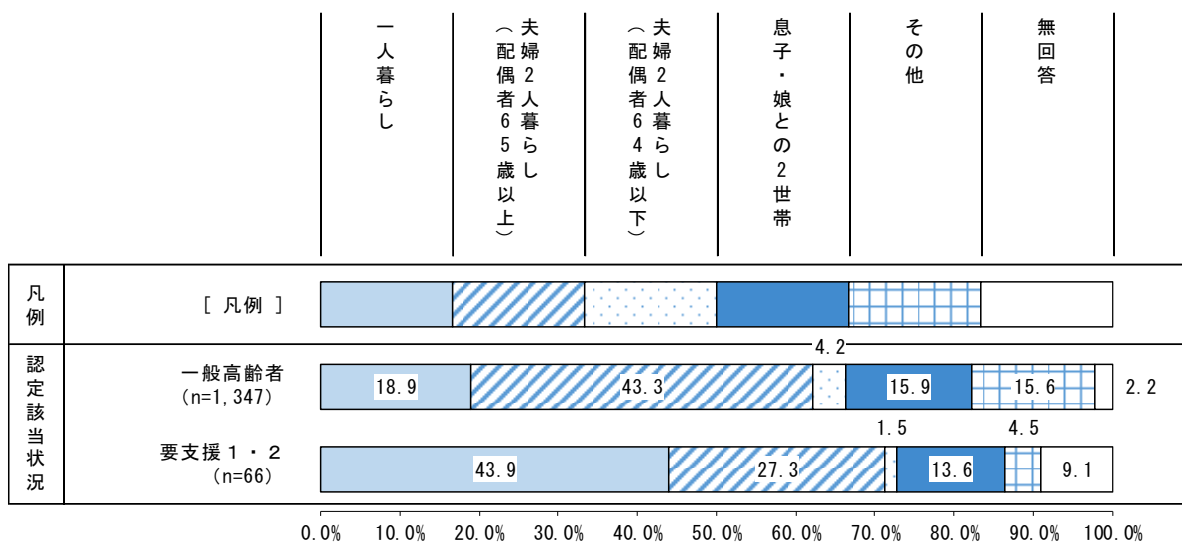
【全体】
 ○ 家族構成について、「夫婦 2 人暮らし (配偶者 65 歳以上)」が 42.5%で最も多く、次いで「一人暮らし」が 20.0%、「息子・娘との 2 世帯」が 15.8%となっています。

【性・年齢】
 ○ 「一人暮らし」は女性 後期高齢者が 32.0%、「夫婦 2 人暮らし (配偶者 65 歳以上)」は男性 後期高齢者が 54.7%と他の区分に比べて多くなっています。

【圏域】
 ○ 「一人暮らし」は宇野地区が 23.3%、玉地区が 26.7%、東児地区が 22.2%、「夫婦 2 人暮らし (配偶者 65 歳以上)」は日比地区が 50.2%、山田地区が 48.2%と他の区分に比べて多くなっています。

【認定該当状況】
 ○ 「一人暮らし」は要支援 1・2 が 43.9%、一般高齢者が 18.9%となっています。





(2) 暮らし・住まいの状況

① 介護・介助の必要性

●問1.2 あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか。(1つだけ○)

【全体】

- 介護・介助の必要性について、「介護・介助は必要ない」が 87.5%で最も多く、次いで「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が 6.8%、「現在、何らかの介護を受けている（介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む）」が 5.7%となっています。

【性・年齢】

- 男女ともに前期高齢者では「介護・介助は必要ない」、後期高齢者では「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」、「現在、何らかの介護を受けている（介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む）」が多くなっています。

【圏域】

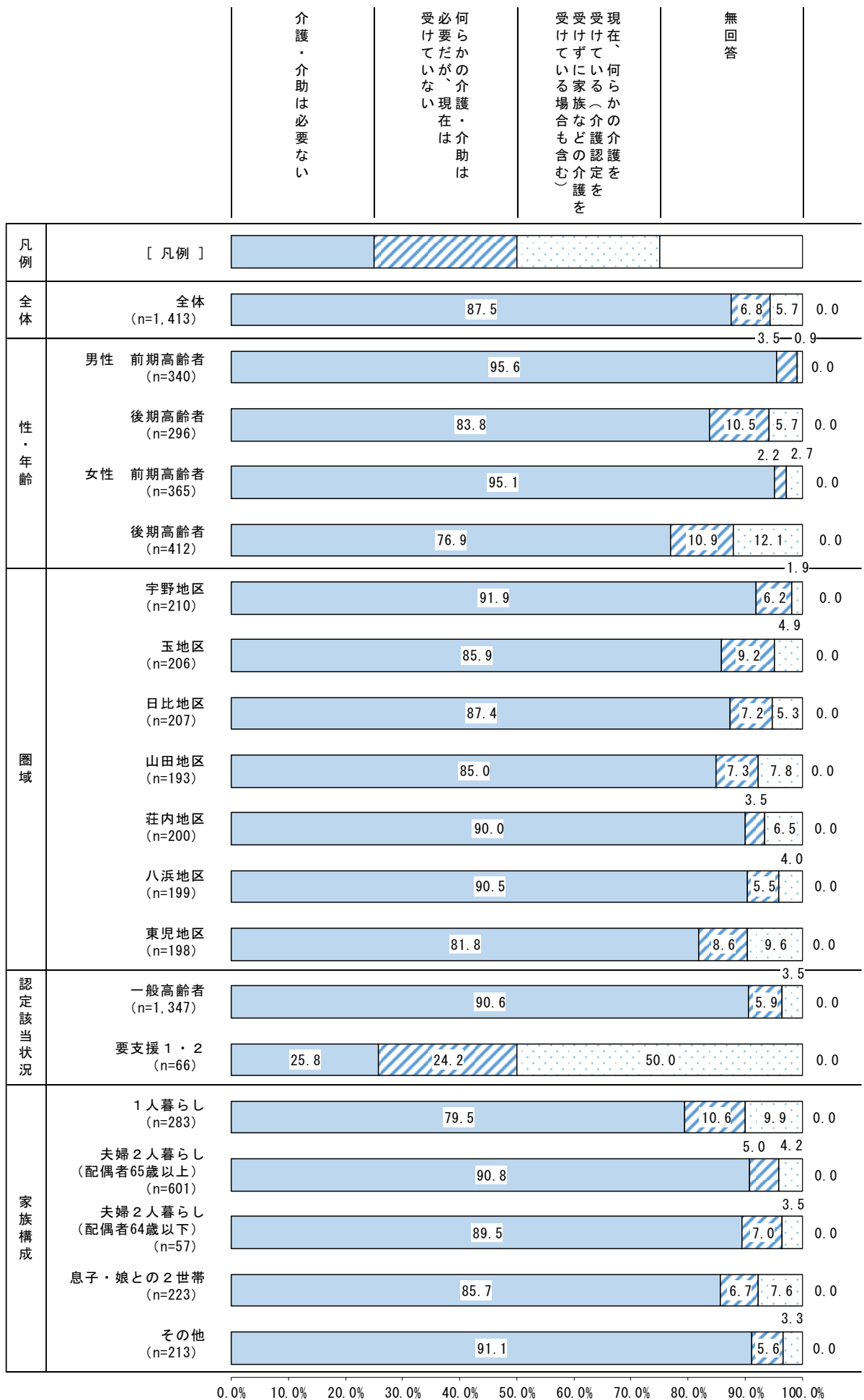
- 「介護・介助は必要ない」は東見地区が 81.8%と他の区分に比べて少なくなっています。

【認定該当状況】

- 「介護・介助は必要ない」は一般高齢者が 90.6%と要支援1・2の 25.8%に比べて多くなっています。
- 「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」は要支援1・2が 24.2%と一般高齢者の 5.9%に比べて多くなっています。
- 「現在、何らかの介護を受けている（介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む）」は要支援1・2が 50.0%と一般高齢者の 3.5%に比べて多くなっています。

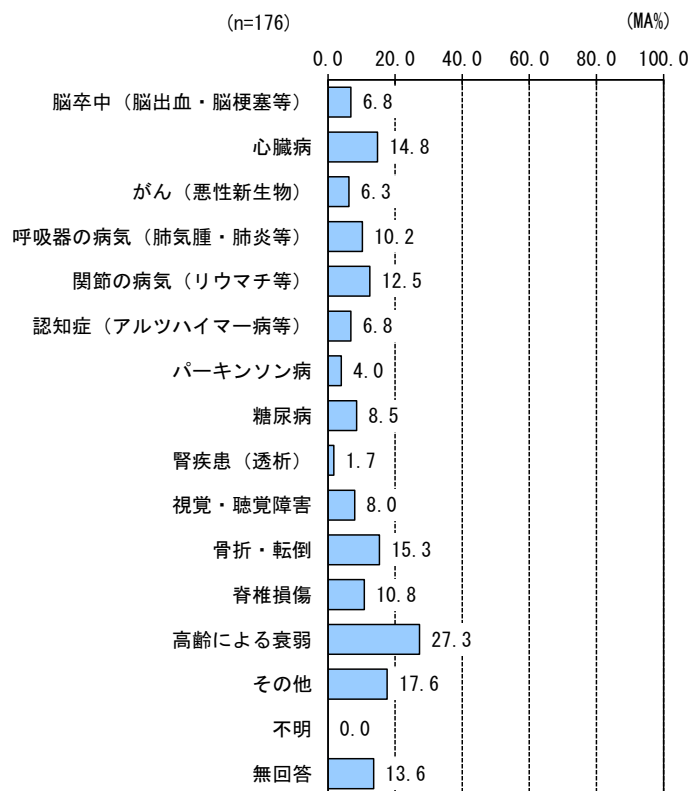
【家族構成】

- 1人暮らしでは、「介護・介助は必要ない」が 79.5%で最も多く、次いで「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が 10.6%、「現在、何らかの介護を受けている（介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む）」が 9.9%となっています。
- 「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」は1人暮らしが 10.6%と他の区分に比べて多くなっています。
- 「現在、何らかの介護を受けている（介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む）」は1人暮らしが 9.9%、息子・娘との2世帯が 7.6%と他の区分に比べて多くなっています。



●問1.2-1 介護・介助が必要になった主な原因は何ですか。(いくつでも○)

- 【全体】**
- 介護・介助が必要になった主な原因について、「高齢による衰弱」が 27.3%で最も多く、次いで「骨折・転倒」が 15.3%、「心臓病」が 14.8%となっています。
- 【性・年齢】**
- 男女ともに後期高齢者では前期高齢者に比べて「心臓病」、「関節の病気（リウマチ等）」、「高齢による衰弱」が多くなっています。
 - 前期・後期高齢者ともに男性では「心臓病」、「糖尿病」、女性では「骨折・転倒」、「脊椎損傷」が多くなっています。
 - 「脳卒中（脳出血・脳梗塞等）」は女性 前期高齢者が 22.2%、「がん（悪性新生物）」は男性 前期高齢者が 20.0%、「呼吸器の病気（肺気腫・肺炎等）」は男性 後期高齢者が 20.8%と他の区分に比べて多くなっています。
- 【圏域】**
- 「脳卒中（脳出血・脳梗塞等）」は荘内地区が 15.0%と他の区分に比べて多くなっています。
 - 「呼吸器の病気（肺気腫・肺炎等）」は宇野地区が 23.5%、日比地区が 19.2%と他の区分に比べて多くなっています。
 - 「関節の病気（リウマチ等）」は荘内地区が 25.0%、八浜地区が 26.3%と他の区分に比べて多くなっています。
 - 「糖尿病」は宇野地区が 17.6%、日比地区が 15.4%と他の区分に比べて多くなっています。
 - 「骨折・転倒」は荘内地区が 30.0%と他の区分に比べて多くなっています。
 - 「脊椎損傷」は宇野地区が 23.5%、東見地区が 22.2%と他の区分に比べて多くなっています。
- 【認定該当状況】**
- 「糖尿病」は一般高齢者が 10.2%と要支援1・2の 4.1%に比べて多くなっています。
 - 「骨折・転倒」は要支援1・2が 26.5%と一般高齢者の 11.0%に比べて多くなっています。



単位：％

	母数 (n)	介護・介助が必要になった主な原因(MA)							
		(脳卒中・ 脳梗塞等)	心臓病	がん (悪性新生物)	(呼吸器の病 気腫・肺炎等)	関節の病 気(リウマチ等)	認知症 (アルツ ハイマー病等)	パー キンソン 病	糖 尿病
全体	176	6.8	14.8	6.3	10.2	12.5	6.8	4.0	8.5
性・ 年齢	男性 前期高齢者	15	6.7	13.3	△ 20.0	6.7	6.7	6.7	△ 20.0
	後期高齢者	48	6.3	△ 27.1	6.3	△ 20.8	10.4	4.2	-
	女性 前期高齢者	18	△ 22.2	5.6	5.6	-	5.6	-	11.1
	後期高齢者	95	4.2	10.5	4.2	7.4	15.8	9.5	4.2
圏域	宇野地区	17	5.9	17.6	11.8	△ 23.5	5.9	11.8	5.9
	玉地区	29	6.9	10.3	6.9	3.4	13.8	6.9	3.4
	日比地区	26	7.7	23.1	3.8	19.2	7.7	7.7	-
	山田地区	29	6.9	13.8	6.9	10.3	6.9	3.4	3.4
	荘内地区	20	15.0	20.0	-	5.0	△ 25.0	5.0	-
	八浜地区	19	5.3	5.3	5.3	-	△ 26.3	5.3	5.3
	東尻地区	36	2.8	13.9	8.3	11.1	8.3	8.3	8.3
認定該当 状況	一般高齢者	127	7.1	15.7	7.1	10.2	12.6	7.1	3.9
要支援1・2	49	6.1	12.2	4.1	10.2	12.2	6.1	4.1	

単位：％

	母数 (n)	介護・介助が必要になった主な原因(MA)							
		腎疾患 (透析)	視覚・聴覚障 害	骨折・転 倒	脊 椎 損 傷	高 齢 に よ る 衰 弱	そ の 他	不 明	無 回 答
全体	176	1.7	8.0	15.3	10.8	27.3	17.6	-	13.6
性・ 年齢	男性 前期高齢者	15	△ 13.3	-	6.7	6.7	▼ 13.3	6.7	-
	後期高齢者	48	-	12.5	10.4	8.3	33.3	14.6	-
	女性 前期高齢者	18	-	-	16.7	11.1	▼ 5.6	38.9	-
	後期高齢者	95	1.1	8.4	18.9	12.6	30.5	16.8	-
圏域	宇野地区	17	-	5.9	5.9	△ 23.5	35.3	-	11.8
	玉地区	29	-	6.9	10.3	3.4	20.7	24.1	-
	日比地区	26	-	7.7	11.5	7.7	19.2	15.4	-
	山田地区	29	3.4	10.3	20.7	10.3	▼ 17.2	24.1	-
	荘内地区	20	-	10.0	△ 30.0	5.0	30.0	20.0	-
	八浜地区	19	-	10.5	10.5	-	△ 42.1	10.5	-
	東尻地区	36	5.6	5.6	16.7	△ 22.2	33.3	19.4	-
認定該当 状況	一般高齢者	127	2.4	6.3	11.0	8.7	22.0	16.5	-
要支援1・2	49	-	12.2	△ 26.5	16.3	△ 40.8	20.4	-	

② 主な介護者

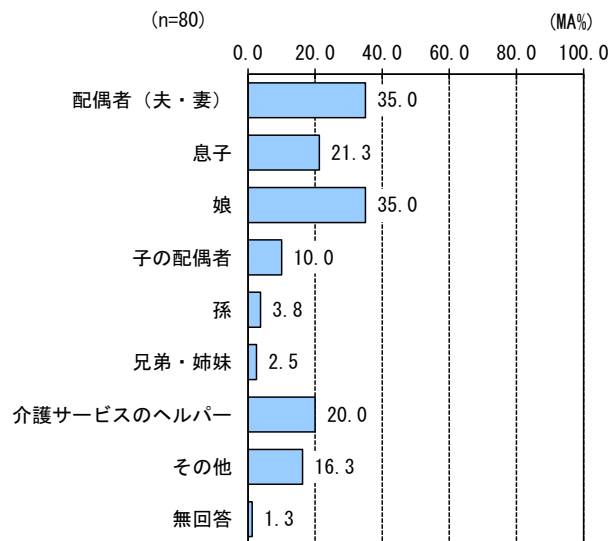
●問1.2-2 主にどなたの介護・介助を受けていますか。(いくつでも○)

【全体】
 ○ 主な介護者について、「配偶者(夫・妻)」「娘」が35.0%で最も多く、次いで「息子」が21.3%、「介護サービスのヘルパー」が20.0%となっています。

【性・年齢】
 ○ 男女ともに前期高齢者では後期高齢者に比べて「娘」が多くなっています。
 ○ 前期・後期高齢者ともに女性では男性に比べて「娘」が多くなっています。
 ○ 「配偶者(夫・妻)」は女性 前期高齢者が80.0%、「子の配偶者」は男性 前期高齢者が33.3%、「介護サービスのヘルパー」は男性 前期高齢者が66.7%と他の区分に比べて多くなっています。

【圏域】
 ○ 「配偶者(夫・妻)」は山田地区が53.3%、八浜地区が50.0%と他の区分に比べて多くなっています。
 ○ 「息子」は玉地区が10.0%、日比地区が18.2%、東児地区が15.8%と他の区分に比べて少なくなっています。
 ○ 「娘」は宇野地区が50.0%、山田地区が46.7%、荘内地区が46.2%と他の区分に比べて多くなっています。

【認定該当状況】
 ○ 「介護サービスのヘルパー」は要支援1・2が45.5%と一般高齢者の2.1%に比べて多くなっています。



単位：%

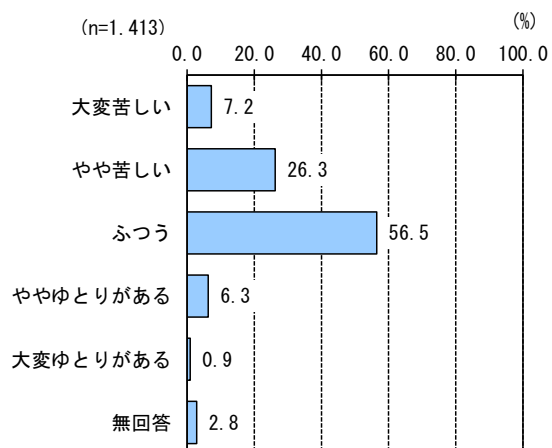
	母数 (n)	主な介護者 (MA)									
		(配偶者・妻)	息子	娘	子の配偶者	孫	兄弟・姉妹	介護サービスのヘルパー	その他	無回答	
全体	80	35.0	21.3	35.0	10.0	3.8	2.5	20.0	16.3	1.3	
性・年齢	男性 前期高齢者	3	33.3	-	33.3	△ 33.3	-	-	△ 66.7	-	-
	後期高齢者	17	△ 47.1	17.6	29.4	5.9	-	-	▼ 5.9	11.8	-
	女性 前期高齢者	10	△ 80.0	-	40.0	-	10.0	-	-	20.0	-
	後期高齢者	50	▼ 22.0	28.0	36.0	12.0	4.0	4.0	26.0	18.0	2.0
圏域	宇野地区	4	-	25.0	△ 50.0	-	-	-	25.0	25.0	-
	玉地区	10	30.0	▼ 10.0	30.0	-	-	10.0	▼ 10.0	20.0	-
	日比地区	11	27.3	18.2	27.3	18.2	9.1	9.1	27.3	27.3	-
	山田地区	15	△ 53.3	26.7	△ 46.7	6.7	6.7	-	20.0	6.7	-
	荘内地区	13	30.8	30.8	△ 46.2	△ 23.1	7.7	-	15.4	7.7	-
	八浜地区	8	△ 50.0	25.0	▼ 25.0	12.5	-	-	25.0	-	-
	東児地区	19	31.6	15.8	26.3	5.3	-	-	21.1	26.3	5.3
認定該当状況	一般高齢者	47	36.2	19.1	42.6	8.5	4.3	2.1	▼ 2.1	21.3	2.1
	要支援1・2	33	33.3	24.2	▼ 24.2	12.1	3.0	3.0	△ 45.5	9.1	-

③ 経済状況

●問1.3 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。(1つだけ○)

【全体】

○ 経済状況について、「ふつう」が56.5%で最も多く、次いで「やや苦しい」が26.3%、「大変苦しい」が7.2%となっています。「大変苦しい」「やや苦しい」を合わせた“苦しい方”は33.5%となっています。



4. からだを動かすことについて

(1) 運動・転倒の状況

- 問2.1 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか。(1つだけ○)

【全体】

- 階段を手すりや壁をつたわずに昇っているかについて、「できるし、している」が 54.2%で最も多く、次いで「できるけどしていない」が 23.7%、「できない」が 20.2%となっています。

- 問2.2 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。(1つだけ○)

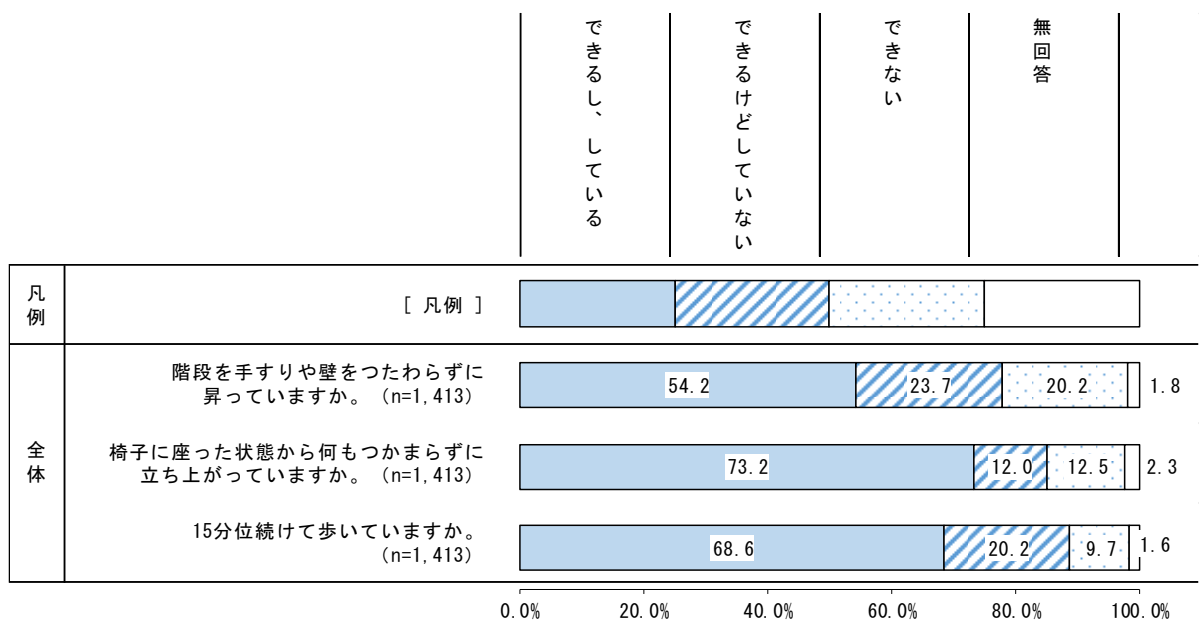
【全体】

- 椅子に座った状態からの立ち上がりについて、「できるし、している」が 73.2%で最も多く、次いで「できない」が 12.5%、「できるけどしていない」が 12.0%となっています。

- 問2.3 15分位続けて歩いていますか。(1つだけ○)

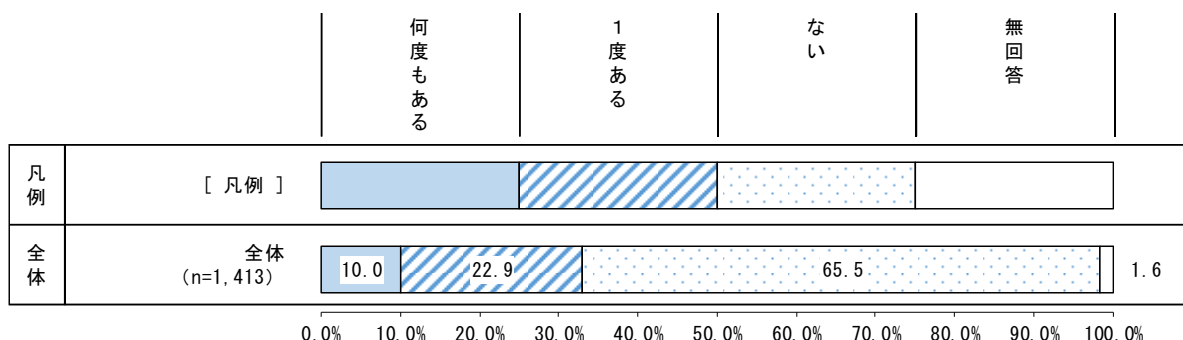
【全体】

- 15分位続けての歩行について、「できるし、している」が 68.6%で最も多く、次いで「できるけどしていない」が 20.2%、「できない」が 9.7%となっています。



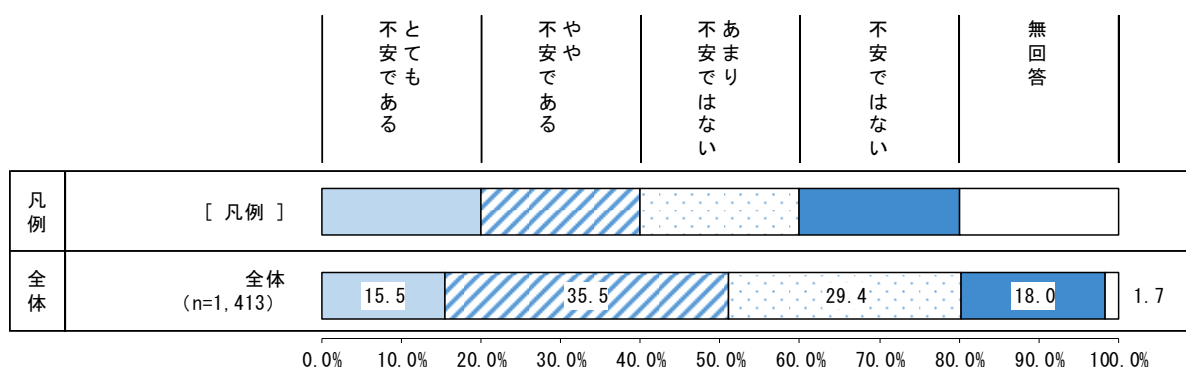
●問2.4 過去1年間に転んだ経験がありますか。(1つだけ○)

【全体】
○ 転倒経験について、「ない」が65.5%で最も多く、次いで「1度ある」が22.9%、「何度もある」が10.0%となっています。



●問2.5 転倒に対する不安は大きいですか。(1つだけ○)

【全体】
○ 転倒に対する不安について、「やや不安である」が35.5%で最も多く、次いで「あまり不安ではない」が29.4%、「不安ではない」が18.0%となっています。「とても不安である」「やや不安である」を合わせた“不安な方”は51.0%となっています。



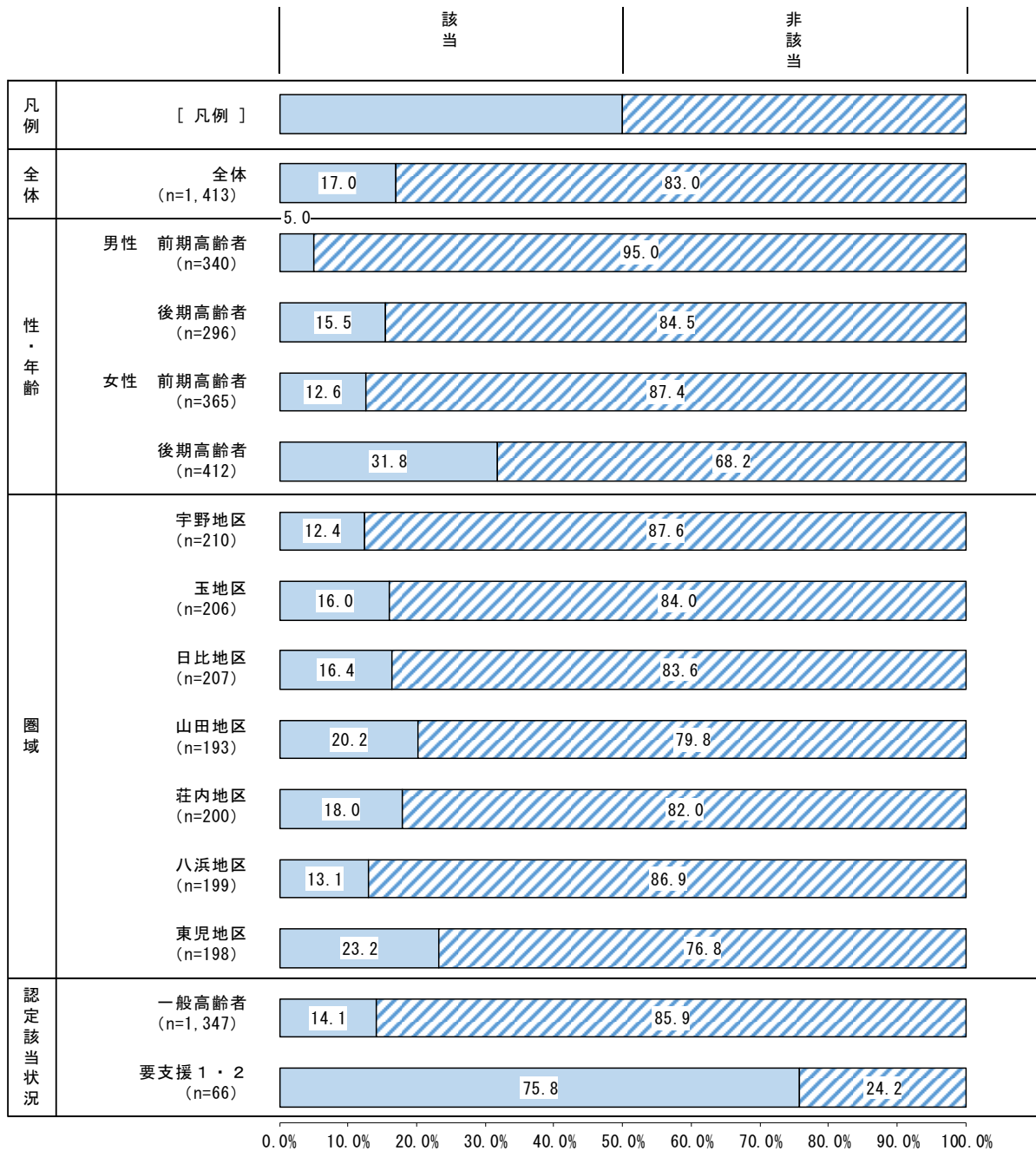
◆運動器の機能低下リスク

●運動器の機能低下リスクの判定方法

以下の設問に対して5問中3問以上該当する場合は、運動器機能の低下している高齢者となります。

設問	選択肢
階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか	できない
椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか	できない
15分位続けて歩いていますか	できない
過去1年間に転んだ経験がありますか	何度もある／1度ある
転倒に対する不安は大きいですか	とても不安である／やや不安である

- 【全体】**
○ 運動器の機能低下リスクについて、「該当」が17.0%、「非該当」が83.0%となっています。
- 【性・年齢】**
○ 「該当」は、男女ともに前期高齢者に比べて後期高齢者、前期・後期高齢者ともに男性に比べて女性に多くなっています。
- 【圏域】**
○ 「該当」は東児地区が23.2%と他の区分に比べて多くなっています。
- 【認定該当状況】**
○ 「該当」は要支援1・2が75.8%と一般高齢者の14.1%に比べて多くなっています。



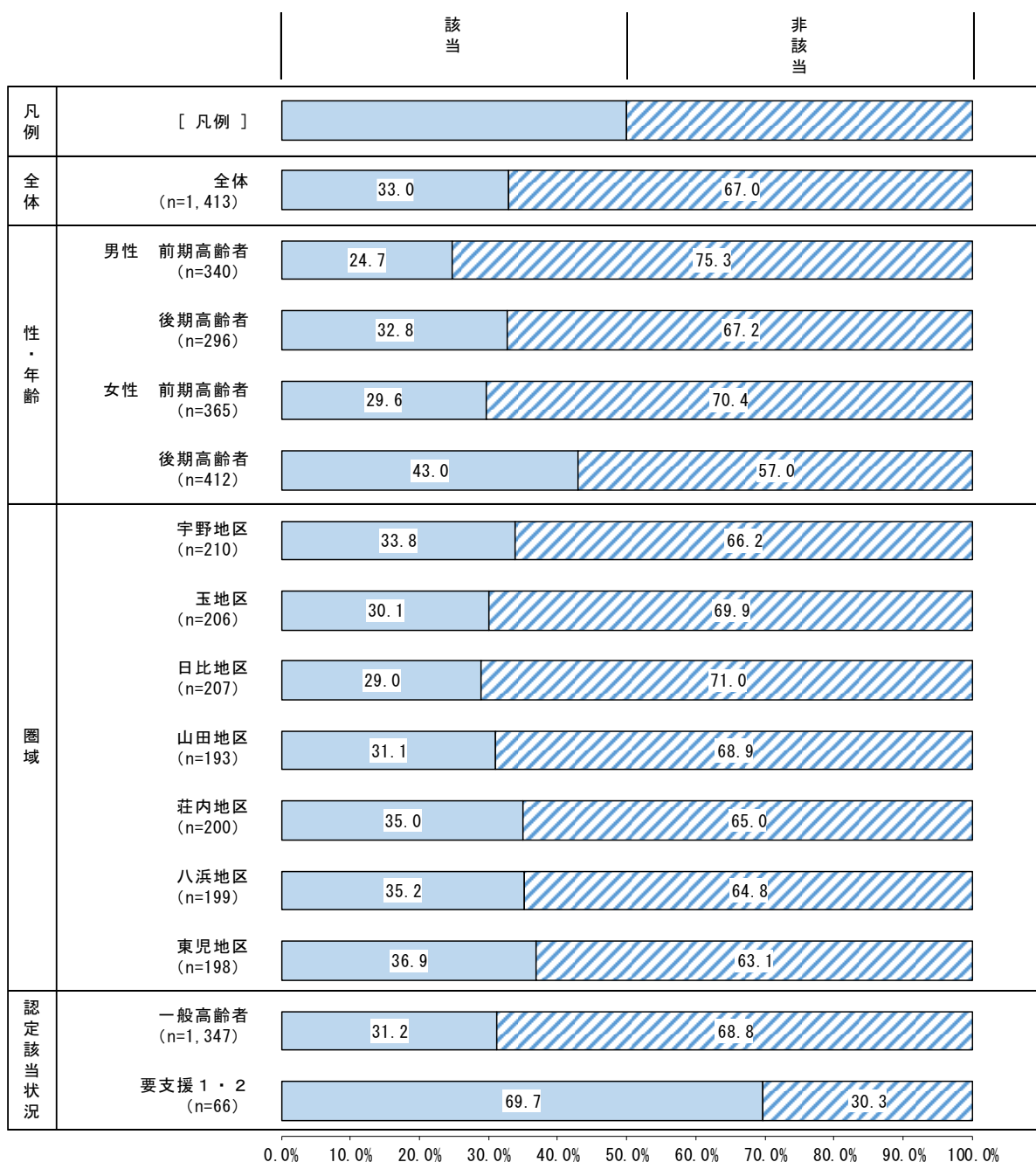
◆転倒リスク

●転倒リスクの判定

以下の設問に対して該当する場合は、転倒リスクのある高齢者となります。

設問	選択肢
過去1年間に転んだ経験がありますか	何度もある／1度ある

<p>【全体】 ○ 転倒リスクについて、「該当」が33.0%、「非該当」が67.0%となっています。</p> <p>【性・年齢】 ○ 「該当」は、男女ともに前期高齢者に比べて後期高齢者、前期・後期高齢者ともに男性に比べて女性に多くなっています。</p> <p>【圏域】 ○ 「該当」は玉地区が30.1%、日比地区が29.0%、山田地区が31.1%と他の区分に比べて少なくなっています。</p> <p>【認定該当状況】 ○ 「該当」は要支援1・2が69.7%と一般高齢者の31.2%に比べて多くなっています。</p>

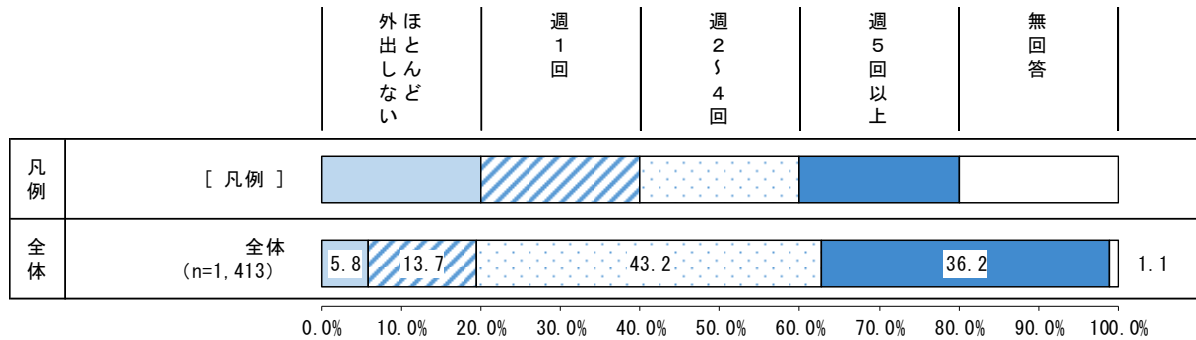


(2) 外出の状況

① 外出の頻度

●問2.6 週に1回以上は外出していますか。(1つだけ○)

【全体】
○ 外出頻度について、「週2～4回」が43.2%で最も多く、次いで「週5回以上」が36.2%、「週1回」が13.7%となっています。



◆閉じこもりのリスク

●閉じこもりのリスクの判定

以下の設問に対して該当する場合は、閉じこもり傾向のある高齢者となります。

設問	選択肢
週に1回以上は外出していますか	ほとんど外出しない／週1回

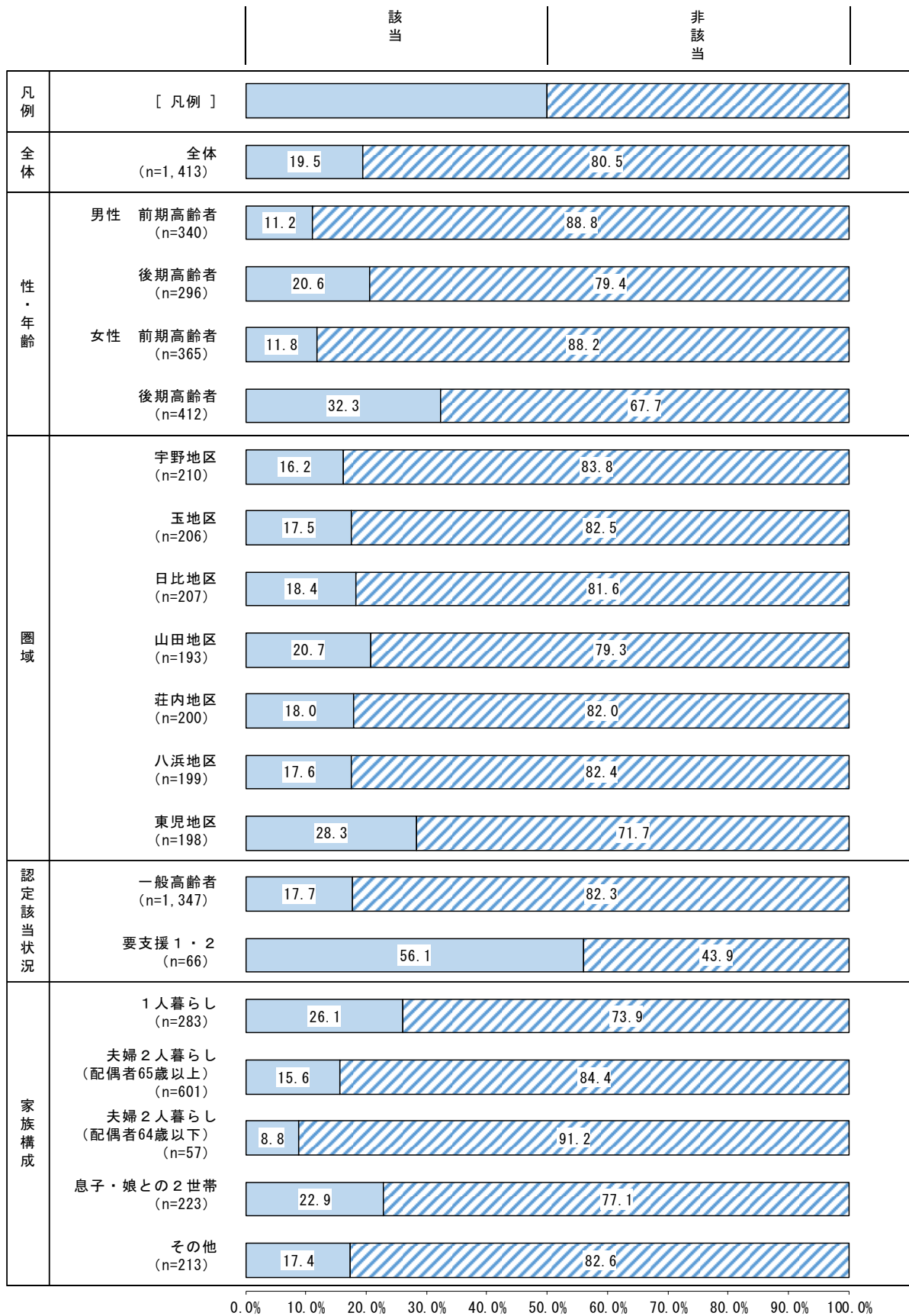
【全体】
○ 閉じこもりのリスクについて、「該当」が19.5%、「非該当」が80.5%となっています。

【性・年齢】
○ 男女ともに後期高齢者では前期高齢者に比べて「該当」が多くなっています。

【圏域】
○ 「該当」は東児地区が28.3%と他の区分に比べて多くなっています。

【認定該当状況】
○ 「該当」は要支援1・2が56.1%と一般高齢者の17.7%に比べて多くなっています。

【家族構成】
○ 「該当」は夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）が8.8%と他の区分に比べて少なくなっています。



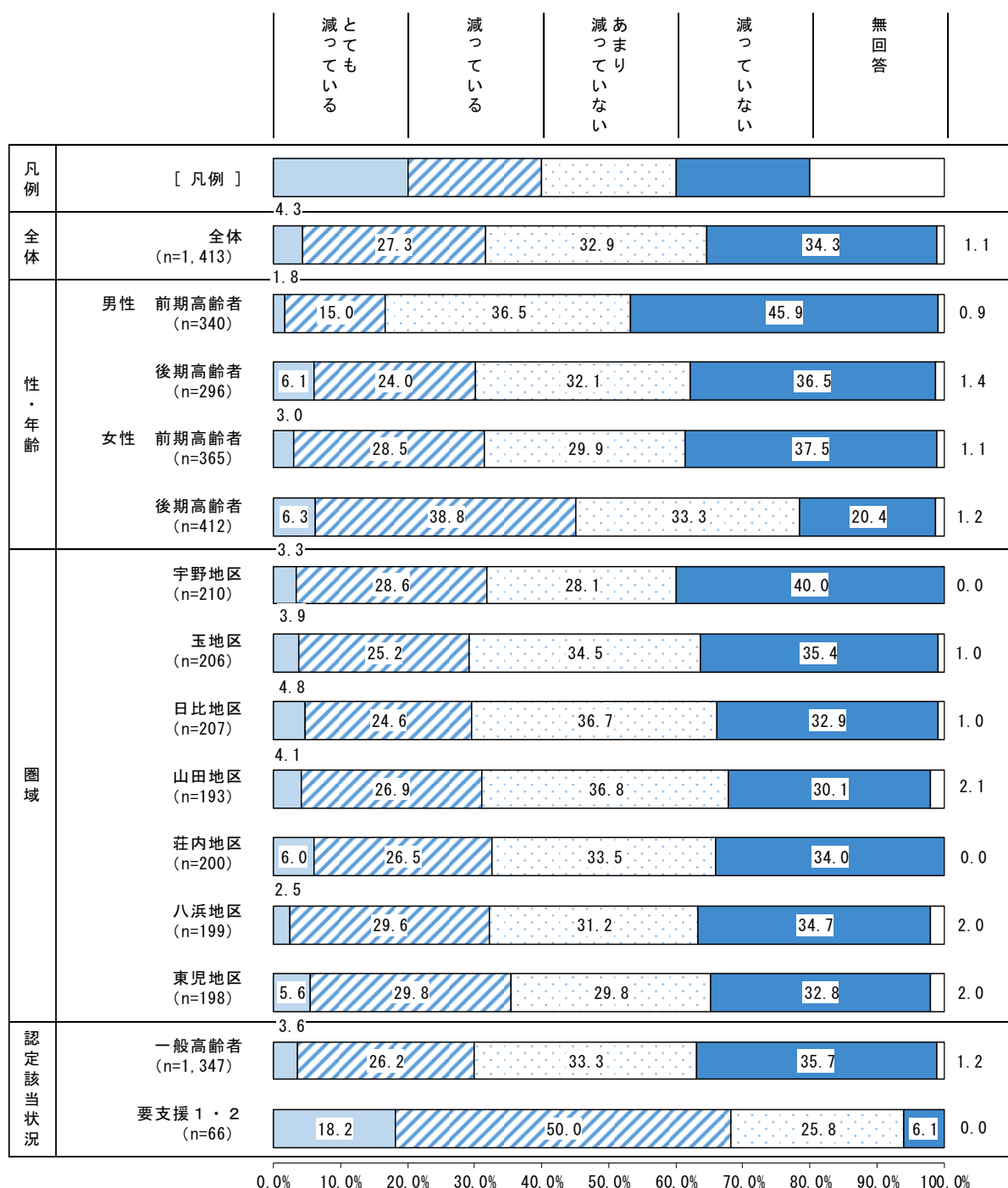
●問2.7 昨年と比べて外出の回数が減っていますか。(1つだけ○)

【全体】
 ○ 昨年と比べて外出の回数について、「減っていない」が34.3%で最も多く、次いで「あまり減っていない」が32.9%、「減っている」が27.3%となっています。「とても減っている」「減っている」を合わせた“減っている方”は31.6%となっています。

【性・年齢】
 ○ “減っている方”は女性 後期高齢者が45.1%と最も多くなっています。

【圏域】
 ○ 「とても減っている」は荘内地区が6.0%、東児地区が5.6%と他の区分に比べて多くなっています。
 ○ 「減っている」は宇野地区が28.6%、八浜地区が29.6%、東児地区が29.8%と他の区分に比べて多くなっています。

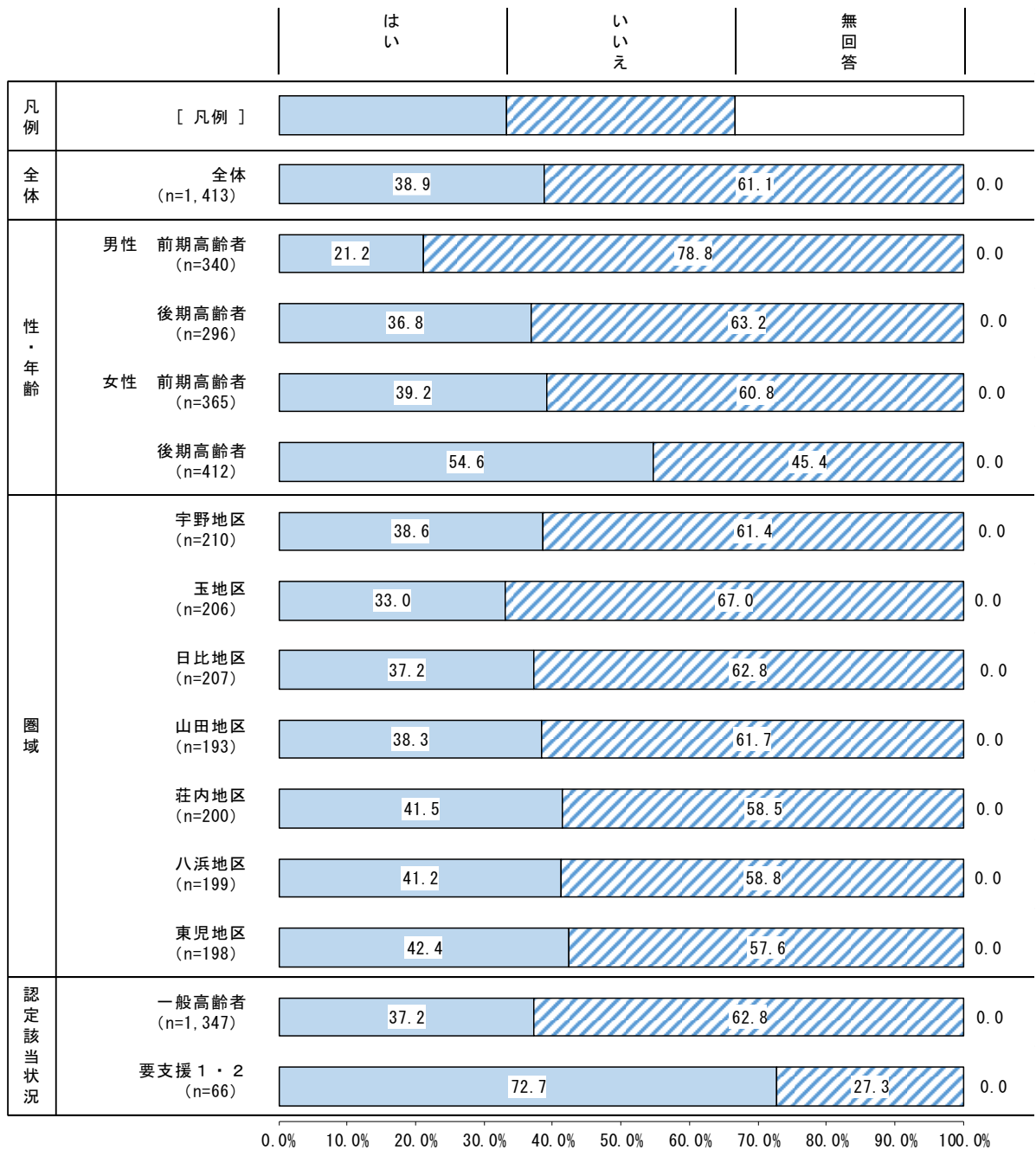
【認定該当状況】
 ○ “減っている方”は一般高齢者が29.8%、要支援1・2が68.2%となっています。



② 外出を控えているか

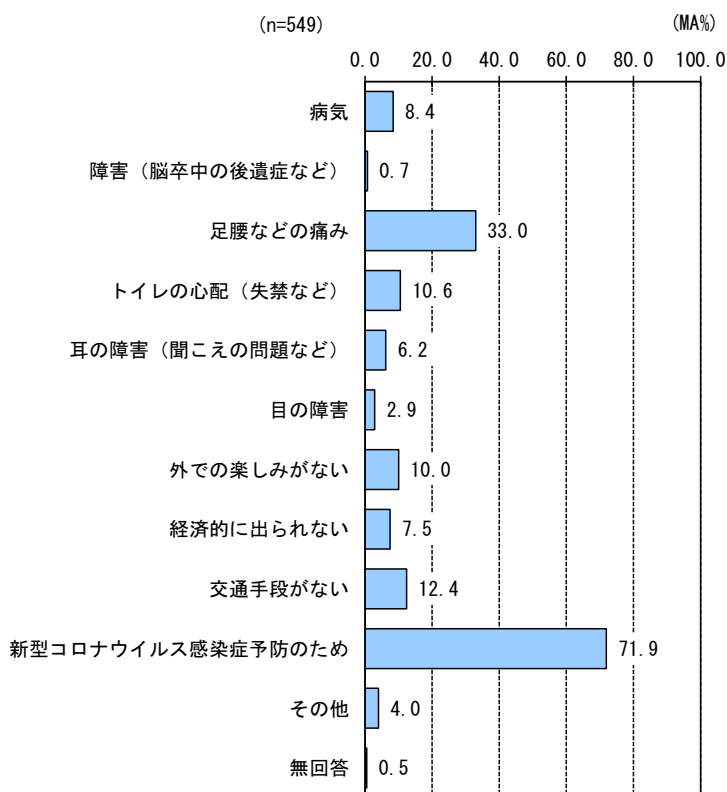
●問2.8 外出を控えていますか。(1つだけ○)

【全体】
○ 外出を控えているかについて、「はい」が38.9%、「いいえ」が61.1%となっています。
【性・年齢】
○ 男女ともに後期高齢者では前期高齢者に比べて「はい」が多くなっています。
○ 前期・後期高齢者ともに女性では男性に比べて「はい」が多くなっています。
【圏域】
○ 「はい」は荘内地区、八浜地区、東児地区で40%を超えています。
【認定該当状況】
○ 「はい」は要支援1・2が72.7%と一般高齢者の37.2%に比べて多くなっています。



●問2.8-1 外出を控えている理由は、次のどれですか。(いくつでも○)

- 【全体】**
- 外出を控えている理由について、「新型コロナウイルス感染症予防のため」が 71.9%で最も多く、次いで「足腰などの痛み」が 33.0%、「交通手段がない」が 12.4%となっています。
- 【性・年齢】**
- 男女ともに前期高齢者では「新型コロナウイルス感染症予防のため」、後期高齢者では「足腰などの痛み」、「トイレの心配（失禁など）」、「耳の障害（聞こえの問題など）」、「外での楽しみがない」が多くなっています。
 - 前期・後期高齢者ともに男性では「耳の障害（聞こえの問題など）」、「外での楽しみがない」、女性では「足腰などの痛み」が多くなっています。
- 【圏域】**
- 「外での楽しみがない」は山田地区が 5.4%、東児地区が 6.0%と他の区分に比べて少なくなっています。
 - 「交通手段がない」は東児地区が 17.9%と他の区分に比べて多くなっています。
 - 「新型コロナウイルス感染症予防のため」は八浜地区が 79.3%と他の区分に比べて多くなっています。
- 【認定該当状況】**
- 「足腰などの痛み」は要支援 1・2 が 72.9%と一般高齢者の 29.1%に比べて多くなっています。
 - 「耳の障害（聞こえの問題など）」は要支援 1・2 が 22.9%と一般高齢者の 4.6%に比べて多くなっています。
 - 「新型コロナウイルス感染症予防のため」は一般高齢者が 73.9%と要支援 1・2 の 52.1%に比べて多くなっています。



単位：％

		母数 (n)	外出を控えている理由(MA)					目の 障害
			病 気	(障 害 後 遺 症 中 の 脳 卒 中 の 後 遺 症 な ど)	痛 足 み 腰 な ど の	(ト イ レ の 心 配 な ど)	(耳 の 障 害 問 題 な ど)	
全体		549	8.4	0.7	33.0	10.6	6.2	2.9
性・ 年 齢	男性 前期高齢者	72	4.2	1.4	▼ 18.1	5.6	4.2	2.8
	後期高齢者	109	13.8	1.8	33.9	12.8	11.9	1.8
	女性 前期高齢者	143	8.4	0.7	24.5	5.6	0.7	2.1
	後期高齢者	225	7.1	-	42.7	14.2	7.6	4.0
圏 域	宇野地区	81	7.4	1.2	30.9	9.9	7.4	3.7
	玉地区	68	10.3	-	33.8	7.4	7.4	2.9
	日比地区	77	5.2	1.3	36.4	15.6	7.8	1.3
	山田地区	74	10.8	-	35.1	9.5	5.4	2.7
	荘内地区	83	8.4	1.2	33.7	4.8	4.8	4.8
	八浜地区	82	6.1	-	26.8	12.2	4.9	2.4
	東兎地区	84	10.7	1.2	34.5	14.3	6.0	2.4
認定該 当 状況	一般高齢者	501	8.6	0.6	29.1	9.6	4.6	2.4
	要支援1・2	48	6.3	2.1	△ 72.9	△ 20.8	△ 22.9	8.3

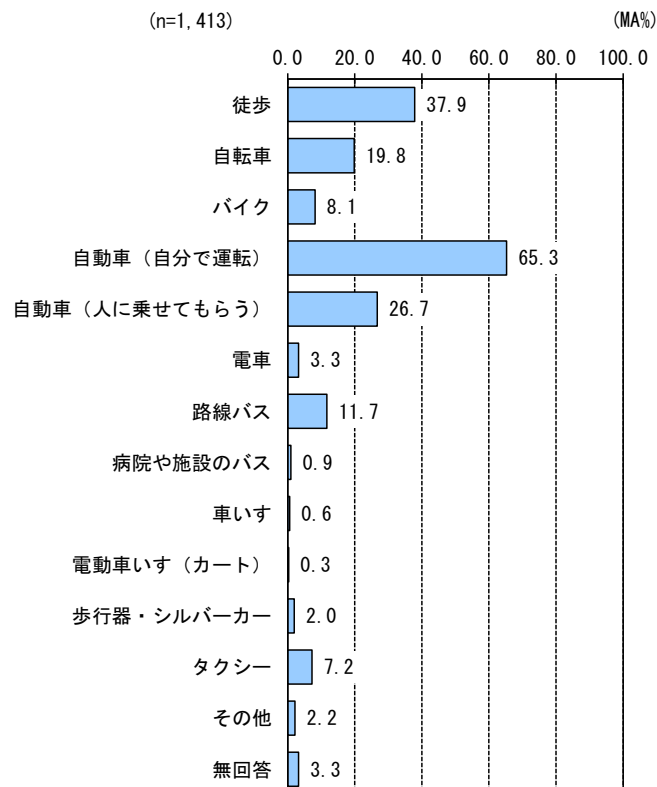
単位：％

		母数 (n)	外出を控えている理由(MA)					無 回 答
			楽 外 し で み が な い	出 経 済 的 に な い	交 通 手 段 が な い	予 ウ 新 型 の ル コ ロ ナ た め の 感 染 症	そ の 他	
全体		549	10.0	7.5	12.4	71.9	4.0	0.5
性・ 年 齢	男性 前期高齢者	72	9.7	6.9	-	△ 81.9	1.4	1.4
	後期高齢者	109	16.5	11.0	15.6	62.4	5.5	-
	女性 前期高齢者	143	4.2	8.4	5.6	△ 84.6	4.2	0.7
	後期高齢者	225	10.7	5.3	19.1	65.3	4.0	0.4
圏 域	宇野地区	81	12.3	6.2	7.4	74.1	7.4	-
	玉地区	68	10.3	8.8	11.8	66.2	4.4	1.5
	日比地区	77	11.7	6.5	9.1	74.0	1.3	-
	山田地区	74	5.4	10.8	13.5	67.6	4.1	1.4
	荘内地区	83	12.0	1.2	13.3	72.3	6.0	-
	八浜地区	82	12.2	9.8	13.4	79.3	1.2	1.2
	東兎地区	84	6.0	9.5	17.9	69.0	3.6	-
認定該 当 状況	一般高齢者	501	9.0	7.6	11.2	73.9	3.4	0.4
	要支援1・2	48	△ 20.8	6.3	△ 25.0	▼ 52.1	10.4	2.1

③ 外出の際の移動手段

●問2.9 外出する際の移動手段は何ですか。(いくつでも○)

- 【全体】**
- 外出する際の移動手段について、「自動車（自分で運転）」が 65.3%で最も多く、次いで「徒歩」が 37.9%、「自動車（人に乗せてもらう）」が 26.7%となっています。
- 【性・年齢】**
- 前期・後期高齢者ともに男性では「バイク」、「自動車（自分で運転）」、女性では「自動車（人に乗せてもらう）」、「路線バス」、「タクシー」が多くなっています。
 - 男女ともに前期高齢者では「自動車（自分で運転）」、後期高齢者では「自動車（人に乗せてもらう）」、「タクシー」が多くなっています。
- 【圏域】**
- 「自転車」は宇野地区が 36.7%と他の区分に比べて多くなっています。
 - 「自動車（人に乗せてもらう）」は日比地区が 31.9%、荘内地区が 31.0%と他の区分に比べて多くなっています。
 - 「路線バス」は玉地区が 14.6%、日比地区が 15.0%と他の区分に比べて多くなっています。
 - 「タクシー」は玉地区が 10.2%、日比地区が 9.2%と他の区分に比べて多くなっています。
- 【認定該当状況】**
- 「自動車（自分で運転）」は一般高齢者が 67.5%と要支援1・2の 19.7%に比べて多くなっています。
 - 「自動車（人に乗せてもらう）」は要支援1・2が 51.5%と一般高齢者の 25.5%に比べて多くなっています。
 - 「病院や施設のバス」は要支援1・2が 12.1%と一般高齢者の 0.4%に比べて多くなっています。
 - 「歩行器・シルバーカー」は要支援1・2が 18.2%と一般高齢者の 1.2%に比べて多くなっています。
 - 「タクシー」は要支援1・2が 34.8%と一般高齢者の 5.9%に比べて多くなっています。



単位：%

		母数 (n)	外出する際の移動手段(MA)						
			徒歩	自転車	バイク	(自動車 自分で運転)	(自動車 一人に乗せてもらう)	電車	路線バス
全体		1413	37.9	19.8	8.1	65.3	26.7	3.3	11.7
性・年齢	男性 前期高齢者	340	34.7	18.5	12.6	△ 89.7	▼ 8.2	3.5	6.5
	後期高齢者	296	41.2	25.3	9.1	70.9	18.6	1.7	7.1
	女性 前期高齢者	365	37.5	20.0	6.3	70.4	28.8	4.1	12.6
	後期高齢者	412	38.3	16.7	5.3	▼ 36.4	△ 45.9	3.4	18.4
圏域	宇野地区	210	47.1	△ 36.7	7.1	58.1	24.8	4.8	11.9
	玉地区	206	47.1	18.4	10.7	67.0	22.8	2.4	14.6
	日比地区	207	41.5	18.4	11.6	58.5	31.9	4.8	15.0
	山田地区	193	30.1	15.5	10.4	68.4	26.4	1.6	11.4
	荘内地区	200	38.5	21.5	5.0	69.5	31.0	4.5	8.5
	八浜地区	199	30.2	10.1	4.0	70.9	22.1	3.5	10.1
	東兎地区	198	29.3	17.2	8.1	65.2	27.8	1.0	10.1
認定該当 状況	一般高齢者	1347	38.7	20.6	8.5	67.5	25.5	3.3	11.4
	要支援 1・2	66	▼ 21.2	▼ 4.5	-	▼ 19.7	△ 51.5	1.5	16.7

単位：%

		母数 (n)	外出する際の移動手段(MA)						
			病院 や施設 のバス	車 い す	電 動 車 い す (カ ー ト)	歩 行 器 ・ シ ル バ ー カ ー	タ ク シ ー	そ の 他	無 回 答
全体		1413	0.9	0.6	0.3	2.0	7.2	2.2	3.3
性・年齢	男性 前期高齢者	340	0.3	-	-	-	0.6	0.6	2.1
	後期高齢者	296	0.7	0.3	0.3	0.7	6.4	1.4	4.4
	女性 前期高齢者	365	0.3	0.3	-	0.3	4.4	1.1	4.7
	後期高齢者	412	2.2	1.5	0.7	6.1	15.8	5.1	2.2
圏域	宇野地区	210	1.0	-	0.5	1.9	7.6	1.4	4.3
	玉地区	206	0.5	-	-	1.5	10.2	2.9	3.4
	日比地区	207	1.0	0.5	-	2.9	9.2	2.9	1.9
	山田地区	193	1.0	0.5	-	1.6	5.7	1.6	2.1
	荘内地区	200	1.0	0.5	-	1.0	6.5	2.0	2.5
	八浜地区	199	1.0	0.5	1.0	2.0	5.0	1.5	5.5
	東兎地区	198	1.0	2.0	0.5	3.0	6.1	3.0	3.0
認定該当 状況	一般高齢者	1347	0.4	0.4	0.2	1.2	5.9	1.9	3.3
	要支援 1・2	66	△ 12.1	4.5	1.5	△ 18.2	△ 34.8	7.6	1.5

5. 食べることについて

(1) 口腔

① 口内の健康状態

- 問3.2 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。(1つだけ○)

【全体】

- 半年前に比べて固いものが食べにくくなったかについて、「はい」が 35.2%、「いいえ」が 64.0%となっています。

- 問3.3 お茶や汁物等でむせることがありますか。(1つだけ○)

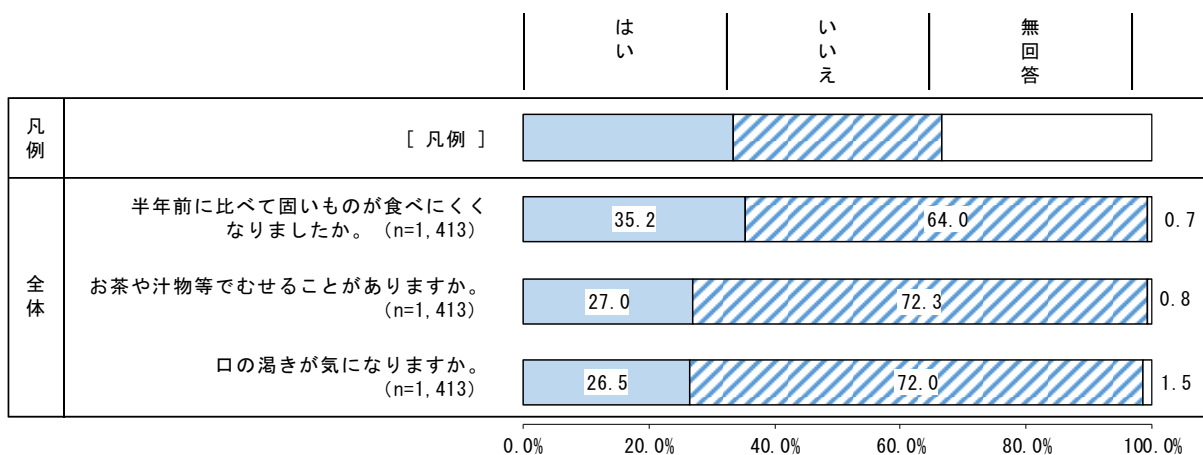
【全体】

- お茶や汁物等でむせることがあるかについて、「はい」が 27.0%、「いいえ」が 72.3%となっています。

- 問3.4 口の渇きが気になりますか。(1つだけ○)

【全体】

- 口の渇きが気になるかについて、「はい」が 26.5%、「いいえ」が 72.0%となっています。



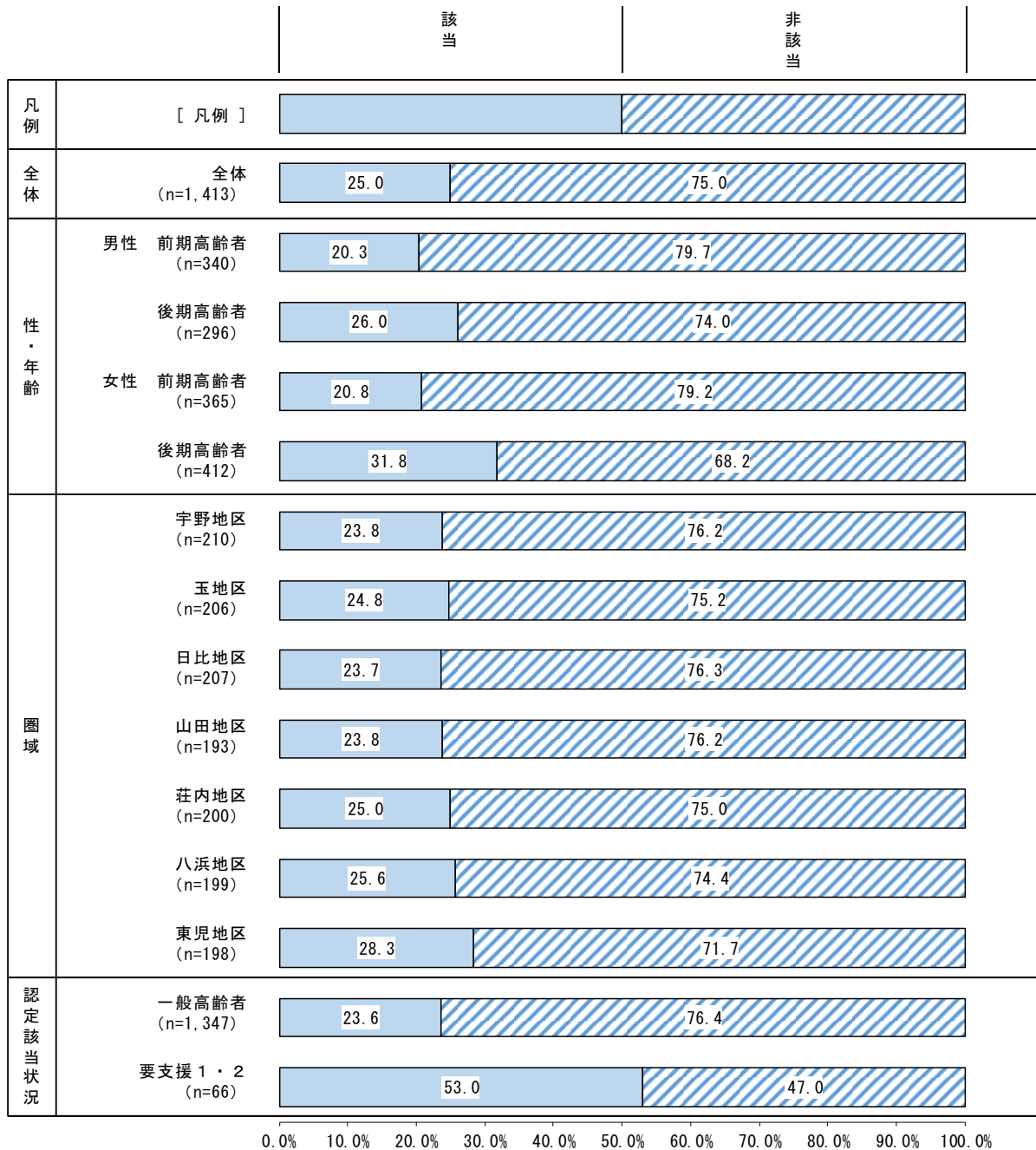
◆口腔機能の低下リスク

- 口腔機能の低下リスクの判定

以下の設問に対して3問中2問該当する場合は、口腔機能の低下している高齢者となります。

設問	選択肢
【咀嚼機能低下】半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか	はい
【嚥下機能低下】お茶や汁物等でむせることがありますか	はい
【肺炎発症リスク】口の渇きが気になりますか	はい

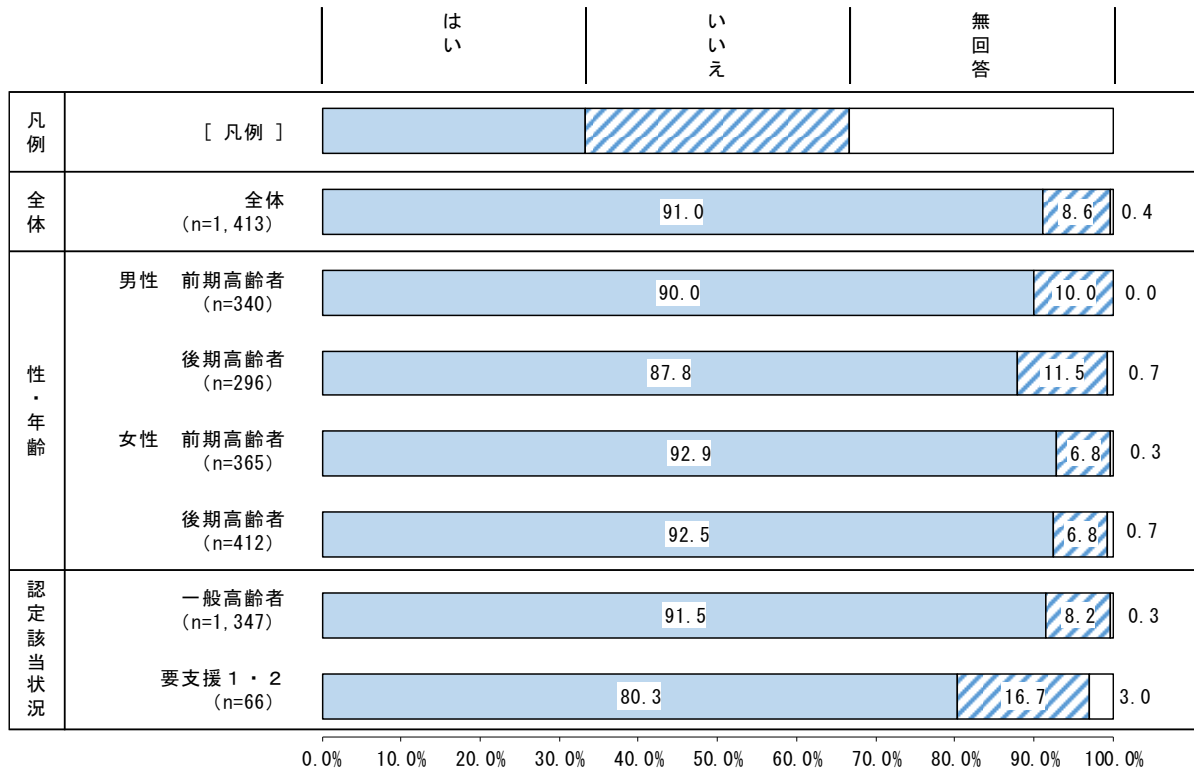
- 【全体】**
○ 口腔機能の低下リスクについて、「該当」が 25.0%、「非該当」が 75.0%となっています。
- 【性・年齢】**
○ 男女ともに後期高齢者では前期高齢者に比べて「該当」が多くなっています。
- 【圏域】**
○ 「該当」は東児地区が 28.3%と他の区分に比べて多くなっています。
- 【認定該当状況】**
○ 「該当」は要支援 1・2 が 53.0%と一般高齢者の 23.6%に比べて多くなっています。



② 歯の状況

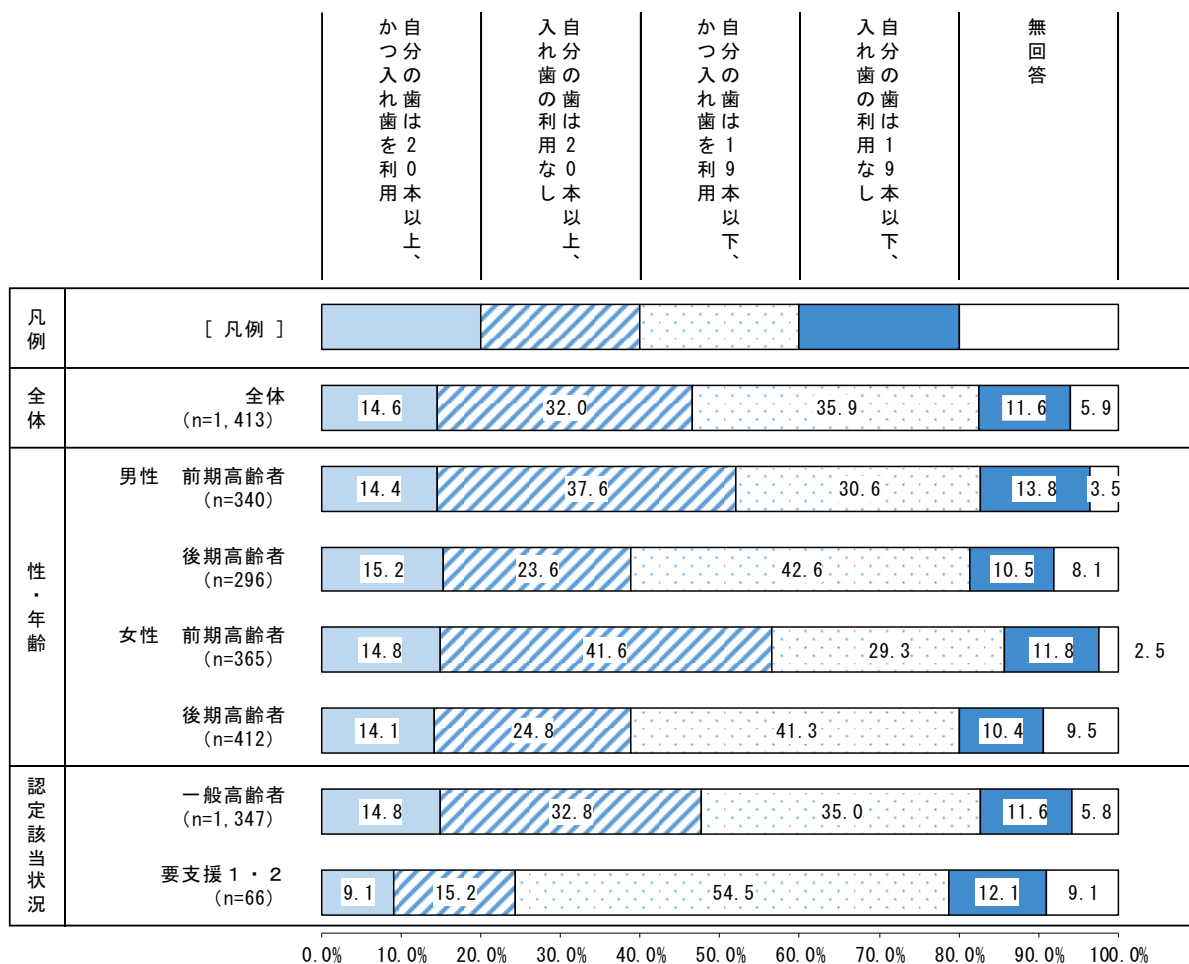
●問3.5 歯磨き（人にやってもらう場合も含む）を毎日していますか。（1つだけ○）

【全体】
 ○ 歯磨きを毎日しているかについて、「はい」が 91.0%、「いいえ」が 8.6%となっています。
【性・年齢】
 ○ 前期・後期高齢者ともに男性では女性に比べて「いいえ」が多くなっています。
【認定該当 状況】
 ○ 「いいえ」は要支援1・2が 16.7%と一般高齢者の 8.2%に比べて多くなっています。



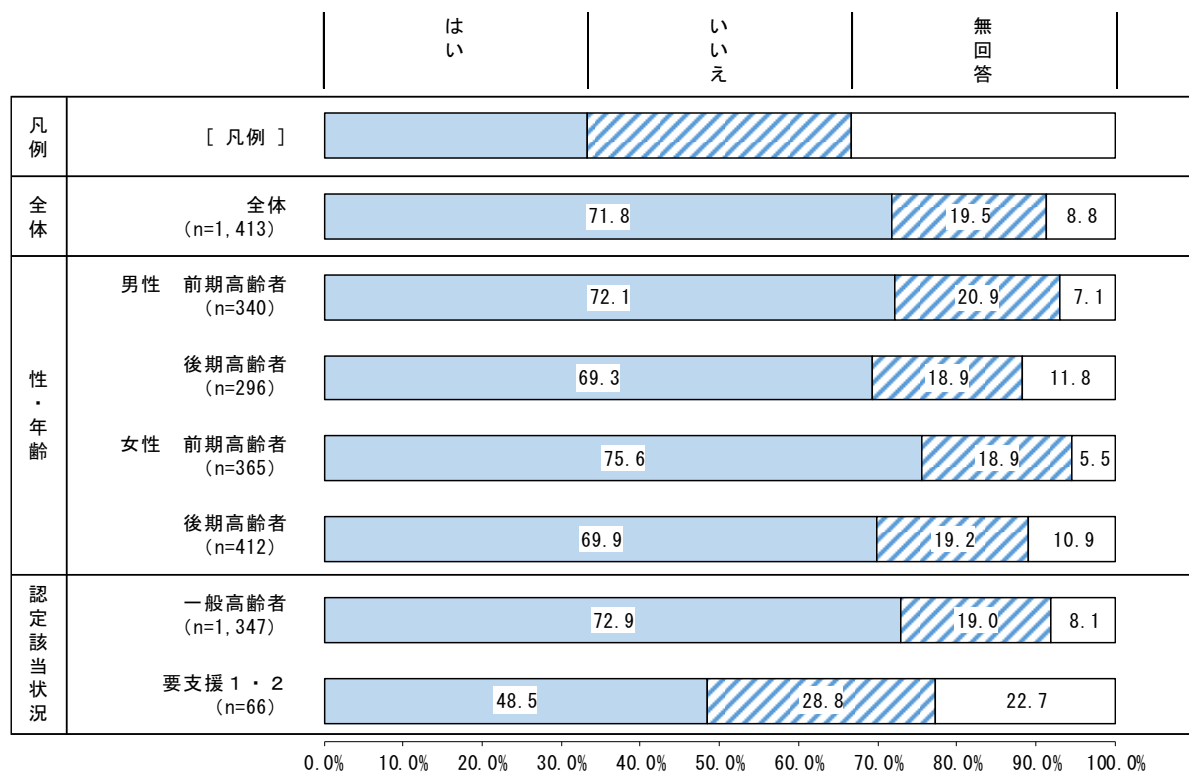
●問3.6 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください。(1つだけ○)

- 【全体】**
- 歯の数と入れ歯の利用状況について、「自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」が 35.9%で最も多く、次いで「自分の歯は 20 本以上、入れ歯の利用なし」が 32.0%、「自分の歯は 20 本以上、かつ入れ歯を利用」が 14.6%となっています。
- 【性・年齢】**
- 男女ともに後期高齢者では前期高齢者に比べて「自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」が多くなっています。
 - 「自分の歯は 19 本以下、入れ歯の利用なし」は男性 前期高齢者が 13.8%と他の区分に比べて多くなっています。
- 【認定該当状況】**
- 「自分の歯は 20 本以上、かつ入れ歯を利用」は一般高齢者が 14.8%と要支援 1・2 の 9.1%に比べて多くなっています。
 - 「自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」は要支援 1・2 が 54.5%と一般高齢者の 35.0%に比べて多くなっています。



●問3.6-1 噛み合わせは良いですか。(1つだけ○)

【全体】
 ○ 噛み合わせは良いかについて、「はい」が71.8%、「いいえ」が19.5%となっています。
【性・年齢】
 ○ 「いいえ」は男性 前期高齢者が20.9%と他の区分に比べて多くなっています。
【認定該当状況】
 ○ 「いいえ」は要支援1・2が28.8%と一般高齢者の19.0%に比べて多くなっています。



(2) 栄養

① 体重の状況

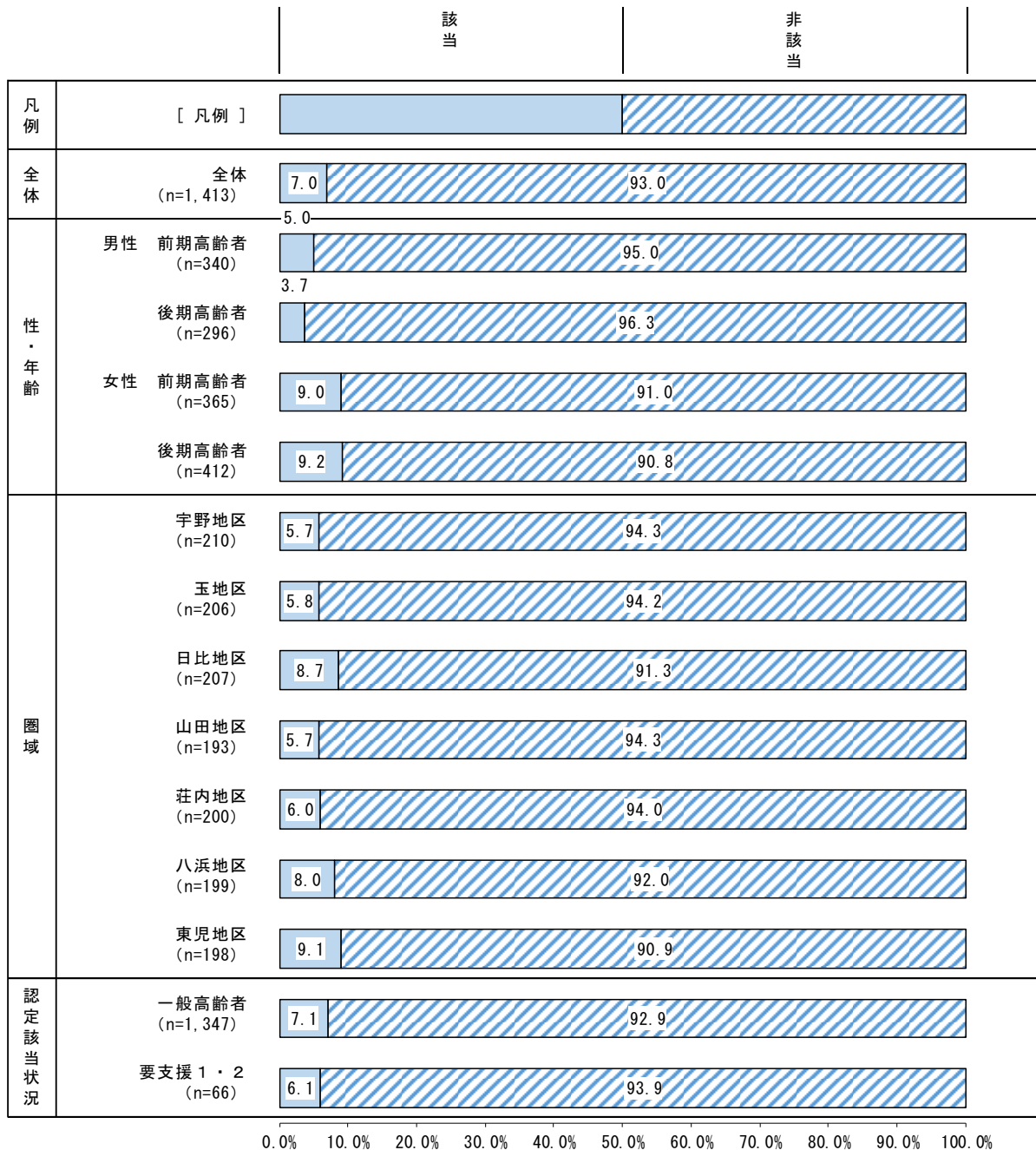
◆栄養改善のリスク

●栄養改善のリスクの判定

以下の設問に対して該当する場合は、栄養改善リスクのある高齢者となります。

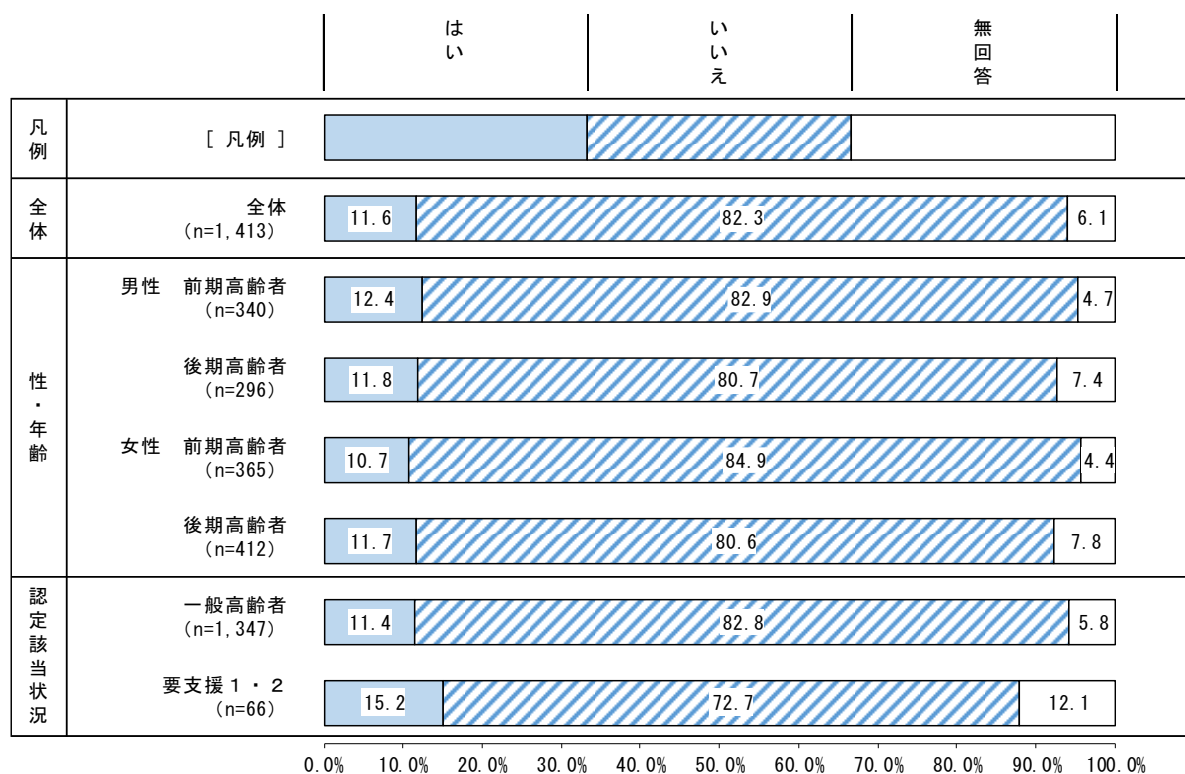
設問	選択肢
身長・体重から算出されるBMI (体重 (kg) ÷身長 (m) ²)	18.5未満

【全体】
 ○ 栄養改善のリスクについて、「該当」が7.0%、「非該当」が93.0%となっています。
【性・年齢】
 ○ 前期・後期高齢者ともに女性では男性に比べて「該当」が多くなっています。
【圏域】
 ○ 「該当」は日比地区が8.7%、八浜地区が8.0%、東児地区が9.1%と他の区分に比べて多くなっています。



●問3.7 6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか。(1つだけ○)

【全体】
 ○ 6か月間で2～3kg以上の体重減少があったかについて、「はい」が11.6%、「いいえ」が82.3%となっています。



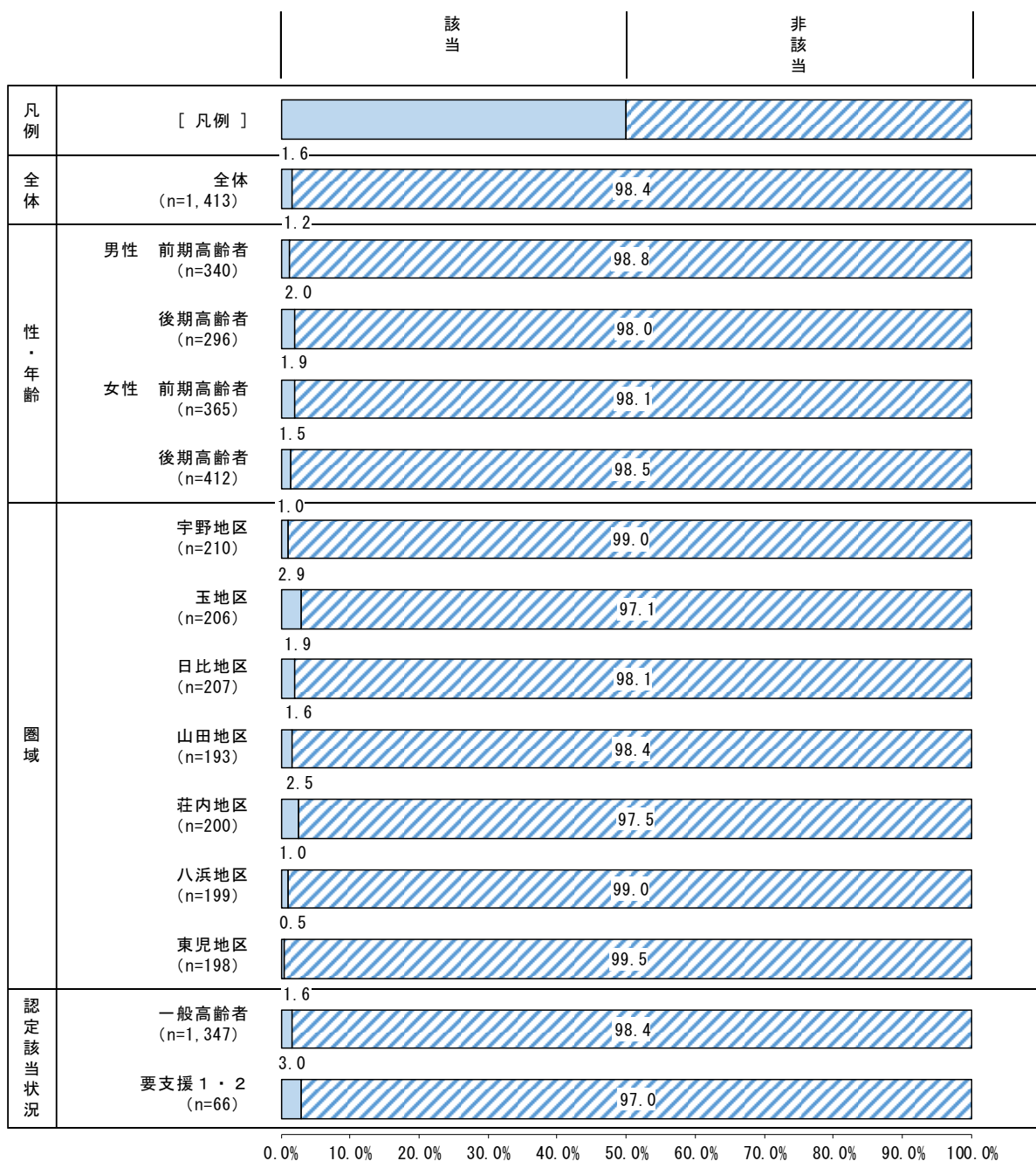
◆低栄養のリスク

●低栄養のリスクの判定

以下の設問に対して2問中2問該当する場合は、低栄養状態にある高齢者となります。

設問	選択肢
身長・体重から算出されるBMI（体重（kg）÷身長（m） ² ）	18.5未満
6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか	はい

<p>【全体】 ○ 低栄養のリスクについて、「該当」が1.6%、「非該当」が98.4%となっています。</p> <p>【性・年齢】 ○ 「該当」は男性 前期高齢者が1.2%、女性 後期高齢者が1.5%と他の区分に比べて少なくなっています。</p> <p>【圏域】 ○ 「該当」は宇野地区が1.0%、八浜地区が1.0%、東児地区が0.5%と他の区分に比べて少なくなっています。</p>
--



② 孤食の状況

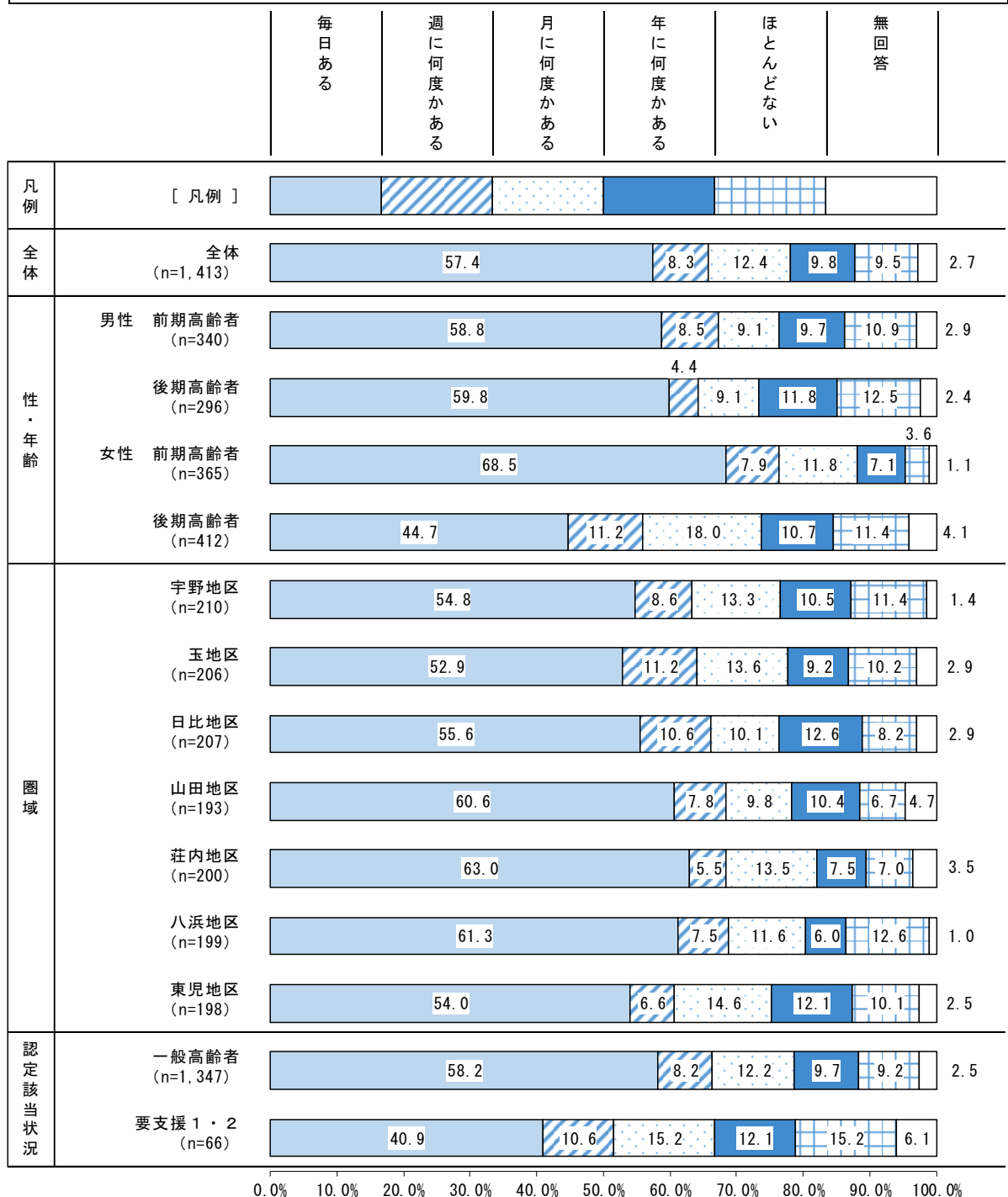
●問3.8 どなたかと食事をとる機会がありますか。(1つだけ○)

【全体】
 ○ 共食の有無について、「毎日ある」が 57.4%で最も多く、次いで「月に何度かある」が 12.4%、「年に何度かある」が 9.8%となっています。「年に何度かある」「ほとんどない」を合わせた“孤食傾向の方”は 19.2%となっています。

【性・年齢】
 ○ “孤食傾向の方”は男性 後期高齢者が 24.3%と最も多く、女性の前期高齢者が 10.7%と最も少なくなっています。

【圏域】
 ○ 「毎日ある」は山田地区が 60.6%、荘内地区が 63.0%、八浜地区が 61.3%と他の区分に比べて多くなっています。

【認定該当状況】
 ○ 「ほとんどない」は要支援1・2が 15.2%、一般高齢者の 9.2%となっています。



6. 毎日の生活について

(1) 物忘れ

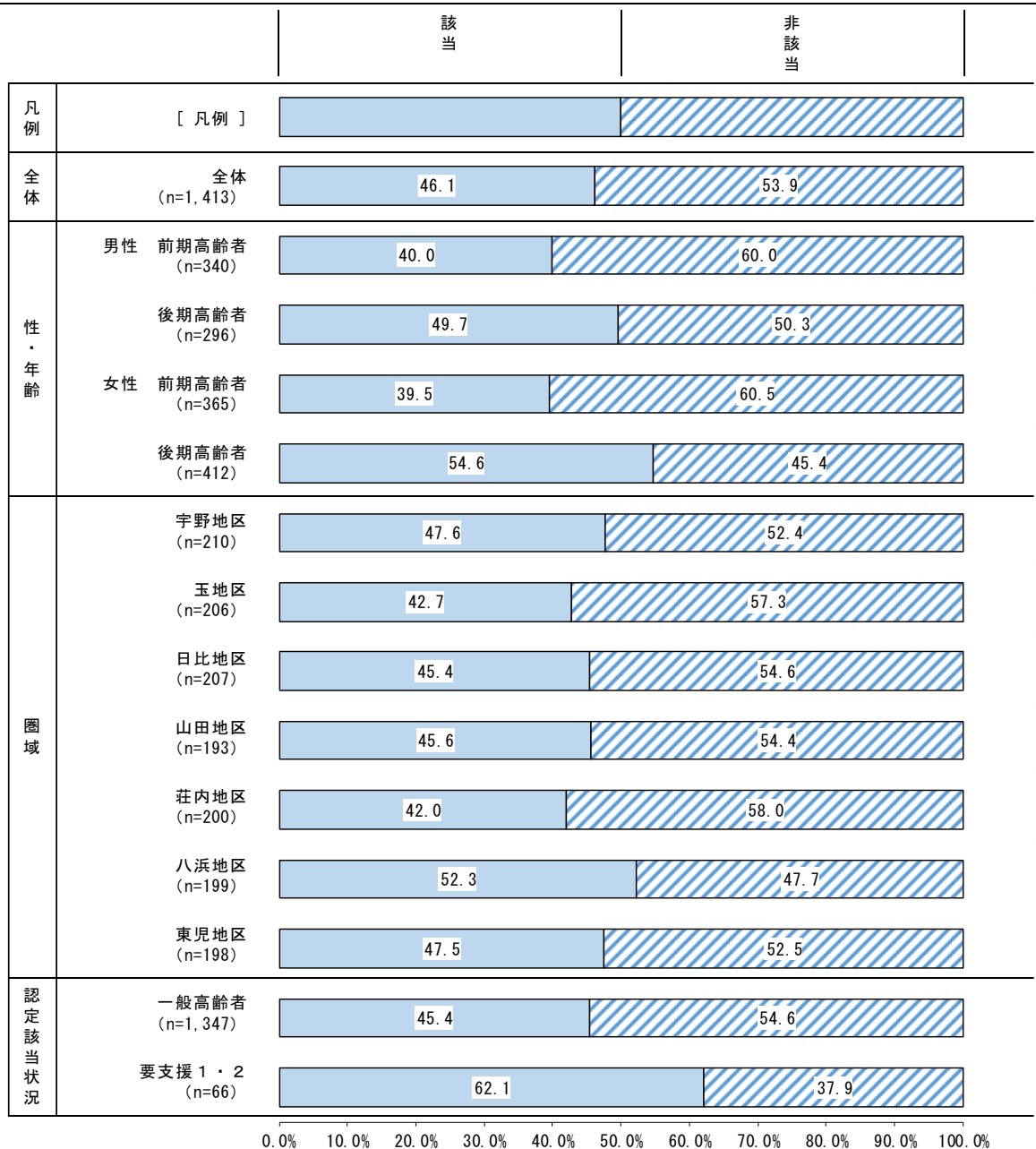
◆ 認知機能の低下リスク

● 認知機能の低下リスクの判定

以下の設問に対して該当する場合は、認知機能の低下がみられる高齢者となります。

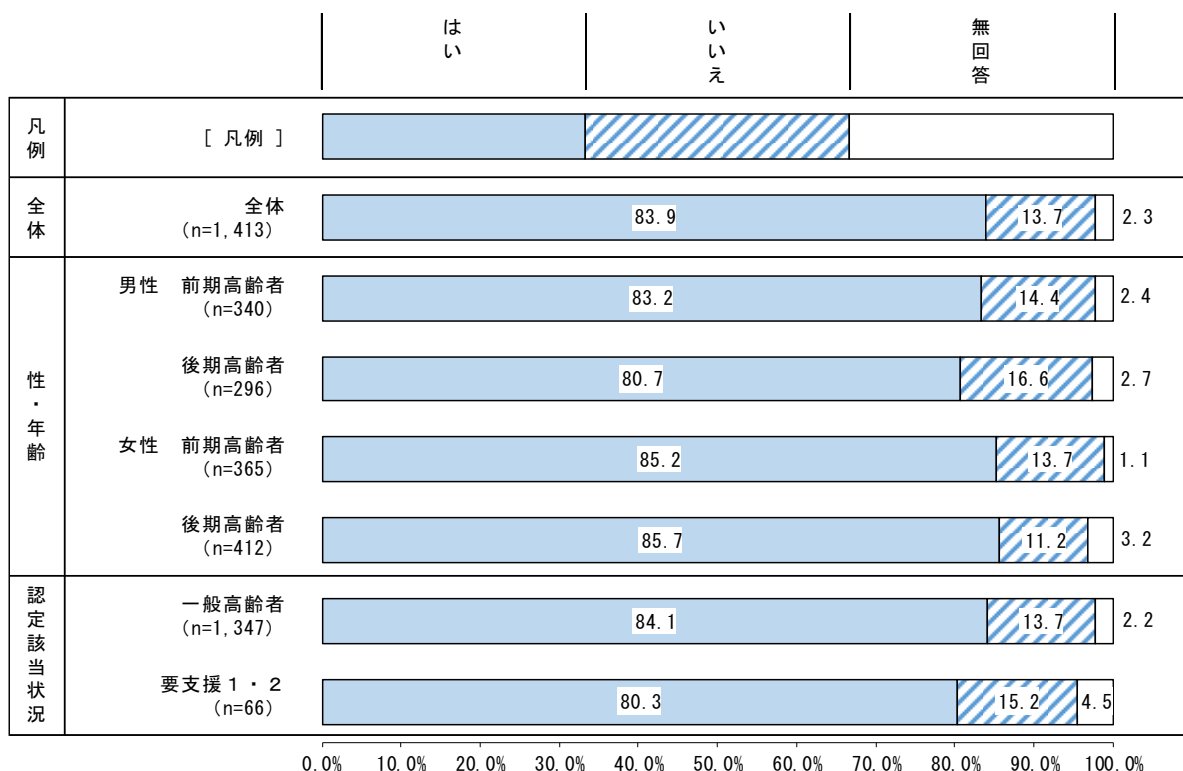
設問	選択肢
物忘れが多いと感じますか	はい

<p>【全体】 ○ 認知機能の低下リスクは「該当」が46.1%、「非該当」が53.9%となっています。</p> <p>【性・年齢】 ○ 男女ともに後期高齢者では前期高齢者に比べて「該当」が多くなっています。</p> <p>【圏域】 ○ 「該当」は八浜地区が52.3%と他の区分に比べて多くなっています。</p> <p>【認定該当状況】 ○ 「該当」は要支援1・2が62.1%と一般高齢者の45.4%に比べて多くなっています。</p>
--



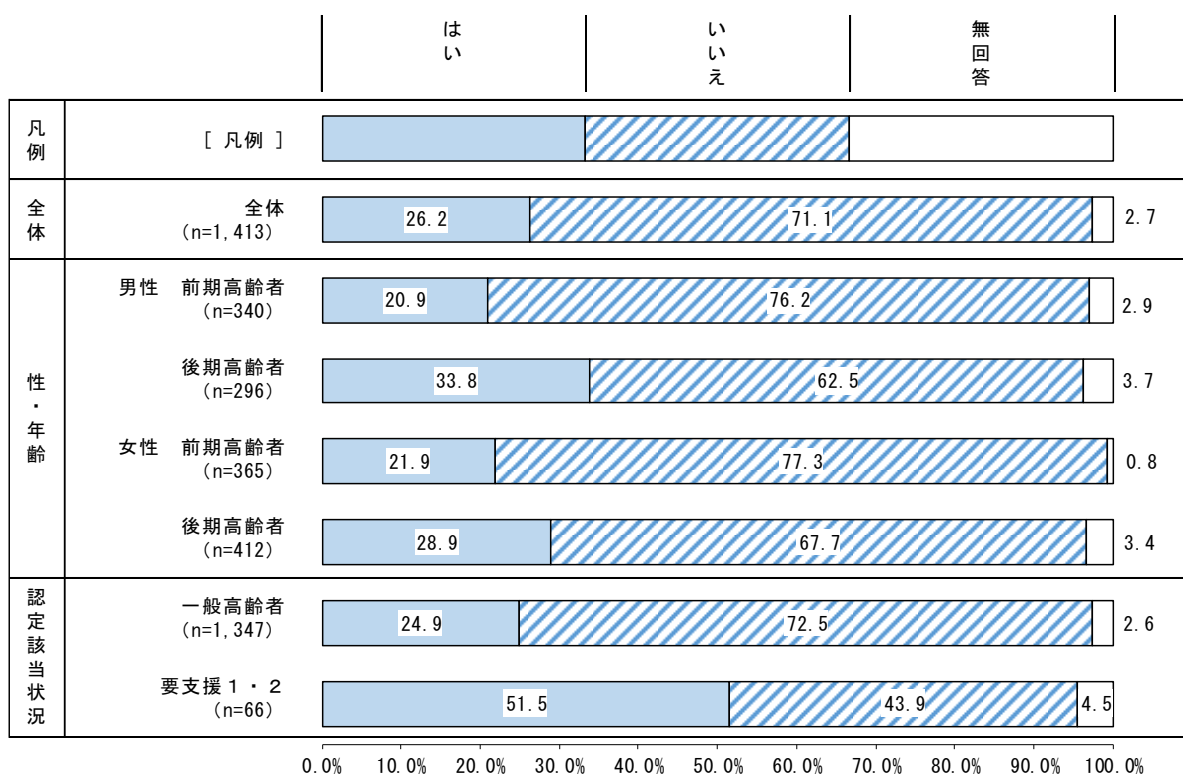
●問4.2 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか。(1つだけ○)

【全体】
 ○ 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしているかについて、「はい」が83.9%、「いいえ」が13.7%となっています。



●問4.3 今日が何月何日かわからない時がありますか。(1つだけ○)

【全体】
 ○ 今日が何月何日か、わからない時があるかについて、「はい」が26.2%、「いいえ」が71.1%となっています。



(2) IADLの状況

- 問4.4 バスや電車を使って1人で外出していますか（自家用車でも可）。（1つだけ○）

【全体】

○ バスや電車を使った1人での外出について、「できるし、している」が74.3%で最も多く、次いで「できるけどしていない」が15.8%、「できない」が7.3%となっています。

- 問4.5 自分で食品・日用品の買物をしていますか。（1つだけ○）

【全体】

○ 食品・日用品の買物について、「できるし、している」が80.7%で最も多く、次いで「できるけどしていない」が13.2%、「できない」が4.2%となっています。

- 問4.6 自分で食事の用意をしていますか。（1つだけ○）

【全体】

○ 食事の用意について、「できるし、している」が70.3%で最も多く、次いで「できるけどしていない」が20.1%、「できない」が7.5%となっています。

- 問4.7 自分で請求書の支払いをしていますか。（1つだけ○）

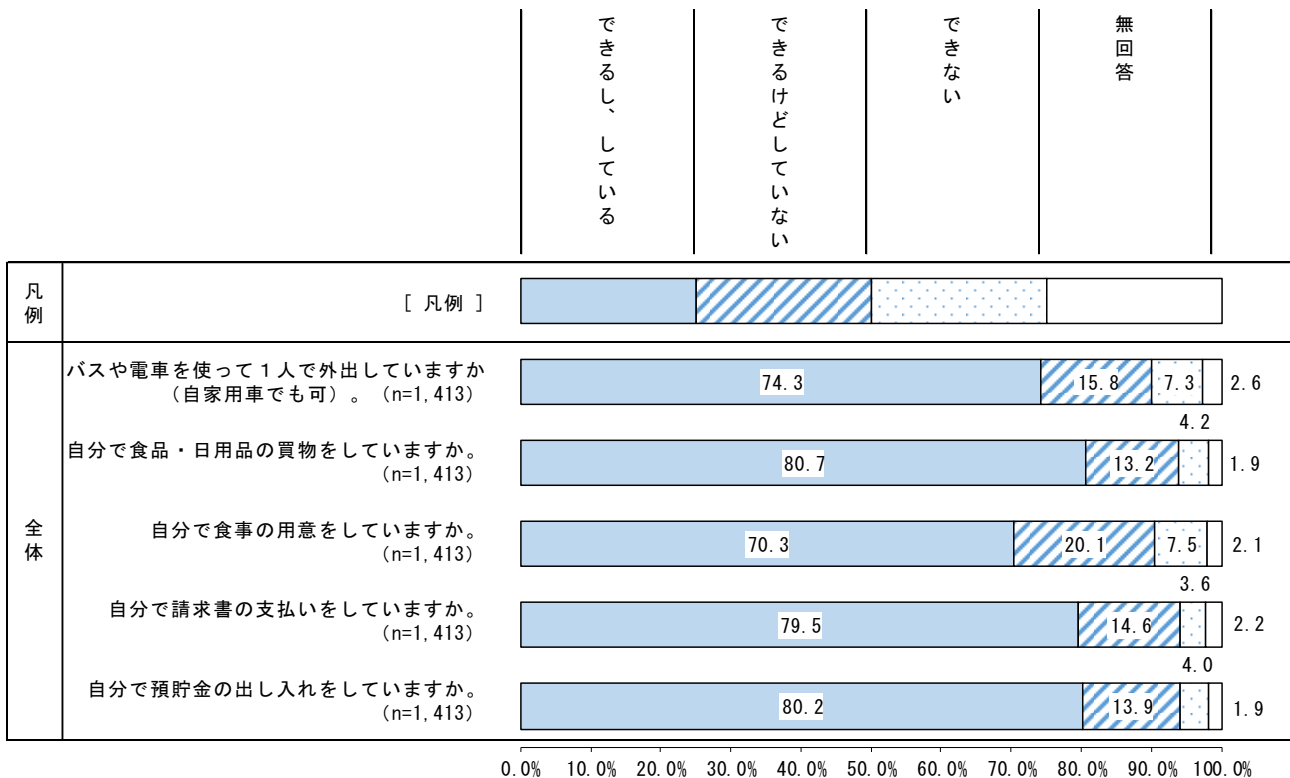
【全体】

○ 請求書の支払いについて、「できるし、している」が79.5%で最も多く、次いで「できるけどしていない」が14.6%、「できない」が3.6%となっています。

- 問4.8 自分で預貯金の出し入れをしていますか。（1つだけ○）

【全体】

○ 預貯金の出し入れについて、「できるし、している」が80.2%で最も多く、次いで「できるけどしていない」が13.9%、「できない」が4.0%となっています。



◆手段的自立度（IADL）の判定

●手段的自立度（IADL）の判定

以下の設問を5点満点で判定し、5点を「高い」、4点を「やや低い」、3点以下を「低い」と評価。

設問	選択肢	配点
バスや電車で一人で外出していますか（自家用車でも可）	できるし、している／ できるけどしていない	1点
自分で食品・日用品の買物をしていますか	できるし、している／ できるけどしていない	1点
自分で食事の用意をしていますか	できるし、している／ できるけどしていない	1点
自分で請求書の支払いをしていますか	できるし、している／ できるけどしていない	1点
自分で預貯金の出し入れをしていますか	できるし、している／ できるけどしていない	1点

※手段的自立度（IADL）とは、『手段的日常生活動作』と訳され、日常生活を送る上で必要な動作のうち、買い物や洗濯、掃除等の家事全般や、金銭管理や服薬管理、外出して乗り物に乗ることなどを指します。

【全体】

- 手段的自立度（IADL）について、「5点（高い）」が83.7%で最も多く、次いで「4点（やや低い）」が6.6%、「3点以下（低い）」が6.4%となっています。

【性・年齢】

- 男女ともに前期高齢者では後期高齢者に比べて「5点（高い）」が多くなっています。
- 前期・後期高齢者ともに女性では男性に比べて「5点（高い）」が多くなっています。
- 男女ともに後期高齢者では前期高齢者に比べて「3点以下（低い）」が多くなっています。

【圏域】

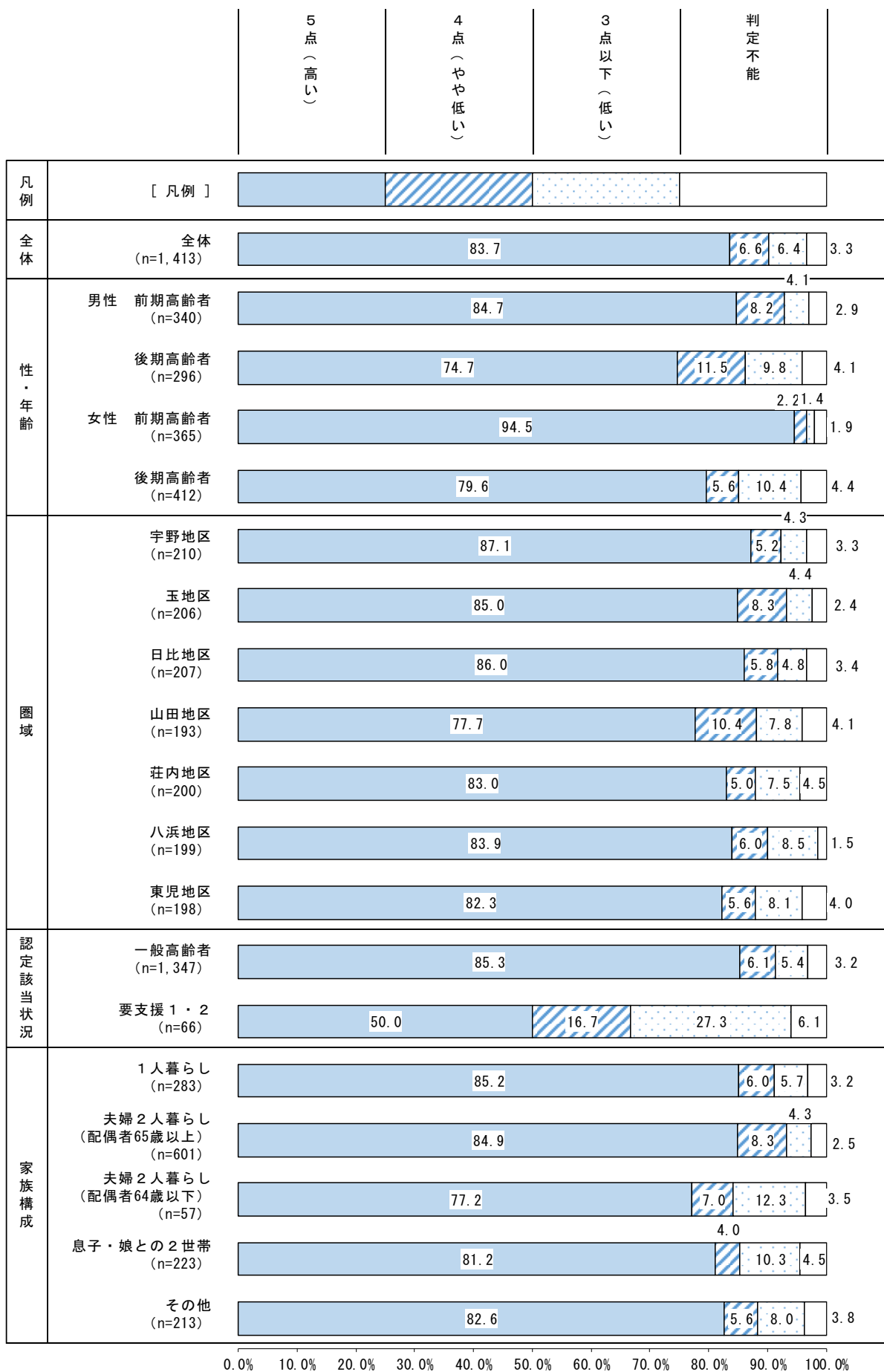
- 「5点（高い）」は山田地区が77.7%と他の区分に比べて少なくなっています。
- 「3点以下（低い）」は宇野地区が4.3%、玉地区が4.4%、日比地区が4.8%と他の区分に比べて少なくなっています。

【認定該当状況】

- 「5点（高い）」は一般高齢者が85.3%と要支援1・2の50.0%に比べて多くなっています。
- 「3点以下（低い）」は要支援1・2が27.3%と一般高齢者の5.4%に比べて多くなっています。

【家族構成】

- 「5点（高い）」は夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）が77.2%と他の区分に比べて少なくなっています。
- 「3点以下（低い）」は1人暮らしが5.7%、夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）が4.3%と他の区分に比べて少なくなっています。



0.0% 10.0% 20.0% 30.0% 40.0% 50.0% 60.0% 70.0% 80.0% 90.0% 100.0%

(3) 社会との関わり

- 問4.9 年金などの書類（役所や病院などに出す書類）が書けますか。（1つだけ○）

【全体】

○ 年金などの書類が書けるかについて、「はい」が89.0%、「いいえ」が8.8%となっています。

- 問4.10 新聞を読んでいますか。（1つだけ○）

【全体】

○ 新聞を読んでいるかについて、「はい」が77.6%、「いいえ」が20.2%となっています。

- 問4.11 本や雑誌を読んでいますか。（1つだけ○）

【全体】

○ 本や雑誌を読んでいるかについて、「はい」が65.9%、「いいえ」が32.0%となっています。

- 問4.12 健康についての記事や番組に関心がありますか。（1つだけ○）

【全体】

○ 健康についての記事や番組に関心があるかについて、「はい」が84.9%、「いいえ」が12.6%となっています。

- 問4.13 友人の家を訪ねていますか。（1つだけ○）

【全体】

○ 友人の家を訪ねているかについて、「はい」が46.6%、「いいえ」が51.2%となっています。

- 問4.14 家族や友人の相談にのっていますか。（1つだけ○）

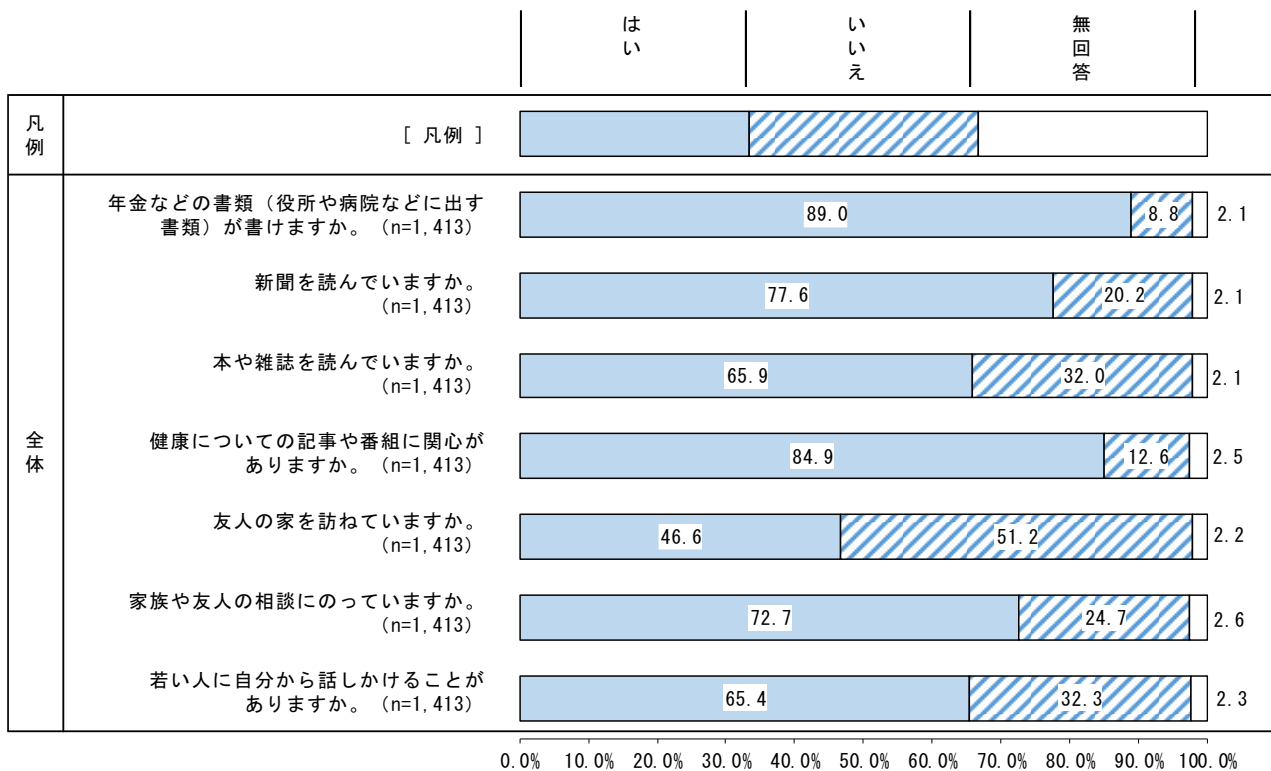
【全体】

○ 家族や友人の相談にのっているかについて、「はい」が72.7%、「いいえ」が24.7%となっています。

- 問4.15 若い人に自分から話しかけることがありますか。（1つだけ○）

【全体】

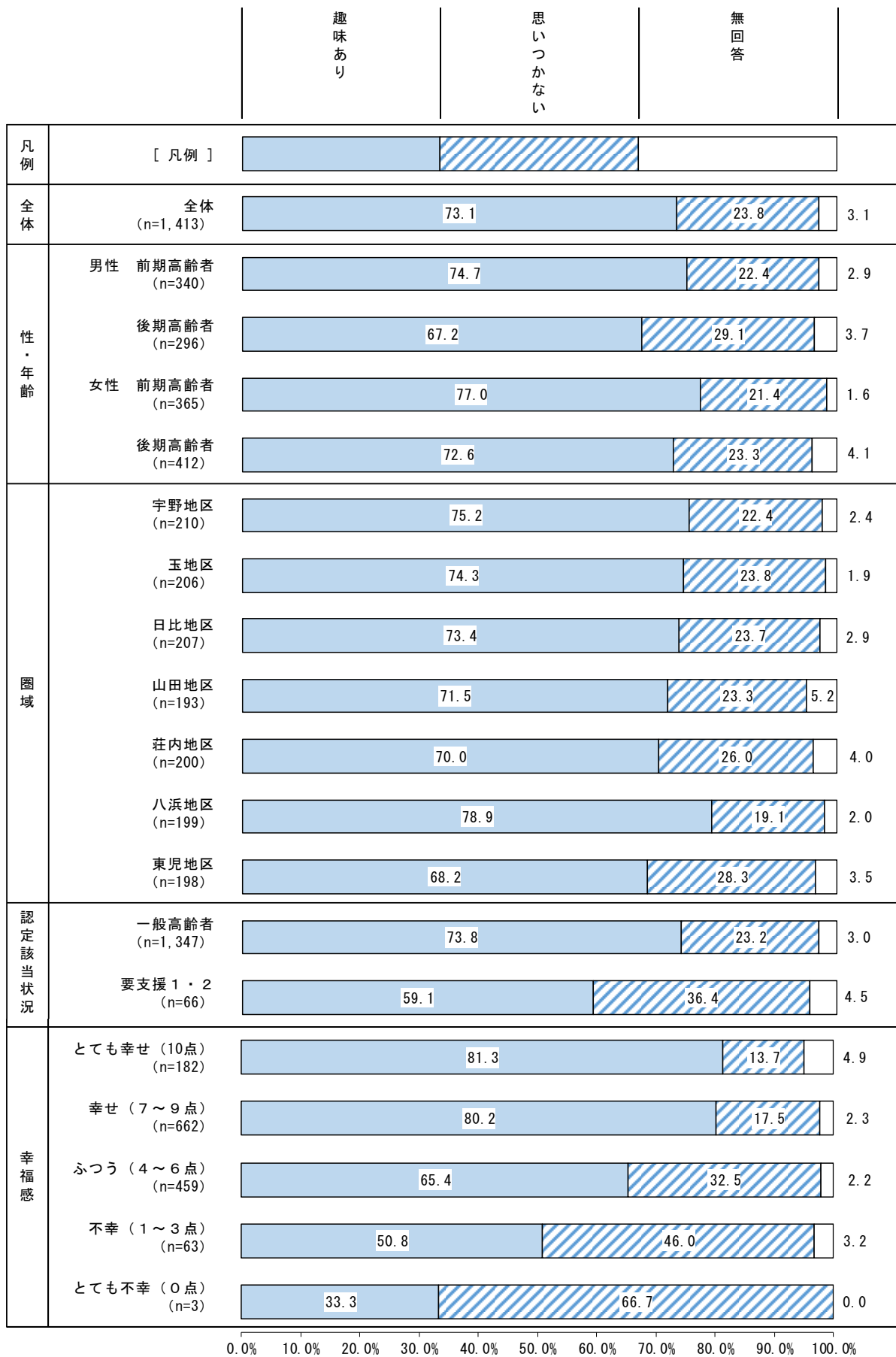
○ 若い人に自分から話しかけることがあるかについて、「はい」が65.4%、「いいえ」が32.3%となっています。



(4) 趣味・生きがいについて

●問4.16 趣味はありますか。（1つだけ○）

<p>【全体】</p> <p>○ 趣味の有無について、「趣味あり」が 73.1%、「思いつかない」が 23.8%となっています。</p> <p>【性・年齢】</p> <p>○ 男女ともに前期高齢者では後期高齢者に比べて「趣味あり」が多くなっています。</p> <p>○ 「思いつかない」は男性 後期高齢者が 29.1%と他の区分に比べて多くなっています。</p> <p>【圏域】</p> <p>○ 「趣味あり」は八浜地区が 78.9%と他の区分に比べて多くなっています。</p> <p>【認定該当状況】</p> <p>○ 「思いつかない」は要支援 1・2 が 36.4%と一般高齢者の 23.2%に比べて多くなっています。</p> <p>【幸福感】</p> <p>○ 幸福感が低いほど「思いつかない」が多くなる傾向がみられます。</p>



●問4.17 生きがいがありますか。(1つだけ○)

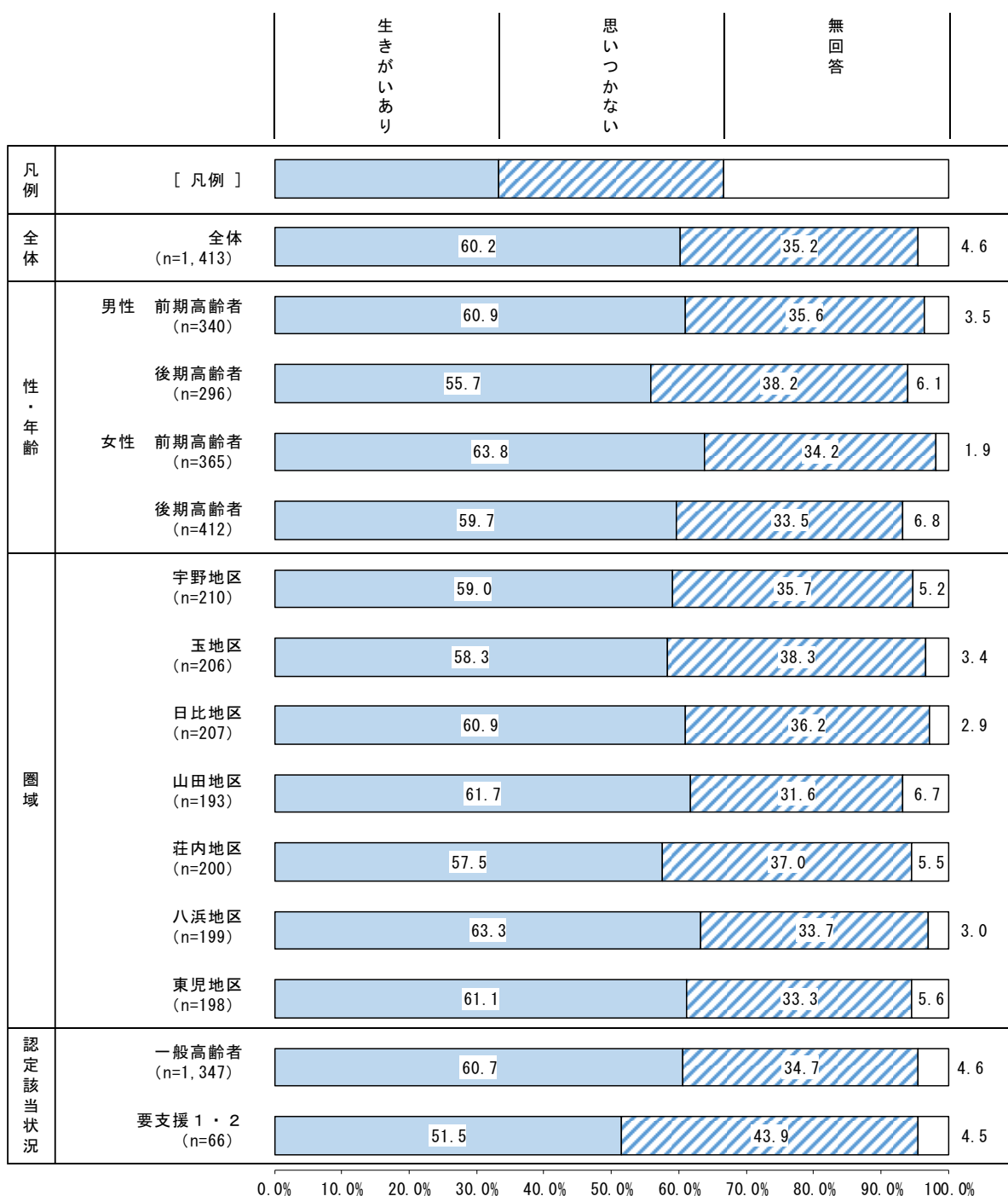
【全体】
 ○ 生きがいの有無について、「生きがいあり」が60.2%、「思いつかない」が35.2%となっています。

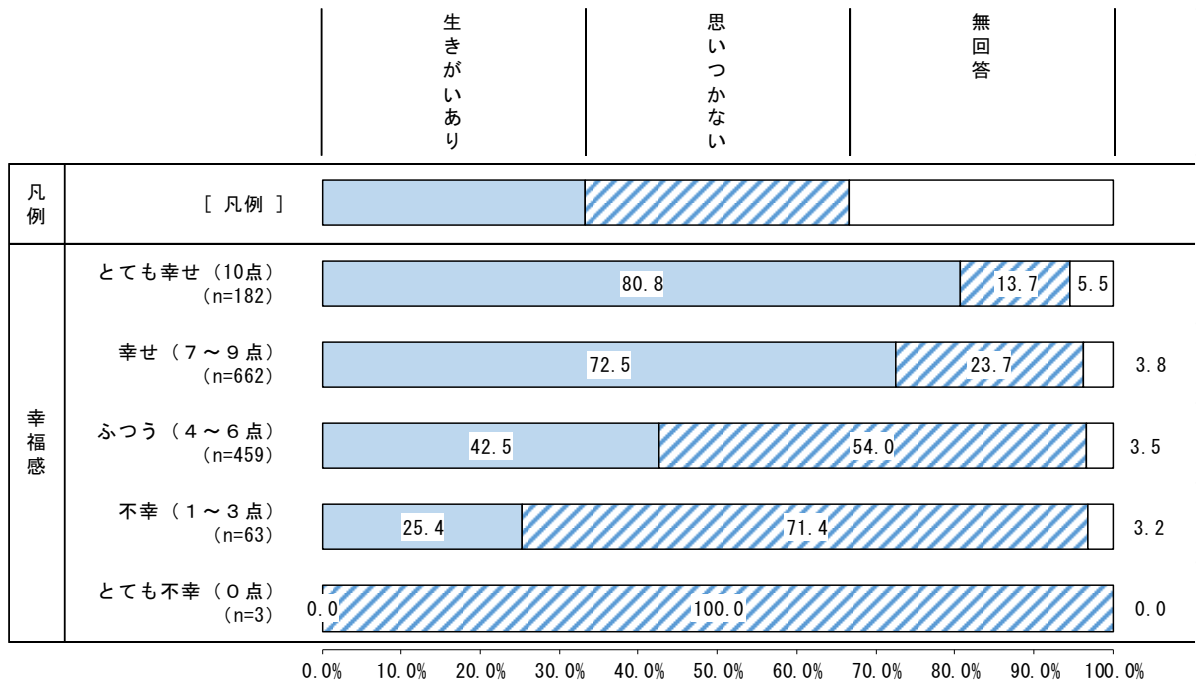
【性・年齢】
 ○ 男女ともに前期高齢者では後期高齢者に比べて「生きがいあり」が多くなっています。
 ○ 「思いつかない」は男性 後期高齢者が38.2%と他の区分に比べて多くなっています。

【圏域】
 ○ 「生きがいあり」は宇野地区が59.0%、玉地区が58.3%、荘内地区が57.5%と他の区分に比べて少なくなっています。

【認定該当状況】
 ○ 「思いつかない」は要支援1・2が43.9%と一般高齢者の34.7%に比べて多くなっています。

【幸福感】
 ○ 幸福感が低いほど「思いつかない」が多くなる傾向がみられます。

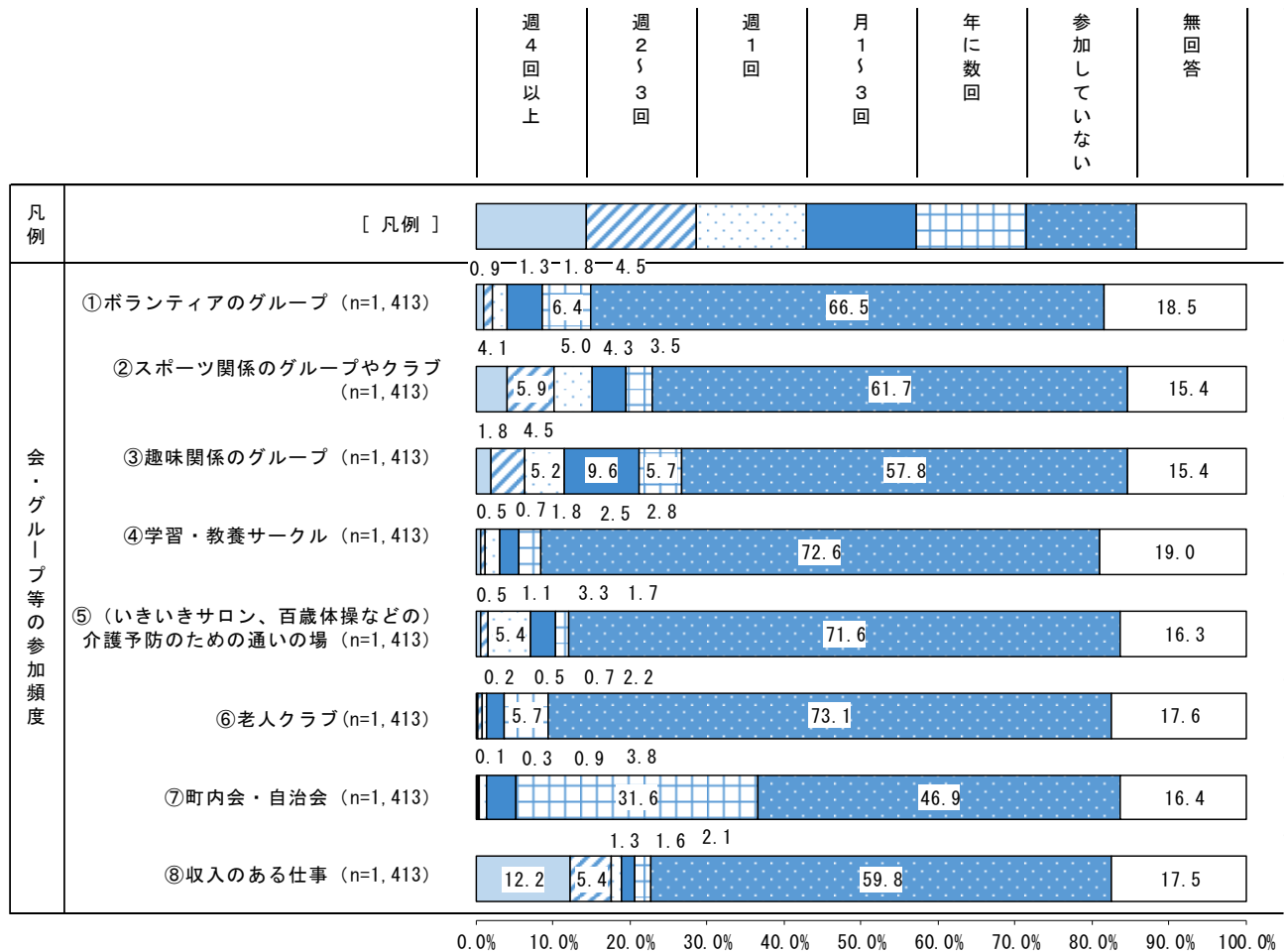




7. 地域での活動について

(1) 地域活動への参加状況

- 問5.1 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか。
 (①～⑧それぞれ1つ)



①ボランティアのグループ

【全体】

- ①ボランティアのグループへの参加頻度について、「参加していない」が66.5%で最も多く、次いで「年に数回」が6.4%、「月1～3回」が4.5%となっています。「週4回以上」「週2～3回」「週1回」を合わせた“週1回以上参加している人”は4.0%となっています。

		母数 (n)	①ボランティアのグループへの参加頻度							単位：％ 参 加 週 1 回 以 上 人
			週 4 回 以 上	週 2 ～ 3 回	週 1 回	月 1 ～ 3 回	年 に 数 回	参 加 し て い な い	無 回 答	
全体		1413	0.9	1.3	1.8	4.5	6.4	66.5	18.5	4
性・ 年齢	男性 前期高齢者	340	0.6	1.2	1.5	5.0	7.6	72.9	11.2	3
	後期高齢者	296	1.0	1.0	2.7	5.1	8.1	66.2	15.9	5
	女性 前期高齢者	365	1.4	1.4	2.2	3.3	5.2	69.9	16.7	5
	後期高齢者	412	0.7	1.5	1.2	4.6	5.3	58.5	28.2	3
圏 域	宇野地区	210	0.5	2.4	2.4	4.8	5.7	65.7	18.6	5
	玉地区	206	1.0	1.0	1.9	4.4	7.3	68.0	16.5	4
	日比地区	207	1.9	1.4	1.4	5.3	6.3	66.7	16.9	5
	山田地区	193	1.6	2.1	2.1	4.1	7.8	62.2	20.2	6
	荘内地区	200	1.0	-	4.0	2.0	6.0	73.0	14.0	5
	八浜地区	199	0.5	0.5	-	5.0	5.5	68.3	20.1	1
	東兎地区	198	-	1.5	1.0	5.6	6.6	61.6	23.7	3
認定該 当 状況	一般高齢者	1347	0.9	1.3	1.9	4.6	6.5	66.7	18.1	4
	要支援1・2	66	1.5	-	1.5	1.5	4.5	63.6	27.3	3

②スポーツ関係のグループやクラブ

【全体】

- ②スポーツ関係のグループやクラブへの参加頻度について、「参加していない」が61.7%で最も多く、次いで「週2～3回」が5.9%、「週1回」が5.0%となっています。「週4回以上」「週2～3回」「週1回」を合わせた“週1回以上参加している人”は15.1%となっています。

		母数 (n)	②スポーツ関係のグループやクラブへの参加頻度							単位：％ 参 加 週 1 回 以 上 人
			週 4 回 以 上	週 2 ～ 3 回	週 1 回	月 1 ～ 3 回	年 に 数 回	参 加 し て い な い	無 回 答	
全体		1413	4.1	5.9	5.0	4.3	3.5	61.7	15.4	15
性・ 年齢	男性 前期高齢者	340	2.4	3.2	2.9	5.0	5.9	70.9	9.7	9
	後期高齢者	296	6.1	6.8	4.7	4.7	4.7	60.1	12.8	18
	女性 前期高齢者	365	4.1	7.1	6.3	3.8	2.2	62.5	14.0	18
	後期高齢者	412	4.1	6.6	5.8	3.9	1.7	54.6	23.3	17
圏 域	宇野地区	210	2.9	7.1	7.6	4.3	3.8	57.6	16.7	18
	玉地区	206	4.9	4.9	4.9	4.9	1.9	64.6	14.1	15
	日比地区	207	9.7	7.2	4.3	4.3	3.4	60.9	10.1	21
	山田地区	193	1.6	8.8	5.2	1.6	1.6	63.2	18.1	16
	荘内地区	200	3.5	6.0	5.5	4.0	2.5	66.5	12.0	15
	八浜地区	199	4.0	4.5	4.5	5.5	3.5	62.3	15.6	13
	東兎地区	198	2.0	3.0	3.0	5.6	7.6	57.1	21.7	8
認定該 当 状況	一般高齢者	1347	4.2	6.2	5.2	4.4	3.6	61.7	14.8	16
	要支援1・2	66	3.0	1.5	1.5	3.0	1.5	62.1	27.3	6

③趣味関係のグループ

【全体】

- ③趣味関係のグループへの参加頻度について、「参加していない」が 57.8%で最も多く、次いで「月 1～3 回」が 9.6%、「年に数回」が 5.7%となっています。「週 4 回以上」「週 2～3 回」「週 1 回」を合わせた“週 1 回以上参加している人”は 11.5%となっています。

		母数 (n)	③趣味関係のグループへの参加頻度						無回答	参 加 週 1 回 以 上 人
			週 4 回 以 上	週 2 ～ 3 回	週 1 回	月 1 ～ 3 回	年 に 数 回	参 加 し て い な い		
全体		1413	1.8	4.5	5.2	9.6	5.7	57.8	15.4	12
性・年齢	男性 前期高齢者	340	2.1	3.2	3.8	8.5	9.7	63.5	9.1	9
	後期高齢者	296	1.7	7.1	4.1	4.1	5.7	61.8	15.5	13
	女性 前期高齢者	365	0.8	3.0	5.5	14.5	4.7	58.6	12.9	9
	後期高齢者	412	2.7	4.9	7.0	10.0	3.2	49.5	22.8	15
圏域	宇野地区	210	1.9	7.6	7.6	8.1	4.8	55.2	14.8	17
	玉地区	206	1.5	4.4	7.8	8.3	7.8	58.7	11.7	14
	日比地区	207	2.9	5.3	1.4	9.7	4.8	61.8	14.0	10
	山田地区	193	-	2.1	5.7	8.3	7.3	56.5	20.2	8
	荘内地区	200	1.0	4.0	5.0	9.5	4.5	64.0	12.0	10
	八浜地区	199	3.5	3.0	4.5	12.6	4.0	55.8	16.6	11
	東兎地区	198	2.0	4.5	4.5	10.6	6.6	52.5	19.2	11
認定該当 状況	一般高齢者	1347	1.9	4.6	5.3	9.9	5.8	57.6	14.8	12
	要支援 1・2	66	-	1.5	3.0	3.0	3.0	62.1	27.3	5

単位：%

④学習・教養サークル

【全体】

- ④学習・教養サークルへの参加頻度について、「参加していない」が 72.6%で最も多く、次いで「年に数回」が 2.8%、「月 1～3 回」が 2.5%となっています。「週 4 回以上」「週 2～3 回」「週 1 回」を合わせた“週 1 回以上参加している人”は 3.0%となっています。

		母数 (n)	④学習・教養サークルへの参加頻度						無回答	参 加 週 1 回 以 上 人
			週 4 回 以 上	週 2 ～ 3 回	週 1 回	月 1 ～ 3 回	年 に 数 回	参 加 し て い な い		
全体		1413	0.5	0.7	1.8	2.5	2.8	72.6	19.0	3
性・年齢	男性 前期高齢者	340	-	-	0.6	1.5	1.8	△ 84.7	11.5	1
	後期高齢者	296	-	0.7	2.0	1.4	1.7	74.3	19.9	3
	女性 前期高齢者	365	0.8	0.8	2.5	5.2	3.8	71.8	15.1	4
	後期高齢者	412	1.0	1.2	1.9	1.9	3.6	▼ 62.1	28.2	4
圏域	宇野地区	210	0.5	0.5	3.8	3.8	2.9	71.0	17.6	5
	玉地区	206	0.5	-	1.0	2.4	2.9	75.7	17.5	2
	日比地区	207	0.5	1.4	2.4	2.9	3.4	72.5	16.9	4
	山田地区	193	0.5	1.6	0.5	3.1	2.6	68.4	23.3	3
	荘内地区	200	0.5	0.5	2.5	2.5	2.0	77.0	15.0	4
	八浜地区	199	-	1.0	0.5	2.0	2.0	75.4	19.1	2
	東兎地区	198	1.0	-	1.5	1.0	4.0	68.2	24.2	3
認定該当 状況	一般高齢者	1347	0.5	0.7	1.9	2.7	2.9	72.8	18.5	3
	要支援 1・2	66	-	-	-	-	1.5	68.2	30.3	-

単位：%

⑤ (いきいきサロン、百歳体操などの) 介護予防のための通いの場

【全体】

○ ⑤ (いきいきサロン、百歳体操などの) 介護予防のための参加頻度について、「参加していない」が71.6%で最も多く、次いで「週1回」が5.4%、「月1～3回」が3.3%となっています。「週4回以上」「週2～3回」「週1回」を合わせた“週1回以上参加している人”は7.1%となっています。

		母数 (n)	⑤ (いきいきサロン、百歳体操などの) 介護予防のための参加頻度							参加週1回以上 いる人
			週 4 回 以上	週 2 ～ 3 回	週 1 回	月 1 ～ 3 回	年 に 数 回	参加 して い ない	無 回 答	
全体		1413	0.5	1.1	5.4	3.3	1.7	71.6	16.3	7
性・ 年齢	男性 前期高齢者	340	-	0.3	0.3	0.6	0.3	△ 86.5	12.1	1
	後期高齢者	296	-	1.0	5.4	2.0	1.0	72.3	18.2	6
	女性 前期高齢者	365	0.8	0.5	3.8	3.0	2.5	75.6	13.7	5
	後期高齢者	412	1.0	2.4	11.2	6.6	2.7	▼ 55.3	20.9	15
圏 域	宇野地区	210	0.5	1.4	4.3	3.3	1.9	71.0	17.6	6
	玉地区	206	0.5	0.5	4.9	2.4	-	78.2	13.6	6
	日比地区	207	1.0	2.9	6.8	2.4	1.0	70.0	15.9	11
	山田地区	193	0.5	-	8.8	5.7	2.1	65.3	17.6	9
	荘内地区	200	0.5	1.0	4.5	3.5	2.0	76.0	12.5	6
	八浜地区	199	-	1.0	3.0	2.5	2.0	73.9	17.6	4
	東兎地区	198	0.5	1.0	6.1	3.0	3.0	66.7	19.7	8
認定該 当 状況	一般高齢者	1347	0.5	1.0	5.1	3.1	1.8	72.5	15.9	7
	要支援 1・2	66	-	3.0	12.1	6.1	-	▼ 53.0	25.8	15

単位：%

⑥ 老人クラブ

【全体】

○ ⑥ 老人クラブへの参加頻度について、「参加していない」が73.1%で最も多く、次いで「年に数回」が5.7%、「月1～3回」が2.2%となっています。「週4回以上」「週2～3回」「週1回」を合わせた“週1回以上参加している人”は1.4%となっています。

		母数 (n)	⑥ 老人クラブへの参加頻度							参加週1回以上 いる人
			週 4 回 以上	週 2 ～ 3 回	週 1 回	月 1 ～ 3 回	年 に 数 回	参加 して い ない	無 回 答	
全体		1413	0.2	0.5	0.7	2.2	5.7	73.1	17.6	1
性・ 年齢	男性 前期高齢者	340	-	-	-	0.9	2.9	△ 85.0	11.2	-
	後期高齢者	296	-	0.3	1.4	1.7	6.4	72.3	17.9	2
	女性 前期高齢者	365	-	0.5	0.3	1.6	3.8	77.3	16.4	1
	後期高齢者	412	0.7	1.0	1.2	4.1	9.2	▼ 60.2	23.5	3
圏 域	宇野地区	210	-	1.0	1.0	1.4	1.9	74.3	20.5	2
	玉地区	206	1.0	-	1.5	1.9	2.4	78.6	14.6	2
	日比地区	207	-	0.5	0.5	1.9	5.3	74.4	17.4	1
	山田地区	193	-	-	1.6	3.1	7.8	68.4	19.2	2
	荘内地区	200	-	-	0.5	1.0	6.5	78.5	13.5	1
	八浜地区	199	0.5	1.0	-	4.0	6.5	72.4	15.6	2
	東兎地区	198	-	1.0	-	2.0	10.1	64.6	22.2	1
認定該 当 状況	一般高齢者	1347	0.2	0.5	0.7	2.3	5.7	73.5	17.1	1
	要支援 1・2	66	-	-	1.5	-	6.1	65.2	27.3	2

単位：%

⑦町内会・自治会

【全体】

○ ⑦町内会・自治会への参加頻度について、「参加していない」が46.9%で最も多く、次いで「年に数回」が31.6%、「月1～3回」が3.8%となっています。「週4回以上」「週2～3回」「週1回」を合わせた“週1回以上参加している人”は1.3%となっています。

		母数 (n)	⑦町内会・自治会への参加頻度							参 加 週 1 回 以 上 人
			週 4 回 以 上	週 2 ～ 3 回	週 1 回	月 1 ～ 3 回	年 に 数 回	参 加 し て い な い	無 回 答	
全体		1413	0.1	0.3	0.9	3.8	31.6	46.9	16.4	1
性・ 年齢	男性 前期高齢者	340	-	0.9	1.5	7.6	40.9	40.6	8.5	2
	後期高齢者	296	0.3	0.3	0.7	2.4	31.8	49.0	15.5	1
	女性 前期高齢者	365	0.3	-	0.5	2.7	31.5	48.8	16.2	1
	後期高齢者	412	-	-	1.0	2.4	23.8	49.0	23.8	1
圏 域	宇野地区	210	-	-	0.5	1.4	28.6	50.5	19.0	1
	玉地区	206	-	0.5	1.5	1.9	29.1	54.4	12.6	2
	日比地区	207	0.5	-	1.0	4.3	33.3	45.9	15.0	1
	山田地区	193	0.5	-	1.6	5.7	37.3	39.9	15.0	2
	荘内地区	200	-	-	1.0	2.5	32.0	52.5	12.0	1
	八浜地区	199	-	1.0	0.5	3.0	32.7	44.2	18.6	2
	東尻地区	198	-	0.5	0.5	7.6	28.3	40.4	22.7	1
認定該 当 状況	一般高齢者	1347	0.1	0.3	1.0	3.9	32.7	46.1	16.0	1
	要支援1・2	66	-	-	-	1.5	▼ 9.1	△ 63.6	25.8	-

単位：%

⑧収入のある仕事

【全体】

○ ⑧収入のある仕事への参加頻度について、「参加していない」が59.8%で最も多く、次いで「週4回以上」が12.2%、「週2～3回」が5.4%となっています。「週4回以上」「週2～3回」「週1回」を合わせた“週1回以上参加している人”は19.0%となっています。

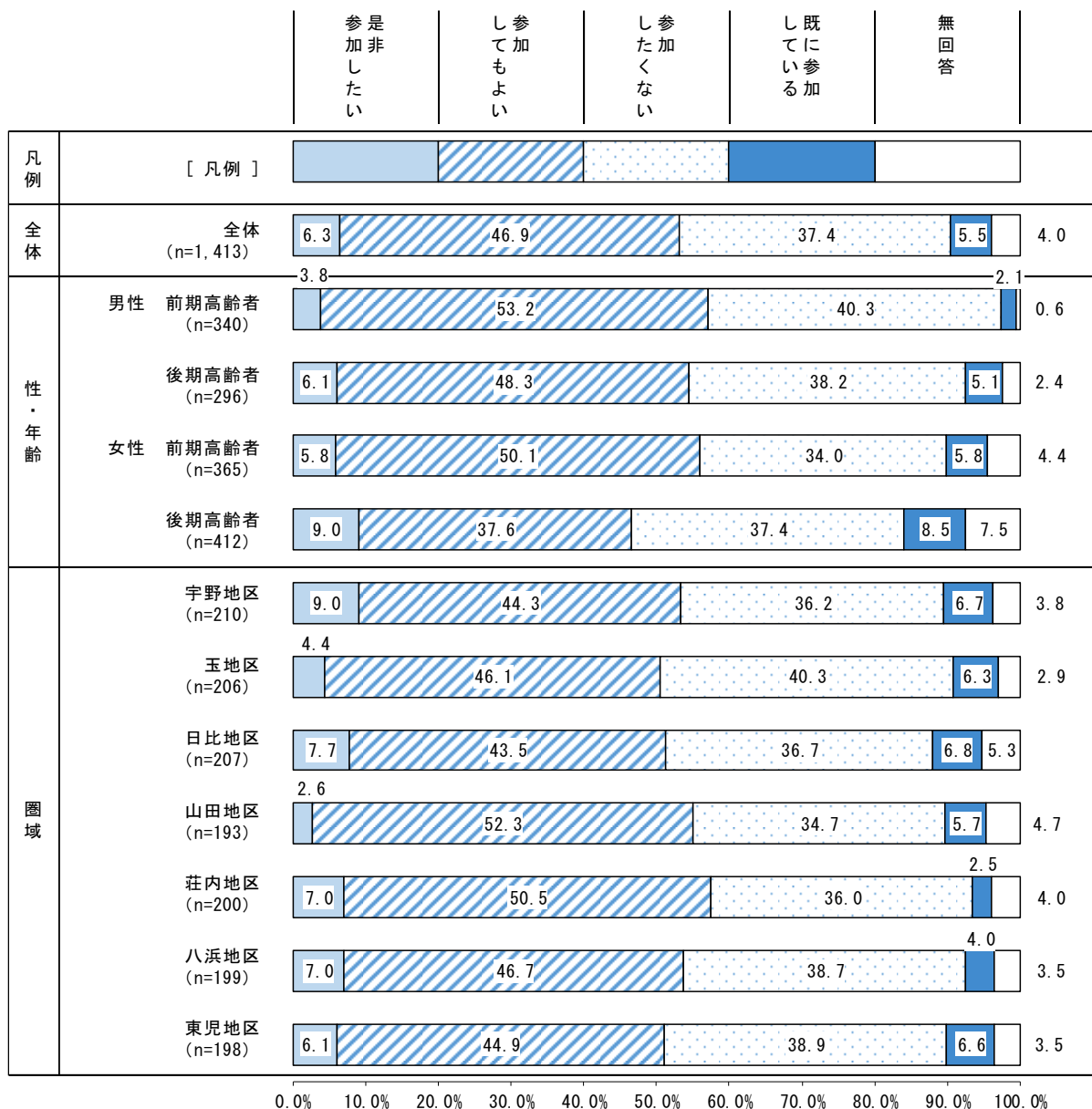
		母数 (n)	⑧収入のある仕事への参加頻度							参 加 週 1 回 以 上 人
			週 4 回 以 上	週 2 ～ 3 回	週 1 回	月 1 ～ 3 回	年 に 数 回	参 加 し て い な い	無 回 答	
全体		1413	12.2	5.4	1.3	1.6	2.1	59.8	17.5	19
性・ 年齢	男性 前期高齢者	340	△ 25.9	7.1	2.1	2.1	5.3	▼ 49.1	8.5	△ 35.0
	後期高齢者	296	4.1	4.4	0.3	3.0	1.4	67.9	18.9	▼ 8.8
	女性 前期高齢者	365	15.9	7.7	1.6	1.4	1.4	57.0	15.1	25
	後期高齢者	412	3.4	2.9	1.2	0.5	0.7	65.3	26.0	▼ 7.5
圏 域	宇野地区	210	10.0	4.3	1.0	2.4	1.4	62.4	18.6	15
	玉地区	206	14.6	4.4	1.0	1.9	1.9	61.2	15.0	20
	日比地区	207	7.7	4.3	1.9	0.5	0.5	69.1	15.9	14
	山田地区	193	10.4	6.2	1.6	1.0	3.1	55.4	22.3	18
	荘内地区	200	14.0	4.5	0.5	2.5	2.5	64.5	11.5	19
	八浜地区	199	16.6	6.0	2.5	1.0	3.0	52.8	18.1	25
	東尻地区	198	12.1	8.6	1.0	2.0	2.5	52.5	21.2	22
認定該 当 状況	一般高齢者	1347	12.6	5.6	1.3	1.7	2.2	59.8	16.6	20
	要支援1・2	66	3.0	1.5	1.5	-	-	59.1	34.8	▼ 6.1

単位：%

(2) 地域活動づくりへの参加意向

- 問5.2 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか。(1つだけ○)

<p>【全体】</p> <p>○ 地域づくり活動に対する参加者としての参加意向について、「参加してもよい」が46.9%で最も多く、次いで「参加したくない」が37.4%、「是非参加したい」が6.3%となっています。「是非参加したい」「参加してもよい」を合わせた“参加意向がある方”は53.1%となっています。</p> <p>【性・年齢】</p> <p>○ 「是非参加したい」は女性 後期高齢者が9.0%と他の区分に比べて多くなっています。</p> <p>○ 前期・後期高齢者ともに女性では男性に比べて「既に参加している」が多くなっています。</p> <p>【圏域】</p> <p>○ 「参加したくない」は玉地区が40.3%、八浜地区が38.7%、東児地区が38.9%と他の区分に比べて多くなっています。</p> <p>○ 「既に参加している」は荘内地区が2.5%、八浜地区が4.0%と他の区分に比べて少なくなっています。</p>
--

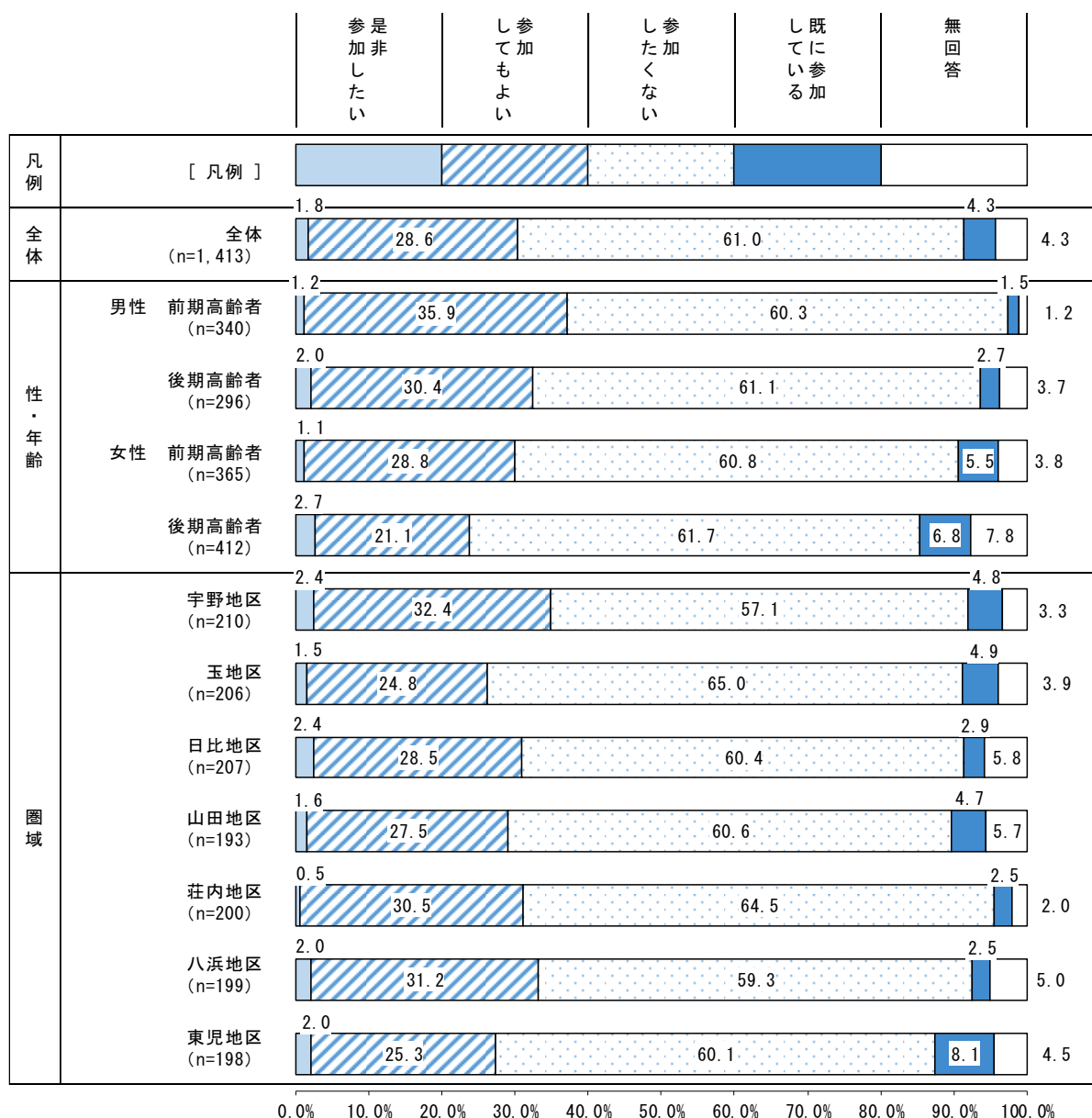


●問5.3 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか。（1つだけ○）

【全体】
 ○ 地域づくり活動に対するお世話役としての参加意向について、「参加したくない」が61.0%で最も多く、次いで「参加してもよい」が28.6%、「既に参加している」が4.3%となっています。「是非参加したい」「参加してもよい」を合わせた“参加意向がある方”は30.4%となっています。

【性・年齢】
 ○ 「参加したくない」は女性 後期高齢者が61.7%と他の区分に比べて多くなっています。
 ○ 前期・後期高齢者ともに女性では男性に比べて「既に参加している」が多くなっています。

【圏域】
 ○ 「参加したくない」は玉地区が65.0%、荘内地区が64.5%と他の区分に比べて多くなっています。
 ○ 「既に参加している」は東児地区が8.1%と他の区分に比べて多くなっています。

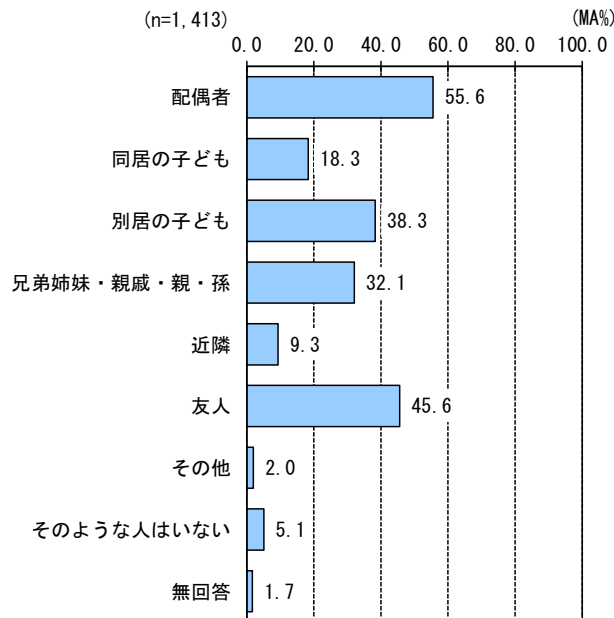


8. たすけあいについて

(1) 周囲との相互の関係

●問6.1 あなたの心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人（いくつでも○）

【全体】
○ あなたの心配事や愚痴を聞いてくれる人について、「配偶者」が 55.6%で最も多く、次いで「友人」が 45.6%、「別居の子ども」が 38.3%となっています。
【性・年齢】
○ 前期・後期高齢者ともに男性では「配偶者」、「そのような人はいない」、女性では男性に比べて「同居の子ども」、「別居の子ども」、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」、「近隣」、「友人」が多くなっています。
○ 男女ともに前期高齢者では後期高齢者に比べて「兄弟姉妹・親戚・親・孫」、「友人」が多くなっています。
【圏域】
○ 「近隣」は日比地区が 13.0%と他の区分に比べて多くなっています。
【認定該当状況】
○ 「そのような人はいない」は要支援 1・2 が 10.6%と一般高齢者の 4.8%に比べて多くなっています。

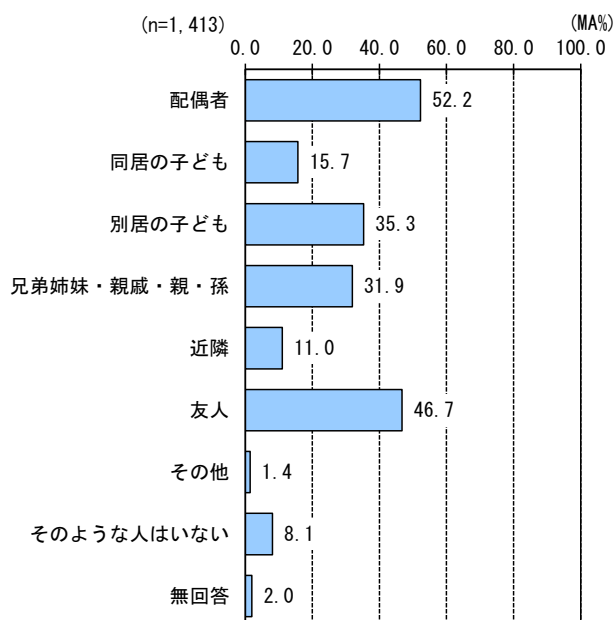


単位：%

		母数 (n)	あなたの心配事や愚痴を聞いてくれる人 (MA)								
			配偶者	同居の子ども	別居の子ども	親兄弟・姉妹・親戚・孫	近隣	友人	その他	そのような人はいない	無回答
	全体	1413	55.6	18.3	38.3	32.1	9.3	45.6	2.0	5.1	1.7
性・年齢	男性 前期高齢者	340	△ 69.7	13.5	▼ 27.1	22.6	4.7	35.9	1.8	7.4	-
	後期高齢者	296	△ 68.9	14.5	30.1	▼ 18.2	2.7	▼ 21.3	2.0	7.8	2.7
	女性 前期高齢者	365	58.4	26.0	46.6	△ 43.0	14.2	△ 66.0	1.9	1.4	1.1
	後期高齢者	412	▼ 31.8	18.2	46.1	40.0	13.6	52.9	2.2	4.6	2.9
圏域	宇野地区	210	51.0	19.0	39.0	28.6	6.7	44.3	2.4	6.7	1.0
	玉地区	206	56.3	17.5	40.8	28.6	8.3	45.6	1.5	5.3	1.0
	日比地区	207	59.4	15.0	44.9	38.2	13.0	45.4	1.4	2.9	1.4
	山田地区	193	56.5	15.5	36.8	27.5	10.9	48.7	1.6	2.6	3.6
	荘内地区	200	55.0	20.5	36.0	32.0	10.5	48.0	1.0	7.0	1.0
	八浜地区	199	57.3	21.1	34.2	32.7	6.5	43.7	3.0	6.0	1.5
	東児地区	198	53.5	19.7	35.9	36.9	9.6	43.4	3.0	5.1	2.5
認定該当状況	一般高齢者	1347	56.8	18.8	38.4	32.6	9.5	45.9	2.0	4.8	1.6
	要支援 1・2	66	▼ 30.3	9.1	36.4	▼ 21.2	6.1	39.4	1.5	10.6	4.5

●問6.2 反対に、あなたが心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人（いくつでも○）

- 【全体】**
 ○ 反対に、あなたが心配事や愚痴を聞いてあげる人について、「配偶者」が 52.2%で最も多く、次いで「友人」が 46.7%、「別居の子ども」が 35.3%となっています。
- 【性・年齢】**
 ○ 前期・後期高齢者ともに男性では「配偶者」、女性では「別居の子ども」、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」、「近隣」、「友人」が多くなっています。
 ○ 男女ともに前期高齢者では後期高齢者に比べて「配偶者」、「別居の子ども」、「友人」が多くなっています。
 ○ 「同居の子ども」は女性 前期高齢者が 22.2%と他の区分に比べて多くなっています。
- 【圏域】**
 ○ 「近隣」は日比地区が 15.5%と他の区分に比べて多くなっています。
 ○ 「そのような人はいない」は玉地区が 6.3%、日比地区が 4.8%、山田地区が 4.7%と他の区分に比べて少なくなっています。
- 【認定該当状況】**
 ○ 「そのような人はいない」は要支援1・2が 19.7%と一般高齢者の 7.5%に比べて多くなっています。

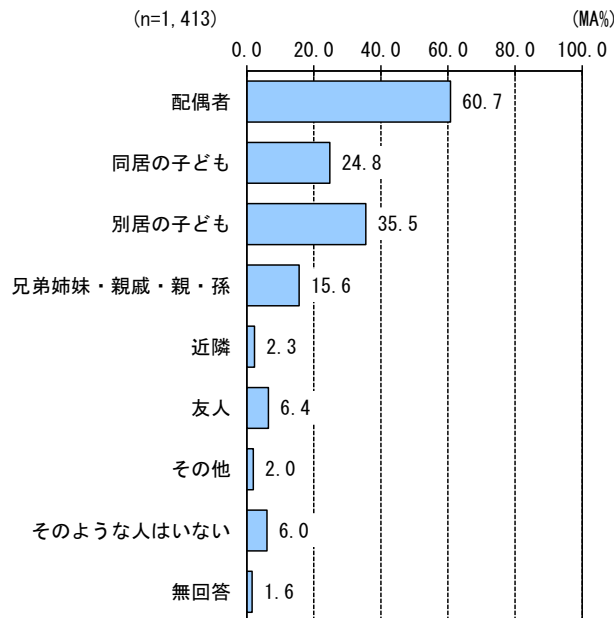


単位：%

		母数 (n)	反対に、あなたが心配事や愚痴を聞いてあげる人 (MA)								
			配偶者	同居の子ども	別居の子ども	親兄弟・親戚・親・孫	近隣	友人	その他	そのような人はいない	無回答
全体		1413	52.2	15.7	35.3	31.9	11.0	46.7	1.4	8.1	2.0
性・年齢	男性 前期高齢者	340	△ 68.5	15.3	31.2	24.7	6.5	39.7	0.6	8.2	0.3
	後期高齢者	296	△ 64.5	12.5	25.3	23.0	4.1	▼ 23.0	1.7	10.1	2.7
	女性 前期高齢者	365	54.2	22.2	45.2	△ 42.5	14.8	△ 63.6	2.7	2.2	1.9
	後期高齢者	412	▼ 28.2	12.6	37.1	35.0	16.5	54.6	0.7	11.7	2.9
圏域	宇野地区	210	47.6	14.8	34.3	32.9	8.6	46.7	1.4	9.5	1.9
	玉地区	206	55.3	15.0	36.9	28.2	9.2	48.5	1.0	6.3	1.9
	日比地区	207	57.0	13.5	△ 45.4	39.1	15.5	43.5	1.0	4.8	1.0
	山田地区	193	50.3	13.5	33.2	29.5	12.4	49.7	1.6	4.7	2.6
	荘内地区	200	51.0	18.5	30.0	27.0	11.0	50.0	2.5	11.5	1.5
	八浜地区	199	55.8	17.1	34.2	31.7	9.5	46.7	2.5	8.5	1.5
	東兎地区	198	48.5	17.7	32.8	34.8	11.1	41.9	-	11.1	3.5
認定該当状況	一般高齢者	1347	53.7	16.0	35.8	32.2	11.3	46.9	1.4	7.5	2.1
	要支援1・2	66	▼ 22.7	9.1	25.8	25.8	6.1	42.4	1.5	△ 19.7	-

●問6.3 あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人
(いくつでも○)

- 【全体】**
○ あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人について、「配偶者」が 60.7%で最も多く、次いで「別居の子ども」が 35.5%、「同居の子ども」が 24.8%となっています。
- 【性・年齢】**
○ 前期・後期高齢者ともに男性では「配偶者」、女性では「同居の子ども」、「別居の子ども」、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」、「友人」が多くなっています。
- 【圏域】**
○ 「近隣」は日比地区が 3.9%と他の区分に比べて多くなっています。
○ 「そのような人はいない」は日比地区が 3.4%、山田地区が 4.7%、荘内地区が 5.0%と他の区分に比べて少なくなっています。
- 【認定該当状況】**
○ 「そのような人はいない」は要支援 1・2 が 15.2%と一般高齢者の 5.6%に比べて多くなっています。

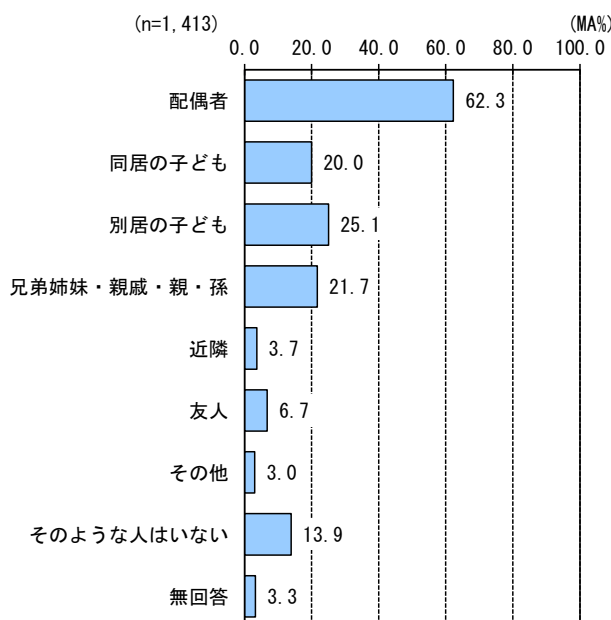


単位：%

	母数 (n)	あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人 (MA)									
		配偶者	同居の子ども	別居の子ども	親兄弟・姉妹・親戚・孫	近隣	友人	その他	そのような人はいない	無回答	
全体	1413	60.7	24.8	35.5	15.6	2.3	6.4	2.0	6.0	1.6	
性・年齢	男性 前期高齢者	340	△ 75.6	19.7	25.6	11.5	0.9	4.1	1.5	9.4	-
	後期高齢者	296	△ 74.7	22.6	26.7	9.8	1.0	2.7	0.3	6.1	1.7
	女性 前期高齢者	365	64.1	28.2	37.8	18.6	2.7	9.3	1.9	2.5	1.1
	後期高齢者	412	▼ 35.4	27.4	△ 48.1	20.6	4.1	8.5	3.6	6.3	3.4
圏域	宇野地区	210	58.6	25.2	35.2	14.8	2.4	8.6	1.9	8.6	1.0
	玉地区	206	62.6	22.8	36.4	15.5	2.9	7.3	3.4	6.8	1.0
	日比地区	207	65.2	23.7	34.8	15.9	3.9	9.2	1.4	3.4	0.5
	山田地区	193	62.7	24.9	34.7	17.6	2.1	6.2	3.6	4.7	1.6
	荘内地区	200	59.5	25.0	37.5	11.5	1.5	3.5	1.0	5.0	2.0
	八浜地区	199	58.3	29.6	33.2	12.6	1.5	4.5	0.5	6.5	2.0
	東尻地区	198	58.1	22.2	36.9	21.7	2.0	5.6	2.0	7.1	3.5
認定該当状況	一般高齢者	1347	62.3	25.1	35.5	15.8	2.3	6.5	1.9	5.6	1.4
	要支援 1・2	66	▼ 28.8	18.2	36.4	12.1	3.0	4.5	3.0	15.2	6.1

●問6.4 反対に、看病や世話をしあける人 (いくつでも○)

- 【全体】**
 ○ 反対に、看病や世話をしあける人について、「配偶者」が 62.3%で最も多く、次いで「別居の子ども」が 25.1%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が 21.7%となっています。
- 【性・年齢】**
 ○ 前期・後期高齢者ともに男性では「配偶者」、女性では「別居の子ども」、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」、「近隣」、「友人」が多くなっています。
 ○ 男女ともに前期高齢者では後期高齢者に比べて「同居の子ども」、「別居の子ども」、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が多くなっています。
 ○ 「そのような人はいない」は女性 後期高齢者が 20.4%と他の区分に比べて多くなっています。
- 【圏域】**
 ○ 「近隣」は日比地区が 9.7%と他の区分に比べて多くなっています。
 ○ 「そのような人はいない」は日比地区が 10.1%、山田地区が 9.8%と他の区分に比べて少なくなっています。
- 【認定該当状況】**
 ○ 「そのような人はいない」は要支援 1・2 が 33.3%と一般高齢者の 12.9%に比べて多くなっています。



単位：%

		母数 (n)	反対に、看病や世話をしあける人 (MA)								
			配偶者	同居の子ども	別居の子ども	親兄弟姉妹・親戚・親・孫	近隣	友人	その他	そのような人はいない	無回答
全体		1413	62.3	20.0	25.1	21.7	3.7	6.7	3.0	13.9	3.3
性・年齢	男性 前期高齢者	340	△ 73.2	19.1	21.5	20.3	1.2	4.1	1.5	14.7	0.3
	後期高齢者	296	72.0	15.9	15.5	11.8	2.4	2.7	3.7	11.5	3.7
	女性 前期高齢者	365	68.8	27.1	△ 35.3	31.0	4.9	9.3	1.9	7.7	1.4
	後期高齢者	412	▼ 40.5	17.2	25.7	21.8	5.6	9.5	4.9	20.4	7.0
圏域	宇野地区	210	61.9	19.5	25.2	23.8	3.8	7.6	2.4	16.7	3.3
	玉地区	206	61.2	20.4	27.2	20.9	2.9	6.3	1.9	17.0	2.9
	日比地区	207	65.2	17.4	24.2	23.7	9.7	10.6	4.3	10.1	1.9
	山田地区	193	61.7	19.7	23.8	21.8	4.1	6.7	3.6	9.8	3.6
	荘内地区	200	62.0	20.5	29.5	16.0	1.0	4.5	3.5	12.5	2.5
	八浜地区	199	64.8	22.1	21.1	23.1	2.0	4.5	2.5	14.6	4.0
	東兎地区	198	59.1	20.2	24.2	22.7	2.0	6.6	3.0	16.2	4.5
認定該当状況	一般高齢者	1347	63.9	20.4	25.8	22.4	3.7	7.0	2.7	12.9	2.8
	要支援 1・2	66	▼ 28.8	10.6	▼ 9.1	▼ 7.6	3.0	1.5	10.6	△ 33.3	12.1

◆たすけあいについて

●たすけあいの合計点

以下の設問に「配偶者」「同居の子ども」「別居の子ども」「兄弟姉妹・親戚・親・孫」「近隣」「友人」「その他」のいずれかと回答した場合を1点として、4点満点で評価。

設問	配点
あなたの心配事や愚痴を聞いてくれる人	1点
反対に、あなたが心配事や愚痴を聞いてあげる人	1点
あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人	1点
反対に、看病や世話をしてあげる人	1点

【全体】

- たすけあいの合計点について、「4点」が77.7%で最も多く、次いで「3点」が12.5%、「2点」が5.0%となっています。

【性・年齢】

- 男女ともに前期高齢者では後期高齢者に比べて「4点」、「3点」が多くなっています。
- 「0点」は女性 前期高齢者が0.3%と他の区分に比べて少なくなっています。

【圏域】

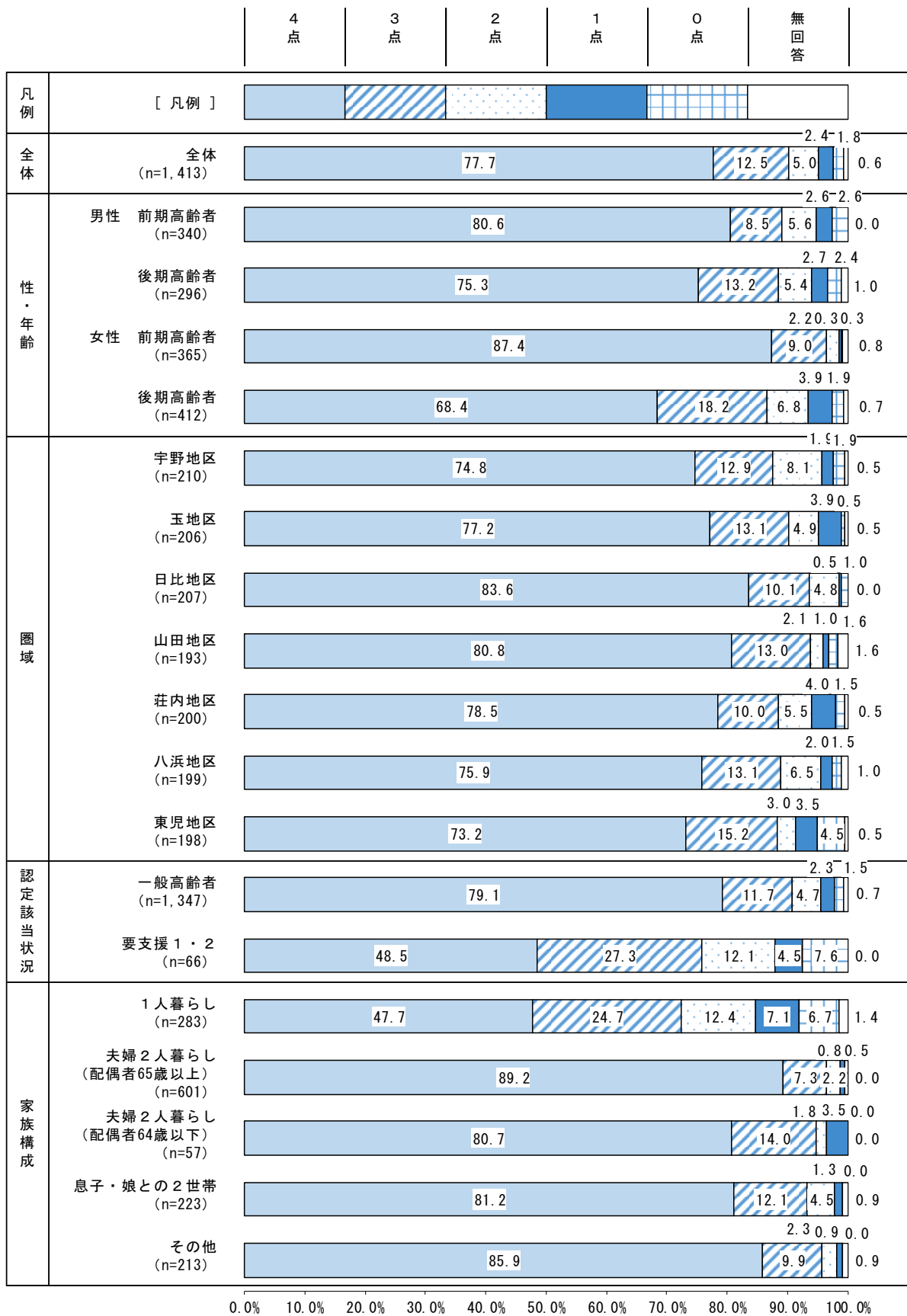
- 「4点」は日比地区が83.6%と他の区分に比べて多くなっています。
- 「0点」は東児地区が4.5%と他の区分に比べて多くなっています。

【認定該当状況】

- 「4点」は一般高齢者が79.1%と要支援1・2の48.5%に比べて多くなっています。
- 「0点」は要支援1・2が7.6%と一般高齢者の1.5%に比べて多くなっています。

【家族構成】

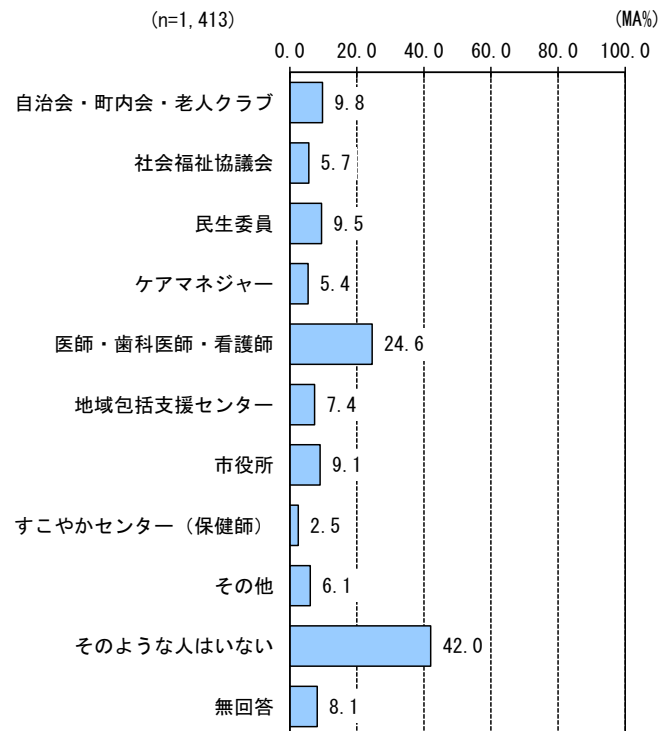
- 「4点」は1人暮らしが47.7%と他の区分に比べて少なくなっています。
- 「3点」は1人暮らしが24.7%と他の区分に比べて多くなっています。



(2) 家族や友人・知人以外の相談相手

- 問6.5 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください。
(いくつでも○)

<p>【全体】</p> <p>○ 何かあったときの相談相手について、「そのような人はいない」が 42.0%で最も多く、次いで「医師・歯科医師・看護師」が 24.6%、「自治会・町内会・老人クラブ」が 9.8%となっています。</p> <p>【性・年齢】</p> <p>○ 前期・後期高齢者ともに男性では「自治会・町内会・老人クラブ」、「そのような人はいない」、女性では「民生委員」、「医師・歯科医師・看護師」が多くなっています。</p> <p>○ 男女ともに前期高齢者では「そのような人はいない」、後期高齢者では「民生委員」、「地域包括支援センター」が多くなっています。</p> <p>【圏域】</p> <p>○ 「地域包括支援センター」は山田地区が 11.4%と他の区分に比べて多くなっています。</p> <p>○ 「市役所」は日比地区が 13.5%と他の区分に比べて多くなっています。</p> <p>○ 「すこやかセンター（保健師）」は日比地区が 3.9%、荘内地区が 3.5%と他の区分に比べて多くなっています。</p> <p>【認定該当状況】</p> <p>○ 「ケアマネジャー」は要支援 1・2 が 43.9%と一般高齢者の 3.6%に比べて多くなっています。</p> <p>○ 「地域包括支援センター」は要支援 1・2 が 30.3%と一般高齢者の 6.2%に比べて多くなっています。</p>
--



単位：％

		母数 (n)	何かあったときの相談相手(MA)					地域 支援 センター
			老人 自治会 クラブ ・ 町内会 ・	社会 福祉 協議会	民生 委員	ケ ア マ ネ ジャ ー	看 護 師 ・ 歯 科 医 師 ・	
全体		1413	9.8	5.7	9.5	5.4	24.6	7.4
性・ 年齢	男性 前期高齢者	340	11.2	3.8	4.7	2.6	21.8	3.8
	後期高齢者	296	12.2	7.1	9.8	5.1	22.6	6.8
	女性 前期高齢者	365	7.9	6.6	8.8	4.7	26.3	6.6
	後期高齢者	412	8.5	5.3	13.8	8.7	26.7	11.4
圏 域	宇野地区	210	9.5	6.2	10.0	7.6	28.1	7.6
	玉地区	206	3.9	3.9	5.3	3.4	21.4	6.8
	日比地区	207	10.1	4.8	15.0	6.3	24.6	6.8
	山田地区	193	11.4	7.3	10.4	4.1	24.4	11.4
	荘内地区	200	10.5	6.5	5.5	5.0	22.5	4.0
	八浜地区	199	10.1	3.5	7.0	4.5	22.6	6.5
	東兎地区	198	13.1	7.6	13.1	7.1	28.3	8.6
認定該 当 状況	一般高齢者	1347	10.0	5.6	9.3	3.6	24.8	6.2
	要支援1・2	66	4.5	7.6	13.6	△ 43.9	19.7	△ 30.3

単位：％

		母数 (n)	何かあったときの相談相手(MA)				
			市 役 所	(す こ や か セ ン タ ー) (保 健 師)	そ の 他	人 そ の い よ う い な	無 回 答
全体		1413	9.1	2.5	6.1	42.0	8.1
性・ 年齢	男性 前期高齢者	340	11.5	2.1	8.5	51.2	5.0
	後期高齢者	296	8.8	2.0	3.7	43.2	8.8
	女性 前期高齢者	365	9.9	3.3	5.2	43.8	6.3
	後期高齢者	412	6.6	2.7	6.6	32.0	11.9
圏 域	宇野地区	210	10.0	2.4	3.3	42.4	8.6
	玉地区	206	6.3	1.9	8.3	51.0	5.8
	日比地区	207	13.5	3.9	5.8	35.7	7.7
	山田地区	193	10.9	2.1	7.3	33.7	11.9
	荘内地区	200	8.5	3.5	4.0	46.5	8.5
	八浜地区	199	8.5	2.0	5.5	49.2	6.5
	東兎地区	198	5.6	2.0	8.6	35.4	8.1
認定該 当 状況	一般高齢者	1347	9.2	2.6	6.3	43.1	8.2
	要支援1・2	66	6.1	1.5	1.5	▼ 19.7	6.1

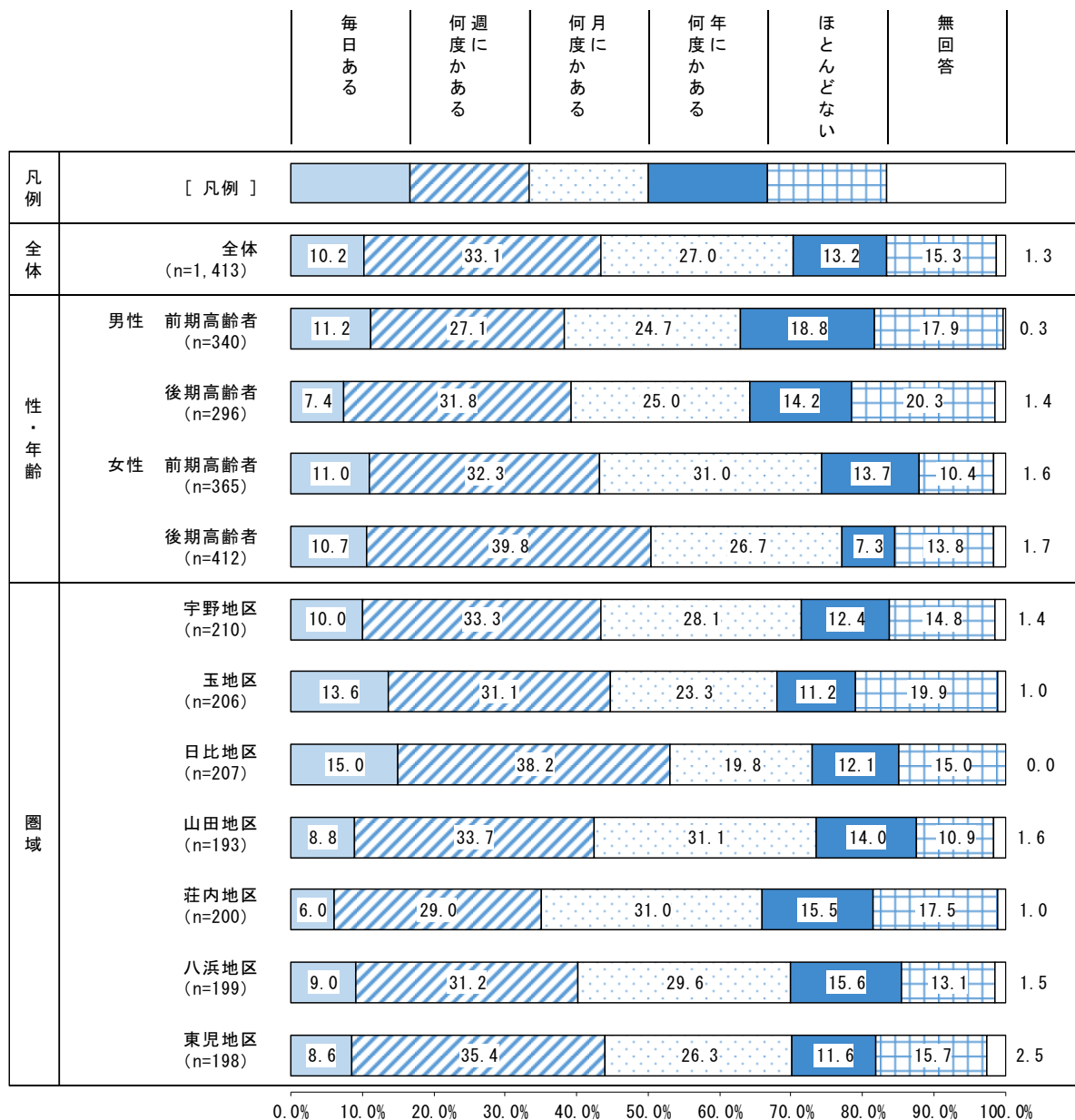
(3) 友人・知人との関係性

●問6.6 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか。(1つだけ○)

【全体】
 ○ 友人・知人と会う頻度について、「週に何度かある」が 33.1%で最も多く、次いで「月に何度かある」が 27.0%、「ほとんどない」が 15.3%となっています。「毎日ある」「週に何度かある」「月に何度かある」を合わせた“月に1回以上ある方”は 70.3%となっています。

【性・年齢】
 ○ 前期・後期高齢者ともに男性では「年に何度かある」、女性では「週に何度かある」、「ほとんどない」が多くなっています。
 ○ 男女ともに前期高齢者では「年に何度かある」、後期高齢者では「週に何度かある」が多くなっています。

【圏域】
 ○ 「ほとんどない」は玉地区が 19.9%と他の区分に比べて多くなっています。

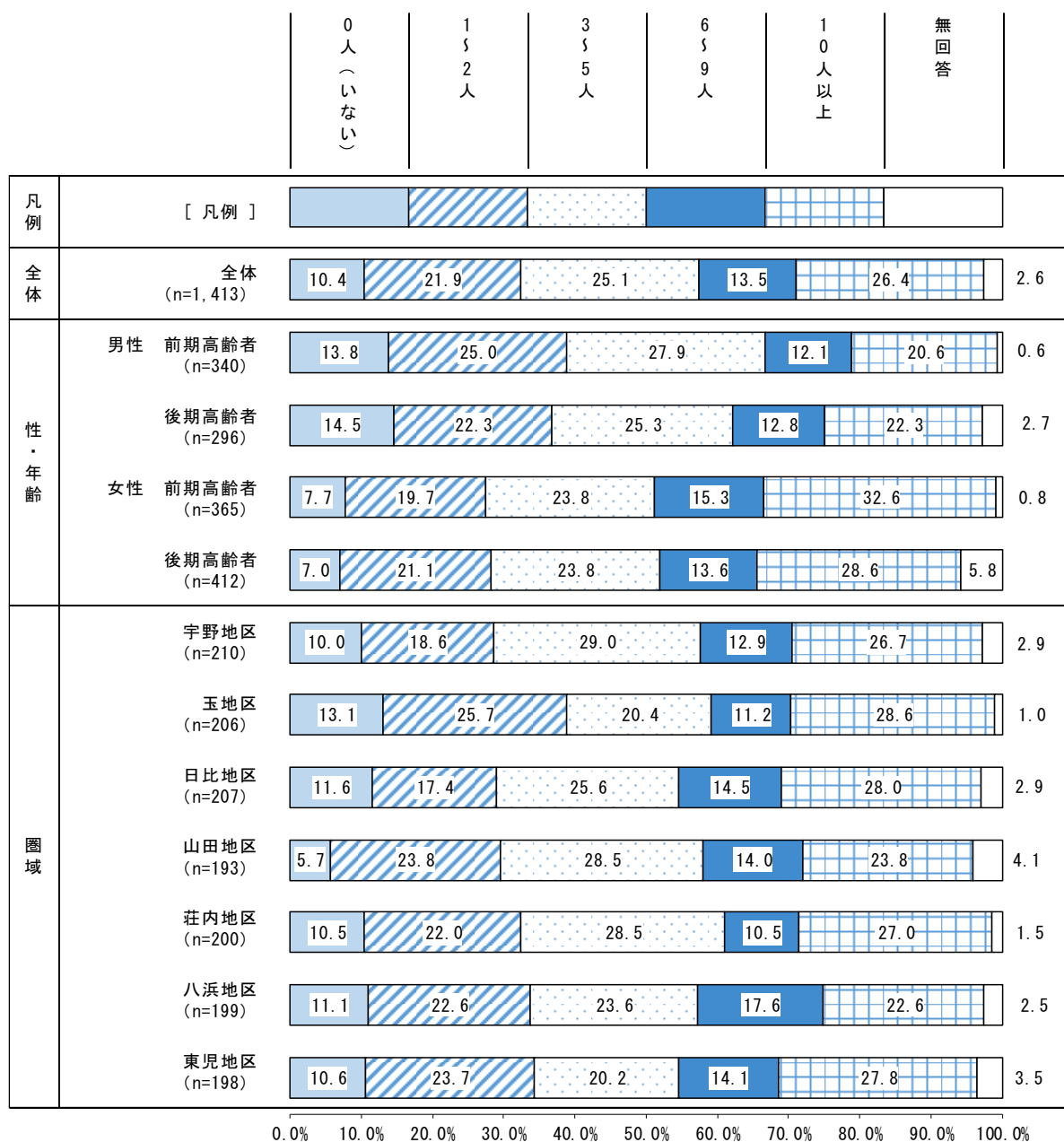


●問6.7 この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか。同じ人には何度会っても1人と数えることとします。(1つだけ○)

【全体】
 ○ この1か月間で会った友人・知人の数について、「10人以上」が26.4%で最も多く、次いで「3～5人」が25.1%、「1～2人」が21.9%となっています。

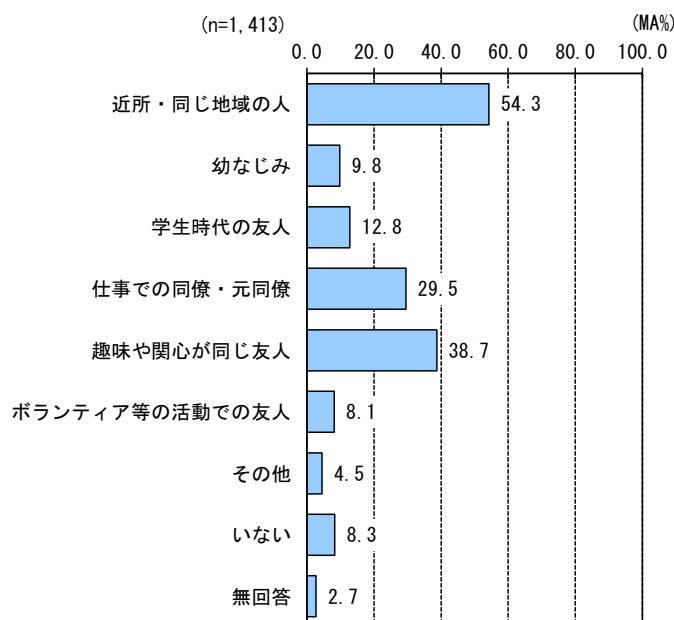
【性・年齢】
 ○ 前期・後期高齢者ともに男性では女性に比べて「0人(いない)」が多くなっています。
 ○ 前期・後期高齢者ともに女性では男性に比べて「10人以上」が多くなっています。

【圏域】
 ○ 「0人(いない)」は山田地区が5.7%と他の区分に比べて少なくなっています。
 ○ 「10人以上」は山田地区が23.8%、八浜地区が22.6%と他の区分に比べて少なくなっています。



●問6.8 よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか。(いくつでも○)

- 【全体】**
 ○ よく会う友人・知人との関係について、「近所・同じ地域の人」が 54.3%で最も多く、次いで「趣味や関心が同じ友人」が 38.7%、「仕事での同僚・元同僚」が 29.5%となっています。
- 【性・年齢】**
 ○ 前期・後期高齢者ともに男性では「仕事での同僚・元同僚」、「いない」、女性では「近所・同じ地域の人」が多くなっています。
 ○ 男女ともに前期高齢者では「学生時代の友人」、「仕事での同僚・元同僚」、後期高齢者では「近所・同じ地域の人」が多くなっています。
- 【圏域】**
 ○ 「近所・同じ地域の人」は宇野地区が 46.2%、玉地区が 44.2%、八浜地区が 50.3%と他の区分に比べて少なくなっています。
 ○ 「趣味や関心が同じ友人」は宇野地区が 45.2%と他の区分に比べて多くなっています。
 ○ 「いない」は山田地区が 4.7%と他の区分に比べて少なくなっています。
- 【認定該当状況】**
 ○ 「いない」は要支援1・2が 13.6%と一般高齢者の 8.0%に比べて多くなっています。



単位：%

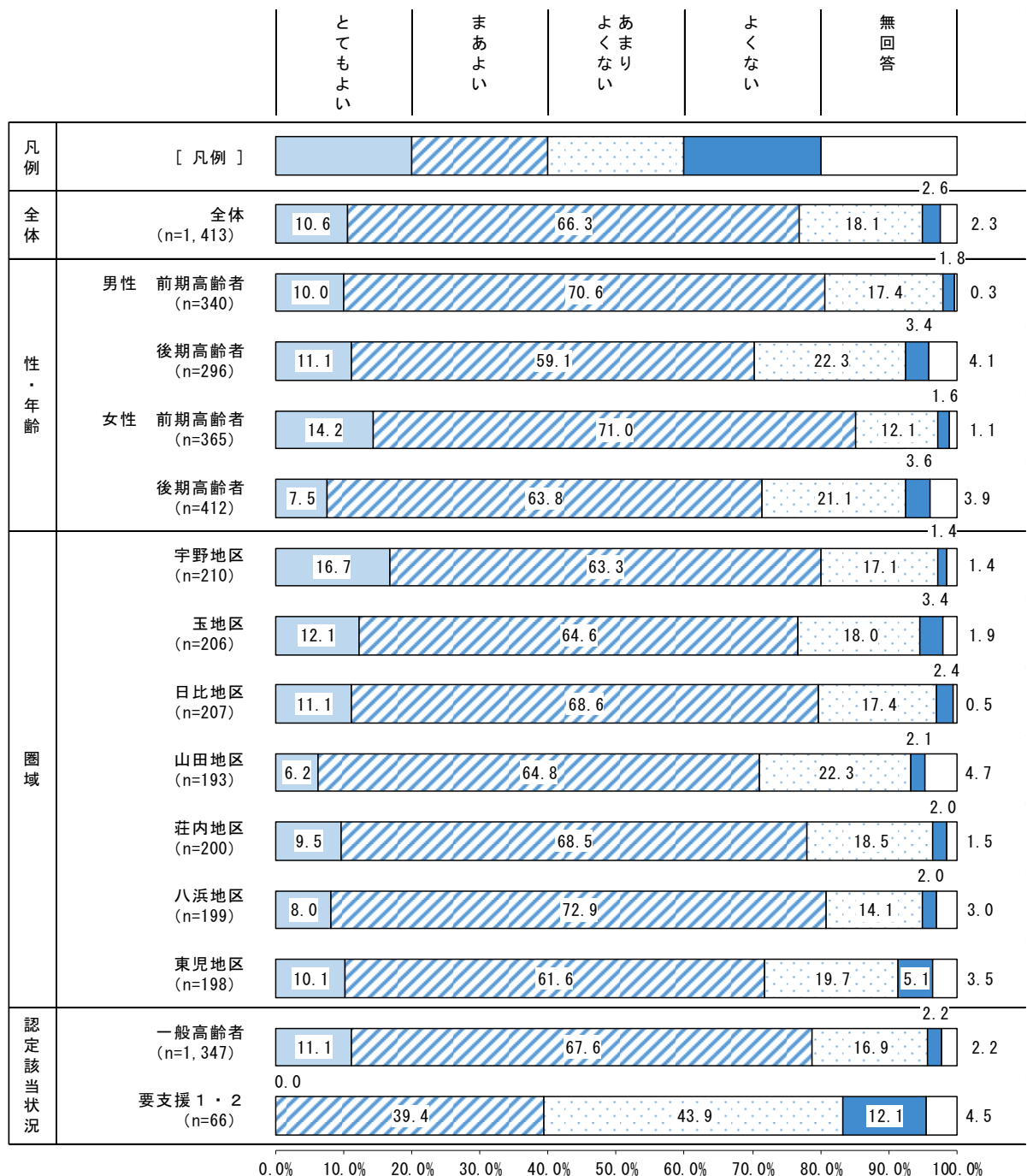
		母数 (n)	よく会う友人・知人との関係 (MA)								
			近所・同じ地域の人	幼なじみ	学生時代の友人	仕事での同僚・元同僚	趣味や関心が同じ友人	ボランティア等の活動での友人	その他	いない	無回答
全体		1413	54.3	9.8	12.8	29.5	38.7	8.1	4.5	8.3	2.7
性・年齢	男性 前期高齢者	340	▼ 38.8	12.1	15.3	▲ 42.9	35.9	8.2	3.2	10.3	1.2
	後期高齢者	296	52.0	6.1	7.4	24.0	37.5	8.8	4.1	12.2	3.7
	女性 前期高齢者	365	57.0	10.7	17.5	35.3	41.9	9.0	4.1	5.8	1.4
	後期高齢者	412	▲ 66.3	9.7	10.4	▼ 17.2	39.1	6.8	6.3	6.1	4.4
圏域	宇野地区	210	46.2	12.4	13.3	27.1	45.2	9.0	3.8	8.6	2.4
	玉地区	206	▼ 44.2	7.3	11.2	30.6	41.7	7.8	3.9	9.7	2.4
	日比地区	207	56.5	7.2	11.6	25.6	38.2	7.7	4.3	8.2	3.9
	山田地区	193	61.7	10.4	10.4	31.1	35.8	9.8	6.7	4.7	3.6
	荘内地区	200	59.0	6.0	15.0	33.0	37.0	5.5	4.5	9.0	1.5
	八浜地区	199	50.3	12.1	16.1	32.2	39.7	10.1	3.5	9.0	1.0
	東兎地区	198	63.1	13.1	12.1	27.3	32.8	7.1	5.1	8.6	4.0
認定該当状況	一般高齢者	1347	54.1	9.7	13.2	30.4	39.2	8.2	4.5	8.0	2.3
	要支援1・2	66	57.6	10.6	4.5	▼ 10.6	28.8	7.6	4.5	13.6	10.6

9. 健康について

(1) 主観的健康感

●問7.1 現在のあなたの健康状態はいかがですか。(1つだけ○)

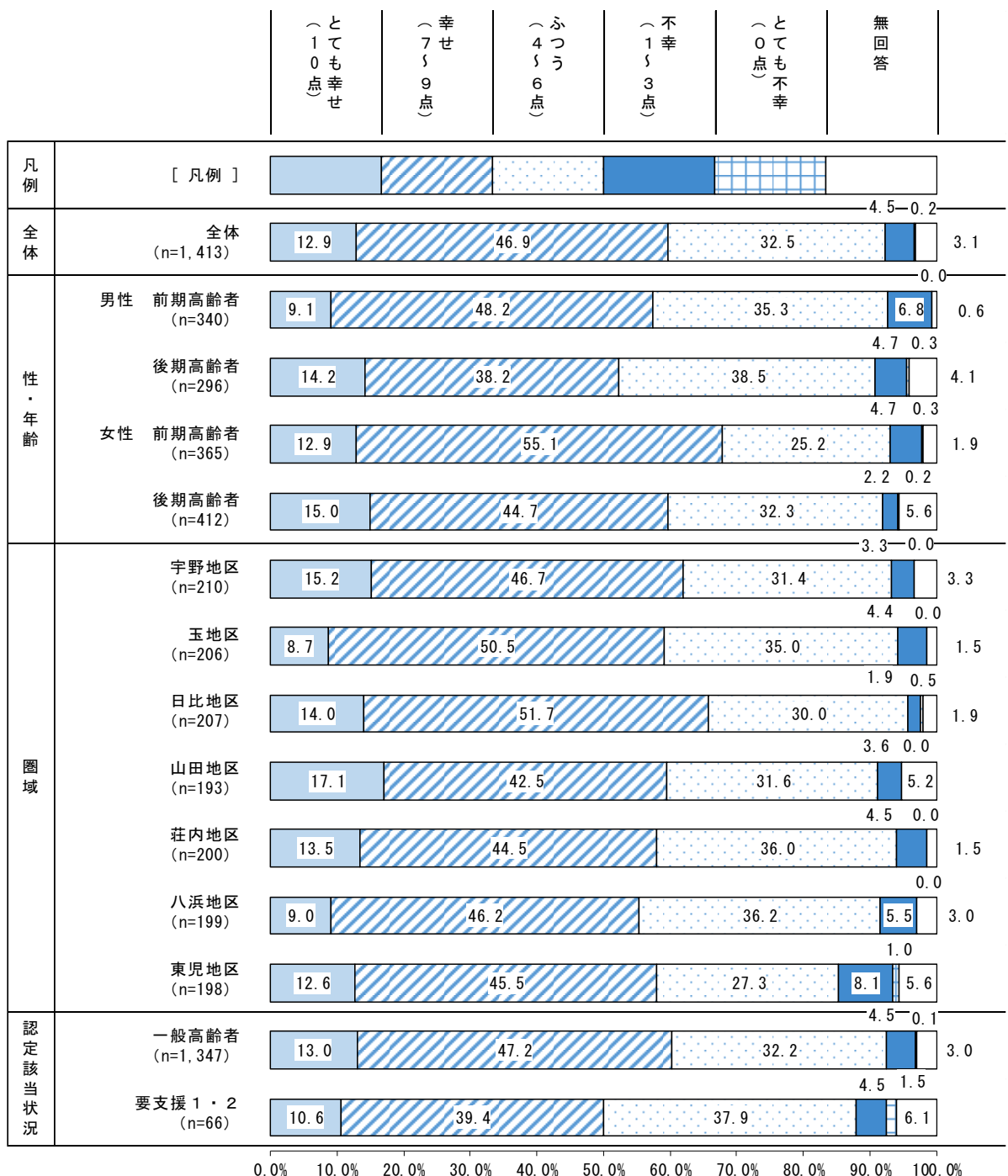
【全体】
○ 主観的健康感について、「まあよい」が 66.3%で最も多く、次いで「あまりよくない」が 18.1%、「とてもよい」が 10.6%となっています。「とてもよい」「まあよい」を合わせた“よい方”は 76.9%となっています。「あまりよくない」「よくない」を合わせた“よくない方”は 20.7%となっています。
【性・年齢】
○ 「とてもよい」は女性 前期高齢者が 14.2%と他の区分に比べて多くなっています。
【圏域】
○ 「よくない」は東児地区が 5.1%と他の区分に比べて多くなっています。
【認定該当状況】
○ “よくない方”は一般高齢者では 19.0%、要支援1・2では 56.1%となっています。



(2) 主観的幸福感

●問7.2 あなたは、現在どの程度幸せですか。(1つだけ○)

【全体】
○ 幸福感について、「幸せ（7～9点）」が46.9%で最も多く、次いで「ふつう（4～6点）」が32.5%、「とても幸せ（10点）」が12.9%となっています。「とても幸せ（10点）」「幸せ（7～9点）」を合わせた“幸せな方”は59.7%となっています。
【性・年齢】
○ 男女ともに前期高齢者では「幸せ（7～9点）」、後期高齢者では「ふつう（4～6点）」が多くなっています。
○ 前期・後期高齢者ともに男性では「ふつう（4～6点）」、女性では「幸せ（7～9点）」が多くなっています。
【圏域】
○ 「不幸（1～3点）」は東児地区が8.1%と他の区分に比べて多くなっています。
【認定該当状況】
○ 「幸せ（7～9点）」は一般高齢者が47.2%、要支援1・2の39.4%となっています。



0.0% 10.0% 20.0% 30.0% 40.0% 50.0% 60.0% 70.0% 80.0% 90.0% 100.0%

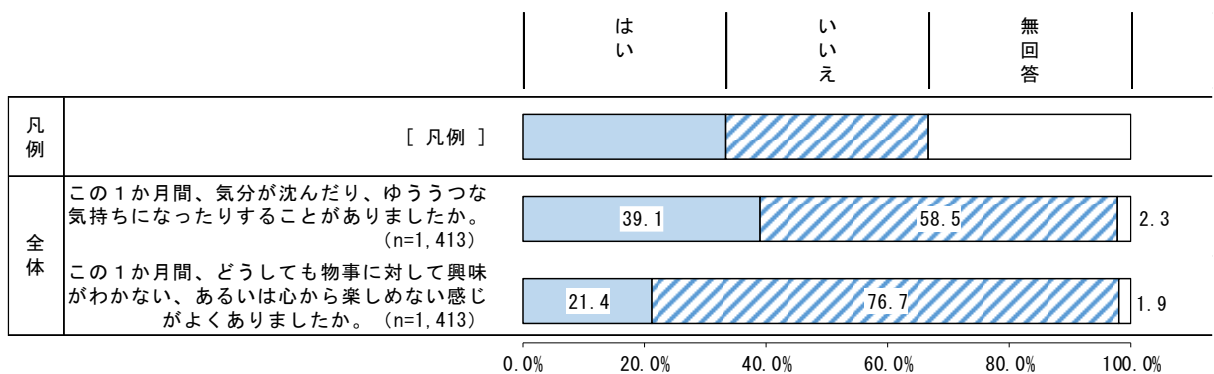
(3) こころの健康状態

- 問7.3 この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。(1つだけ○)

【全体】
 ○ 気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがあったかについて、「はい」が39.1%、「いいえ」が58.5%となっています。

- 問7.4 この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。(1つだけ○)

【全体】
 ○ どうしても物事に対して興味がわかない、心から楽しめない感じがよくあったかについて、「はい」が21.4%、「いいえ」が76.7%となっています。



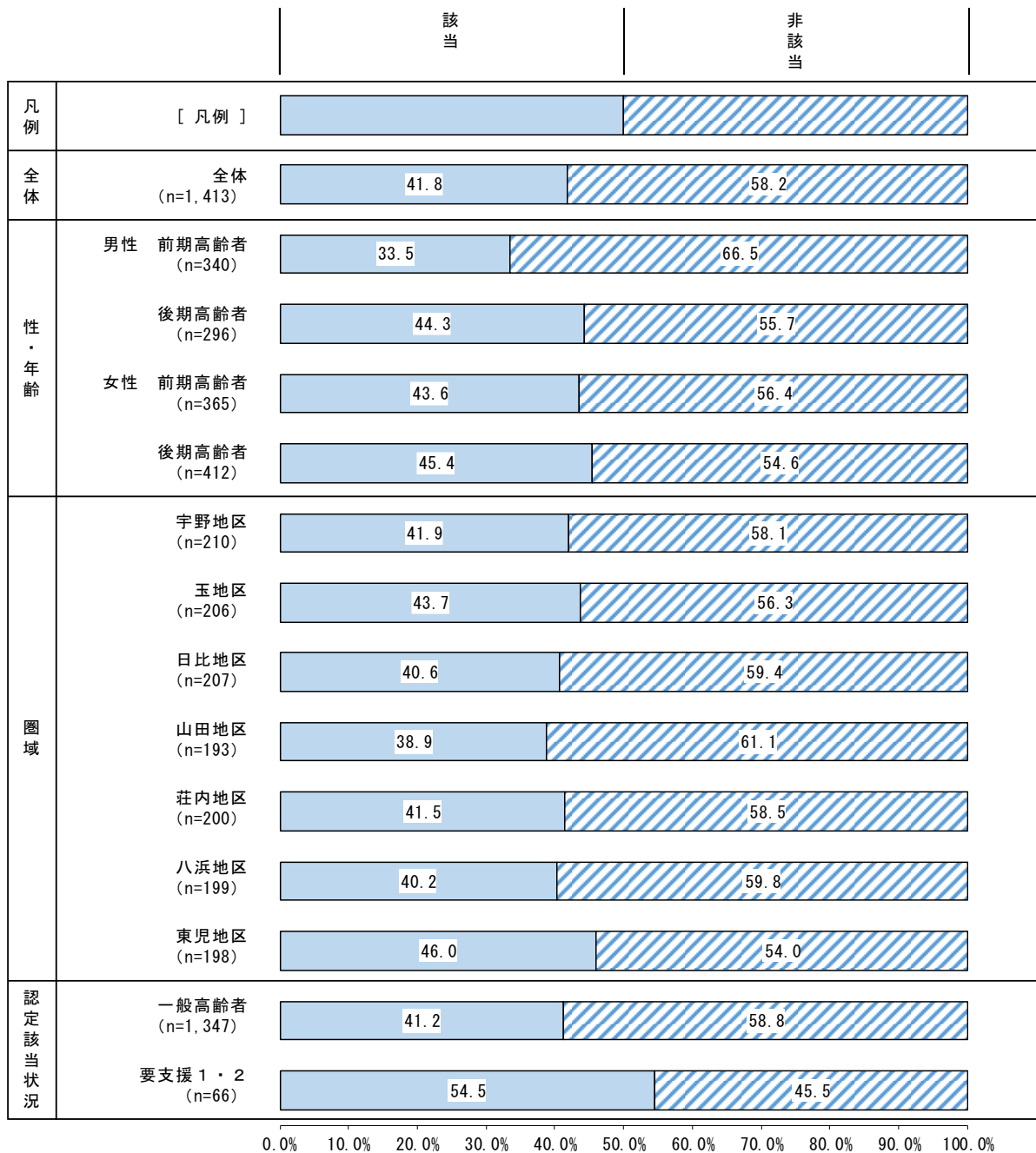
◆ うつのリスク

- うつのリスクの判定

以下の設問に対して2問中いずれか1つでも該当する場合は、うつ傾向の高齢者となります。

設問	選択肢
この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか	はい
この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか	はい

【全体】
 ○ うつのリスクについて、「該当」が41.8%、「非該当」が58.2%となっています。
【性・年齢】
 ○ 「該当」は男性 前期高齢者が33.5%と他の区分に比べて少なくなっています。
【圏域】
 ○ 「該当」は東児地区が46.0%と他の区分に比べて多くなっています。
【認定該当状況】
 ○ 「該当」は要支援1・2が54.5%と一般高齢者の41.2%に比べて多くなっています。



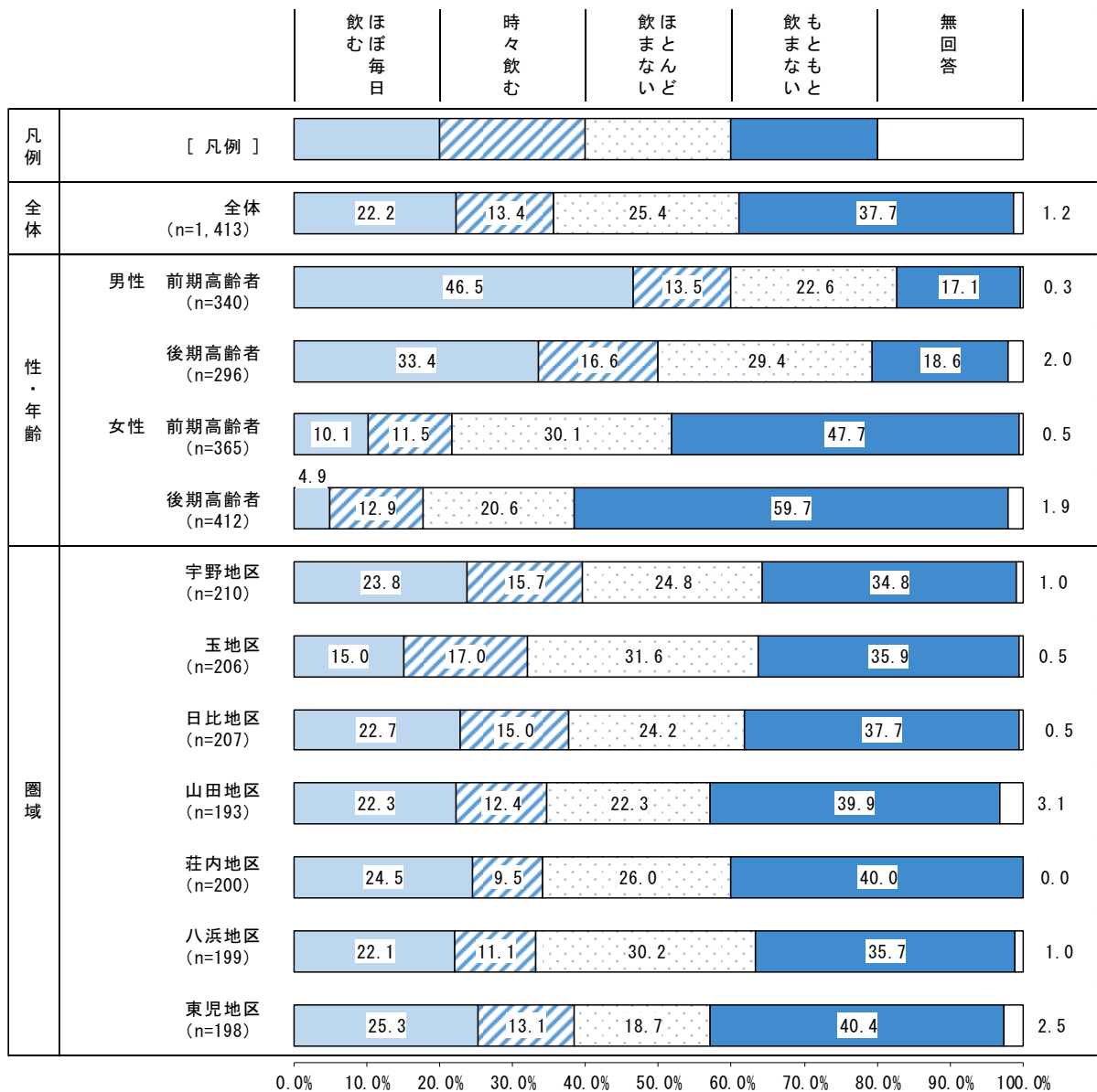
(4) 飲酒・喫煙

●問7.5 お酒は飲みますか。(1つだけ○)

【全体】
 ○ 飲酒の状況について、「もともと飲まない」が37.7%で最も多く、次いで「ほとんど飲まない」が25.4%、「ほぼ毎日飲む」が22.2%となっています。

【性・年齢】
 ○ 男女ともに前期高齢者では後期高齢者に比べて「ほぼ毎日飲む」が多くなっています。
 ○ 前期・後期高齢者ともに男性では女性に比べて「ほぼ毎日飲む」が多くなっています。
 ○ 前期・後期高齢者ともに女性では男性に比べて「もともと飲まない」が多くなっています。

【圏域】
 ○ 「ほとんど飲まない」は玉地区が31.6%、八浜地区が30.2%と他の区分に比べて多くなっています。
 ○ 「もともと飲まない」は山田地区が39.9%、荘内地区が40.0%、東児地区が40.4%と他の区分に比べて多くなっています。

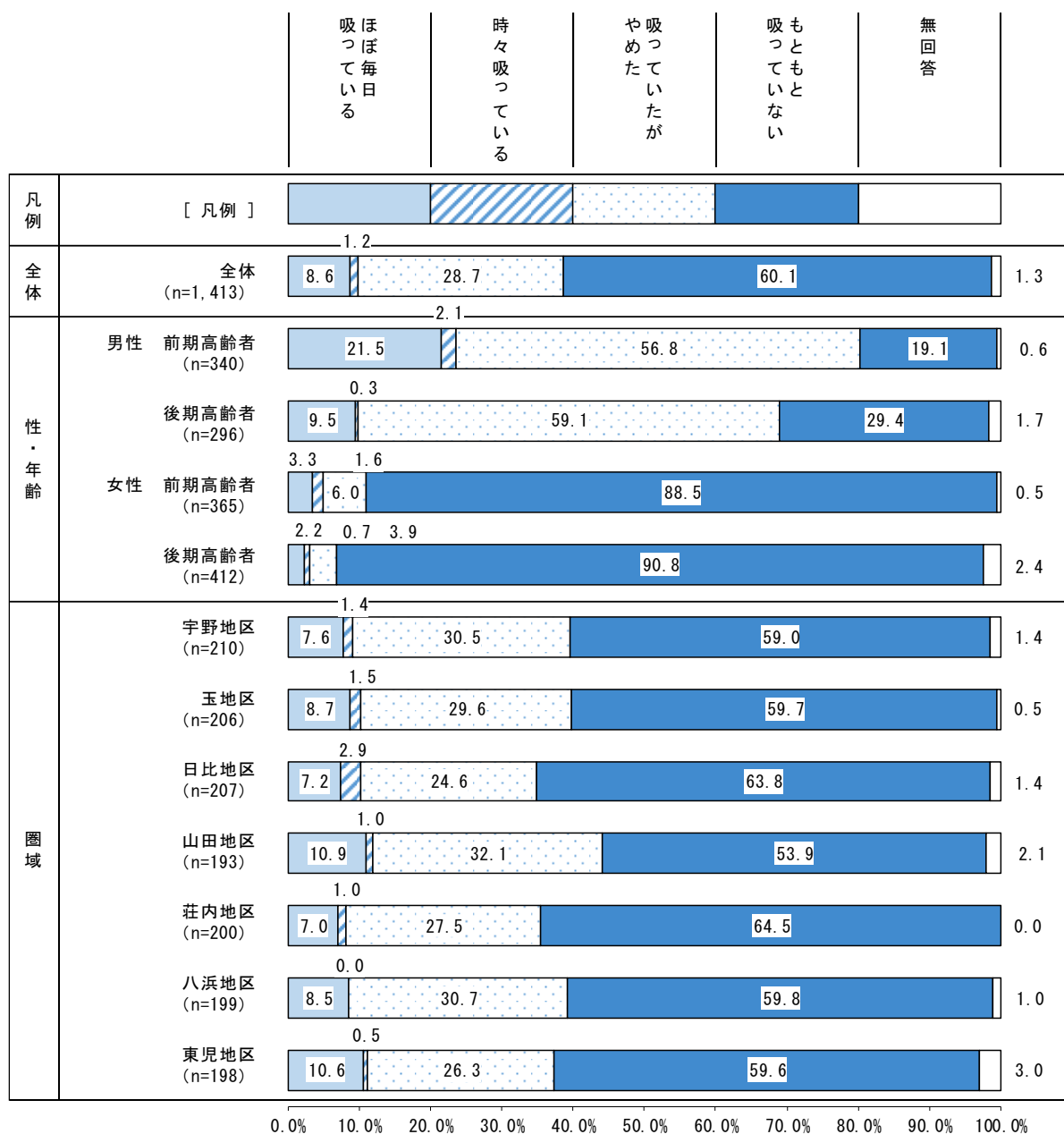


●問7.6 タバコは吸っていますか。(1つだけ○)

【全体】
 ○ 喫煙の状況について、「もともと吸っていない」が60.1%で最も多く、次いで「吸っていたがやめた」が28.7%、「ほぼ毎日吸っている」が8.6%となっています。

【性・年齢】
 ○ 前期・後期高齢者ともに男性では「ほぼ毎日吸っている」、「吸っていたがやめた」、「もともと吸っていない」が多くなっています。

【圏域】
 ○ 「ほぼ毎日吸っている」は山田地区が10.9%、東児地区が10.6%と他の区分に比べて多くなっています。



(5) 病気の状況

●問7.7 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか (いくつでも○)

【全体】

- 現在治療中、または後遺症のある病気について、「高血圧」が 43.2%で最も多く、次いで「目の病気」が 16.8%、「ない」が 15.8%となっています。

【性・年齢】

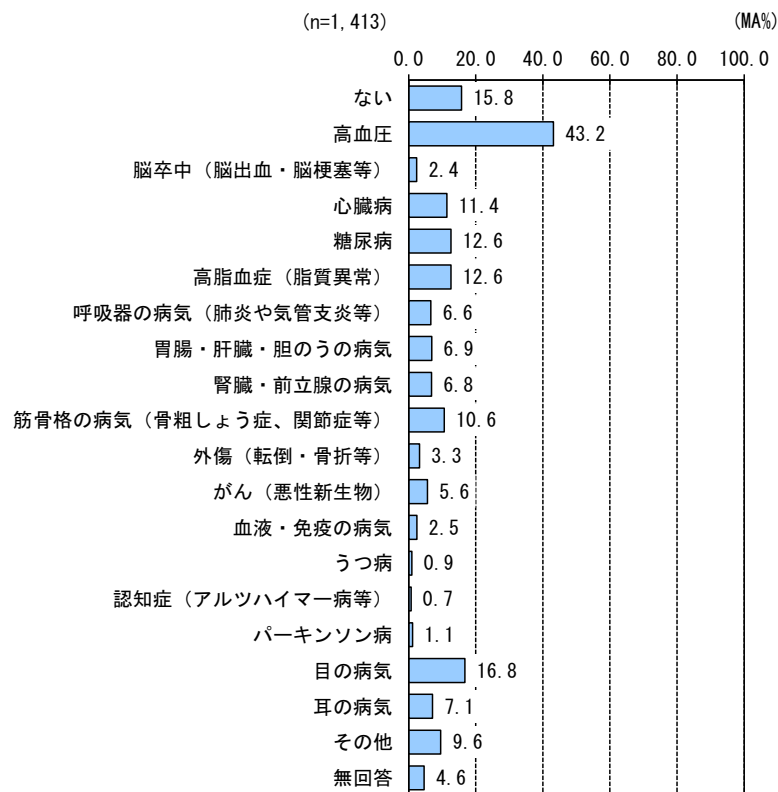
- 男女ともに前期高齢者では「ない」、後期高齢者では「心臓病」、「耳の病気」が多くなっています。
- 前期・後期高齢者ともに男性では「心臓病」、「糖尿病」、「腎臓・前立腺の病気」、女性では「高脂血症（脂質異常）」、「筋骨格の病気（骨粗しょう症、関節症等）」が多くなっています。

【圏域】

- 「ない」は荘内地区が 11.5%と他の区分に比べて少なくなっています。
- 「糖尿病」は日比地区が 16.4%と他の区分に比べて多くなっています。

【認定該当状況】

- 「ない」は一般高齢者が 16.5%と要支援1・2の 1.5%に比べて多くなっています。
- 「筋骨格の病気（骨粗しょう症、関節症等）」は要支援1・2が 31.8%と一般高齢者の 9.6%に比べて多くなっています。
- 「外傷（転倒・骨折等）」は要支援1・2が 19.7%と一般高齢者の 2.4%に比べて多くなっています。



単位：％

		母数 (n)	現在治療中、または後遺症のある病気(MA)									
			ない	高血圧	(脳卒中・ 脳出血・ 脳梗塞等)	心臓病	糖尿病	高脂血症 (脂質異常)	(呼吸器の 病気 肺炎や 気管支 炎等)	胆のうの 病気・ 肝臓	腎臓・前 立腺の 病気	(骨粗 しょう 症、 関節 症等)
全体		1413	15.8	43.2	2.4	11.4	12.6	12.6	6.6	6.9	6.8	10.6
性・ 年齢	男性 前期高齢者	340	18.2	44.7	1.2	12.4	13.8	11.2	4.4	6.8	9.7	4.4
	後期高齢者	296	13.9	41.9	3.7	19.6	15.9	9.1	9.8	10.1	15.5	4.7
	女性 前期高齢者	365	20.8	▼ 32.1	1.9	4.4	8.8	15.6	5.5	5.2	1.1	11.8
	後期高齢者	412	10.7	52.7	2.9	10.9	12.6	13.6	7.0	6.1	3.2	18.9
圏 域	宇野地区	210	14.3	42.9	3.3	9.0	11.0	17.1	7.6	7.6	7.1	9.0
	玉地区	206	18.0	43.2	1.9	10.7	13.1	16.0	6.8	6.3	7.8	9.2
	日比地区	207	19.3	34.8	2.9	13.0	16.4	8.7	5.3	7.7	8.2	7.2
	山田地区	193	15.5	43.0	2.6	10.9	12.4	9.3	6.2	5.7	5.7	11.4
	荘内地区	200	11.5	46.5	3.0	14.0	10.0	16.0	6.5	9.5	7.0	12.5
	八浜地区	199	16.1	42.7	-	10.6	14.1	13.1	5.0	6.0	5.0	13.6
	東児地区	198	15.7	49.5	3.0	11.6	11.1	7.6	8.6	5.1	6.6	11.6
認定該当 状況	一般高齢者	1347	16.5	42.7	2.1	11.1	12.7	12.9	6.2	6.8	6.6	9.6
	要支援 1・2	66	▼ 1.5	53.0	9.1	18.2	10.6	6.1	15.2	9.1	10.6	△ 31.8

単位：％

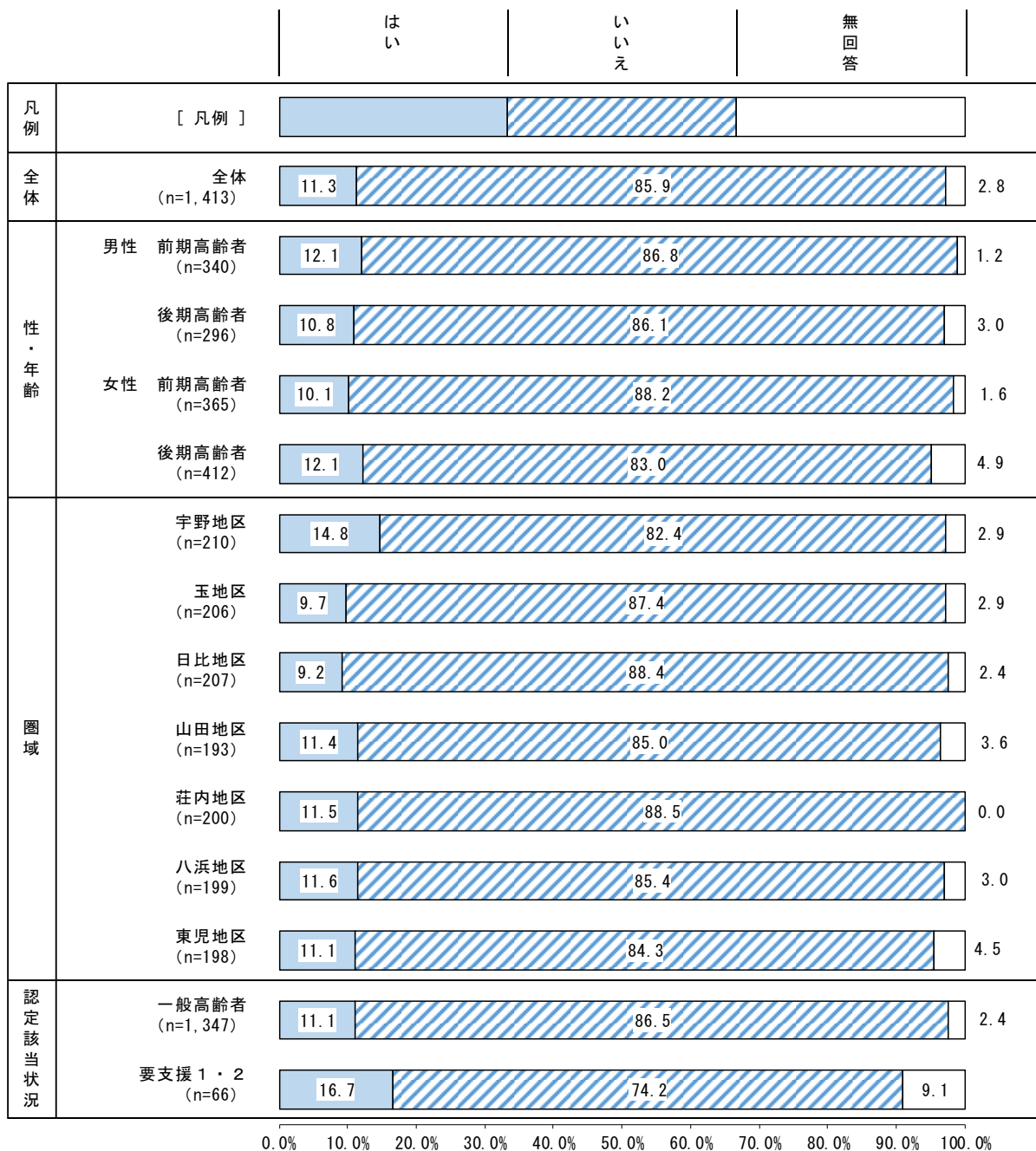
		母数 (n)	現在治療中、または後遺症のある病気(MA)									
			外傷 (転倒・ 骨折等)	がん (悪性 新生物)	血液・ 免疫の 病気	うつ 病	(認知 症 アルツ ハイマ ー病等)	パー キンソ ン病	目の 病気	耳の 病気	その他	無 回答
全体		1413	3.3	5.6	2.5	0.9	0.7	1.1	16.8	7.1	9.6	4.6
性・ 年齢	男性 前期高齢者	340	0.9	7.1	3.2	0.3	0.3	0.6	14.4	3.8	9.1	2.6
	後期高齢者	296	2.0	8.1	2.4	0.7	0.7	1.0	16.9	10.8	8.1	5.4
	女性 前期高齢者	365	3.0	1.9	1.6	1.6	-	1.1	14.2	4.7	12.6	4.9
	後期高齢者	412	6.3	5.8	2.7	1.0	1.7	1.7	20.9	9.2	8.3	5.3
圏 域	宇野地区	210	3.3	7.6	3.3	1.0	1.0	1.4	16.7	7.6	10.5	5.2
	玉地区	206	1.9	5.8	2.9	0.5	-	1.5	16.5	6.3	8.7	3.4
	日比地区	207	1.9	6.8	1.9	-	1.0	0.5	17.4	6.3	10.6	4.8
	山田地区	193	4.1	4.7	1.6	1.6	0.5	2.6	14.0	4.1	9.3	7.3
	荘内地区	200	4.0	3.5	3.5	-	0.5	-	18.5	10.5	10.5	3.5
	八浜地区	199	2.5	4.5	2.0	2.0	1.0	0.5	18.6	7.0	8.0	4.0
	東児地区	198	5.1	6.1	2.0	1.5	1.0	1.5	15.7	7.6	9.1	4.0
認定該当 状況	一般高齢者	1347	2.4	5.6	2.4	0.7	0.6	1.0	16.3	6.7	9.4	4.5
	要支援 1・2	66	△ 19.7	6.1	3.0	4.5	3.0	4.5	△ 27.3	15.2	12.1	7.6

10. 認知症について

(1) 認知症の症状の有無

- 問8.1 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか。(1つだけ○)

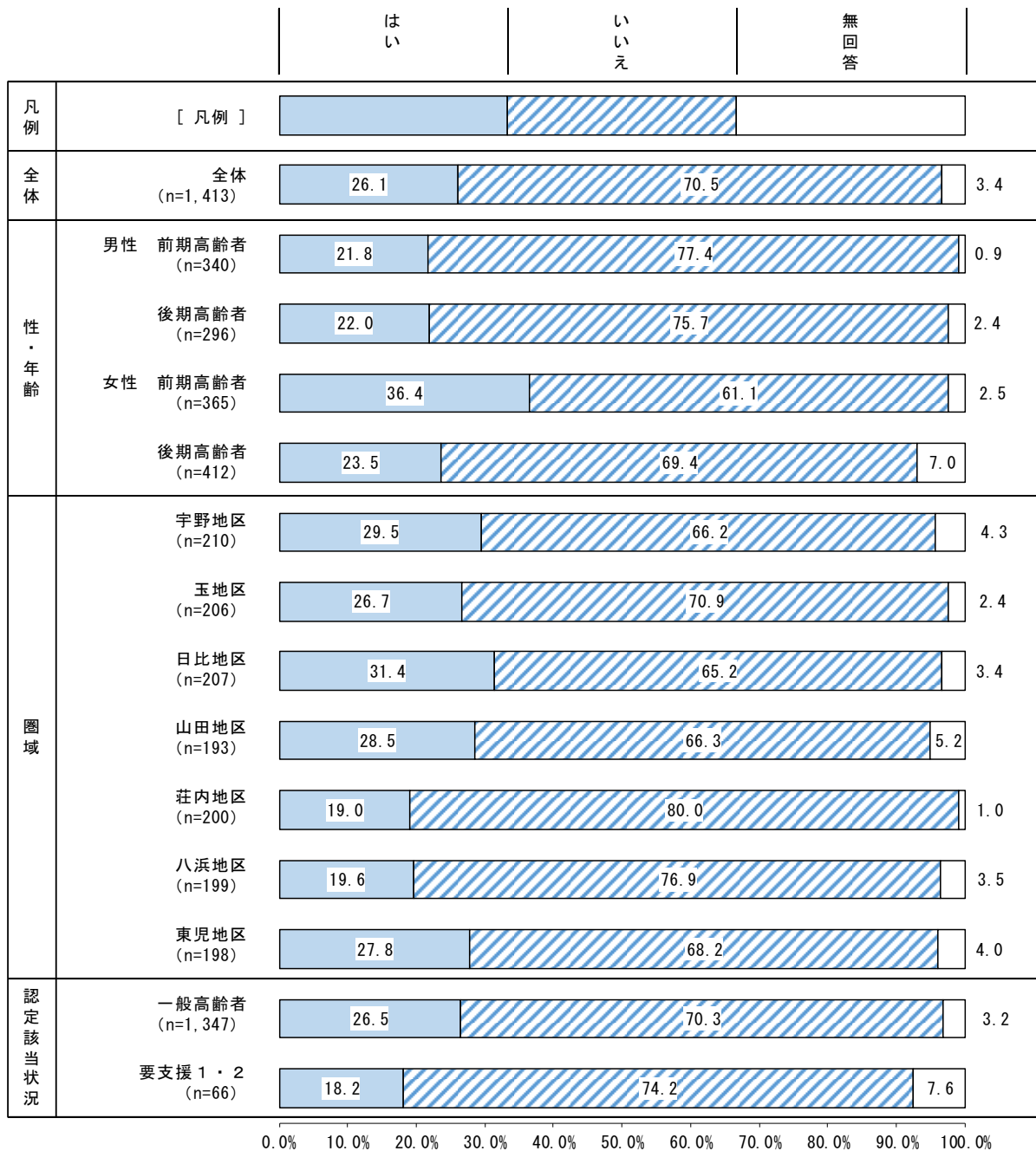
【全体】
○ 自身や家族の認知症の症状有無について、「はい」が11.3%、「いいえ」が85.9%となっています。
【性・年齢】
○ 「はい」は男性 前期高齢者が12.1%、女性 後期高齢者が12.1%と他の区分に比べて多くなっています。
【圏域】
○ 「はい」は宇野地区が14.8%と他の区分に比べて多くなっています。
【認定該当状況】
○ 「はい」は要支援1・2が16.7%と一般高齢者の11.1%に比べて多くなっています。



(2) 認知症の相談窓口の周知状況

●問8.2 認知症に関する相談窓口を知っていますか。(1つだけ○)

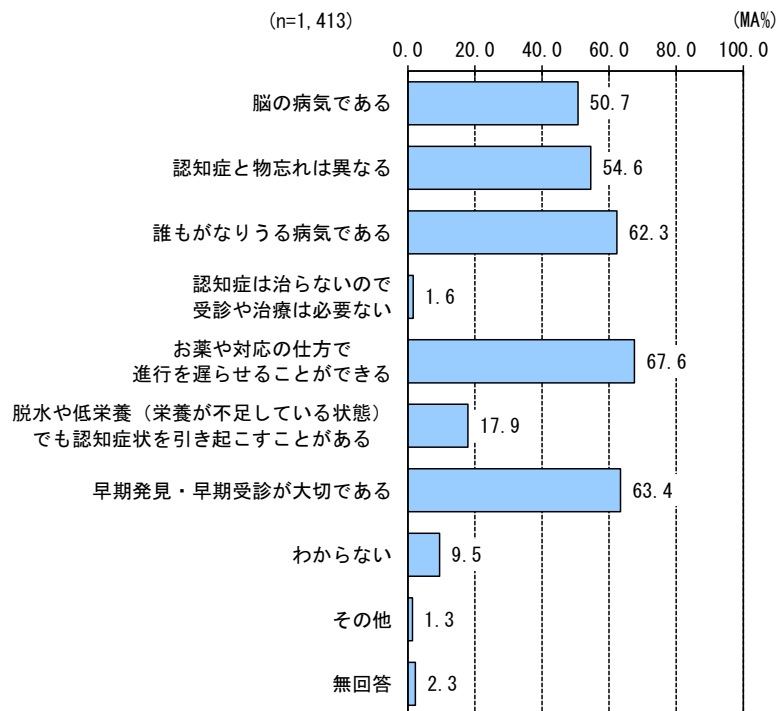
【全体】
○ 認知症に関する相談窓口の周知状況について、「はい」が26.1%、「いいえ」が70.5%となっています。
【性・年齢】
○ 前期・後期高齢者ともに男性では女性に比べて「いいえ」が多くなっています。
【圏域】
○ 「いいえ」は荘内地区が80.0%、八浜地区が76.9%と他の区分に比べて多くなっています。
【認定該当状況】
○ 「はい」は一般高齢者が26.5%と要支援1・2の18.2%に比べて多くなっています。



(3) 認知症への理解度

●問8.3 認知症について、どのように理解していますか。(いくつでも○)

- 【全体】**
- 認知症に対する理解について、「お薬や対応の仕方ですら進行を遅らせることができる」が67.6%で最も多く、次いで「早期発見・早期受診が大切である」が63.4%、「誰もがなりうる病気である」が62.3%となっています。
- 【性・年齢】**
- 前期・後期高齢者ともに男性では「わからない」、女性では「認知症と物忘れは異なる」、「お薬や対応の仕方ですら進行を遅らせることができる」、「脱水や低栄養（栄養が不足している状態）でも認知症状を引き起こすことがある」、「早期発見・早期受診が大切である」が多くなっています。
 - 男女ともに前期高齢者では「脳の病気である」、「誰もがなりうる病気である」、「お薬や対応の仕方ですら進行を遅らせることができる」、後期高齢者では「わからない」が多くなっています。
- 【圏域】**
- 「誰もがなりうる病気である」は日比地区が71.5%、八浜地区が68.8%と他の区分に比べて多くなっています。
 - 「早期発見・早期受診が大切である」は宇野地区が69.0%、日比地区が68.6%と他の区分に比べて多くなっています。
 - 「わからない」は山田地区が15.5%と他の区分に比べて多くなっています。
- 【認定該当状況】**
- 「脳の病気である」は一般高齢者が51.3%と要支援1・2の39.4%に比べて多くなっています。
 - 「誰もがなりうる病気である」は一般高齢者が63.4%と要支援1・2の40.9%に比べて多くなっています。
 - 「お薬や対応の仕方ですら進行を遅らせることができる」は一般高齢者が68.3%と要支援1・2の53.0%に比べて多くなっています。
 - 「早期発見・早期受診が大切である」は一般高齢者が63.8%と要支援1・2の56.1%に比べて多くなっています。



単位：%

		母数 (n)	認知症に対する理解(MA)				お薬や対応の仕方で進 行を 遅らせることができる
			脳の病 気である	異認 なる 症と 物忘れ は	病誰 気も がな りう る	受認 診知 症は 治ら ない ので	
全体		1413	50.7	54.6	62.3	1.6	67.6
性・ 年齢	男性 前期高齢者	340	57.4	49.4	66.5	2.1	63.5
	後期高齢者	296	45.3	48.3	55.4	2.0	59.1
	女性 前期高齢者	365	58.9	64.1	△ 73.4	0.5	△ 84.4
	後期高齢者	412	42.0	54.9	54.1	1.7	62.1
圏 域	宇野地区	210	54.8	60.0	63.3	1.4	71.9
	玉地区	206	50.0	55.8	56.3	1.9	69.4
	日比地区	207	52.2	57.0	71.5	2.4	68.6
	山田地区	193	46.6	52.8	55.4	0.5	61.7
	荘内地区	200	55.0	52.5	60.5	2.0	65.5
	八浜地区	199	51.3	54.8	68.8	1.0	69.3
	東兎地区	198	44.9	48.5	60.1	1.5	66.2
認定該 当 状況	一般高齢者	1347	51.3	54.6	63.4	1.6	68.3
	要支援 1・2	66	▼ 39.4	53.0	▼ 40.9	1.5	▼ 53.0

単位：%

		母数 (n)	認知症に対する理解(MA)				
			引で(脱 きも栄水 起認養や こ知が低 す症不足 ことをして いる状態 がある)	大早 切期 で発 見・ 早期 受診 が	わ か ら な い	そ の 他	無 回 答
全体		1413	17.9	63.4	9.5	1.3	2.3
性・ 年齢	男性 前期高齢者	340	13.2	55.6	10.3	1.5	0.6
	後期高齢者	296	10.5	58.8	15.2	1.4	1.7
	女性 前期高齢者	365	△ 28.5	△ 74.2	2.5	0.8	1.6
	後期高齢者	412	17.7	63.6	10.9	1.7	4.6
圏 域	宇野地区	210	18.6	69.0	7.6	1.4	1.9
	玉地区	206	19.4	63.1	8.7	2.4	2.4
	日比地区	207	16.4	68.6	6.8	1.0	1.0
	山田地区	193	19.7	63.2	15.5	2.1	4.1
	荘内地区	200	16.0	60.5	10.0	-	1.5
	八浜地区	199	17.6	61.3	9.0	1.0	1.5
	東兎地区	198	17.7	57.6	9.1	1.5	3.5
認定該 当 状況	一般高齢者	1347	18.0	63.8	8.8	1.3	2.2
	要支援 1・2	66	16.7	56.1	△ 22.7	1.5	4.5

(4) 認知症啓発講座等への参加頻度

- 問8.4 あなたは、認知症啓発講座等（認知症サポーター養成講座、認知症啓発講演会、高齢者声かけ訓練）に参加したことがありますか。（1つだけ○）

【全体】

- 認知症啓発講座等への参加状況について、「参加したことがない」が 76.7%で最も多く、次いで「参加したことはないが今後参加したい」が 9.8%、「参加したことがある」が 9.7%となっています。

【性・年齢】

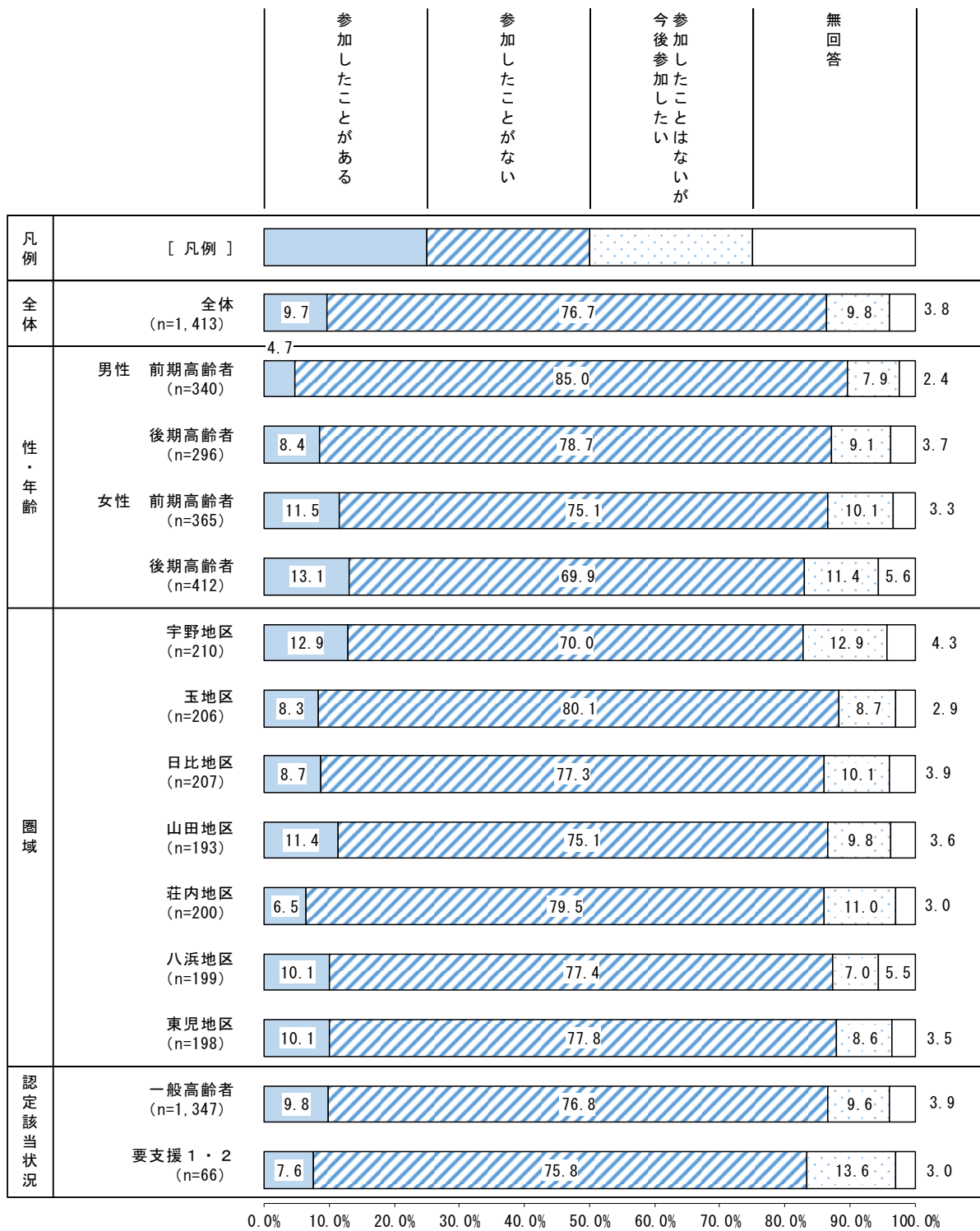
- 前期・後期高齢者ともに男性では「参加したことがない」、女性では「参加したことがある」が多くなっています。
- 男女ともに前期高齢者では後期高齢者に比べて「参加したことがない」が多くなっています。
- 「参加したことはないが今後参加したい」は女性 後期高齢者が 11.4%と他の区分に比べて多くなっています。

【圏域】

- 「参加したことはないが今後参加したい」は宇野地区が 12.9%と他の区分に比べて多くなっています。

【認定該当状況】

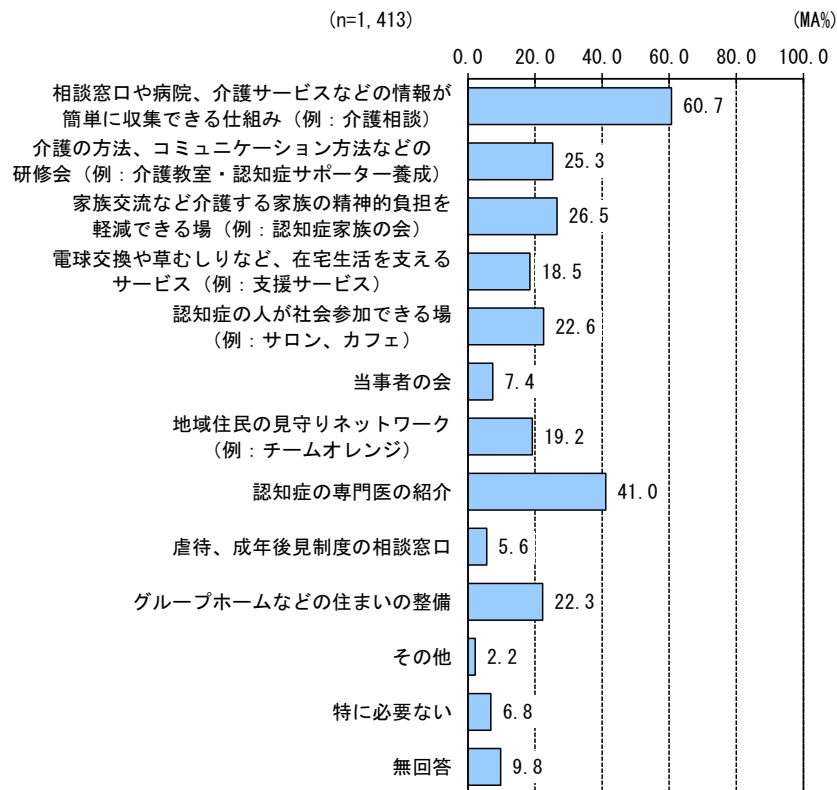
- 一般高齢者では、「参加したことがない」が 76.8%で最も多く、次いで「参加したことがある」が 9.8%、「参加したことはないが今後参加したい」が 9.6%となっています。
- 要支援1・2では、「参加したことがない」が 75.8%で最も多く、次いで「参加したことはないが今後参加したい」が 13.6%、「参加したことがある」が 7.6%となっています。



(5) 認知症について必要な支援

●問8.5 認知症について、どのような支援があればよいと思いますか。(いくつでも○)

- 【全体】**
- 認知症について必要な支援について、「相談窓口や病院、介護サービスなどの情報が簡単に収集できる仕組み（例：介護相談）」が 60.7%で最も多く、次いで「認知症の専門医の紹介」が 41.0%、「家族交流など介護する家族の精神的負担を軽減できる場（例：認知症家族の会）」が 26.5%となっています。
- 【性・年齢】**
- 前期・後期高齢者ともに女性では「家族交流など介護する家族の精神的負担を軽減できる場」、「電球交換や草むしりなど、在宅生活を支えるサービス」、「認知症の人が社会参加できる場」、「グループホームなどの住まいの整備」が多くなっています。
 - 「認知症の専門医の紹介」は女性 前期高齢者が 48.2%と他の区分に比べて多くなっています。
 - 「特に必要ない」は男性 後期高齢者が 11.5%と他の区分に比べて多くなっています。
- 【圏域】**
- 「相談窓口や病院、介護サービスなどの情報が簡単に収集できる仕組み」は玉地区が 65.0%、日比地区が 64.7%、荘内地区が 62.5%と他の区分に比べて多くなっています。
 - 「介護の方法、コミュニケーション方法などの研修会」は宇野地区が 31.0%と他の区分に比べて多くなっています。
- 【認定該当状況】**
- 「相談窓口や病院、介護サービスなどの情報が簡単に収集できる仕組み」は一般高齢者が 61.6%と要支援1・2の 40.9%に比べて多くなっています。
 - 「介護の方法、コミュニケーション方法などの研修会」は一般高齢者が 25.8%と要支援1・2の 13.6%に比べて多くなっています。
 - 「認知症の専門医の紹介」は一般高齢者が 41.6%と要支援1・2の 28.8%に比べて多くなっています。
 - 「グループホームなどの住まいの整備」は一般高齢者が 22.8%と要支援1・2の 12.1%に比べて多くなっています。



単位：％

		母数 (n)	認知症について必要な支援(MA)						当事者の会	地域住民の見守り ネットワーク (例：チームオレンジ)
			(例：介護相談) 介護サービスなどの 情報	相談窓口や病院、 研修会(例：介護教室・ 認知症サポーター養成)	介護の方法、コミュニ ケーション方法などの 研修会(例：介護教室・ 認知症サポーター養成)	軽減できる場 (例：認知症家族の会)	家族交流など介護する 家族の精神的負担を 軽減できる場	(例：在宅生活を支えるサ ービス)		
全体		1413	60.7	25.3	26.5	18.5	22.6	7.4	19.2	
性・ 年齢	男性 前期高齢者	340	67.4	27.1	26.2	17.1	19.4	5.0	22.4	
	後期高齢者	296	56.4	21.3	21.3	15.5	17.9	5.1	13.2	
	女性 前期高齢者	365	67.9	31.2	32.1	21.6	26.6	11.8	23.0	
	後期高齢者	412	51.7	21.4	25.7	18.9	25.0	7.0	17.5	
圏 域	宇野地区	210	58.1	31.0	25.2	20.5	25.7	9.0	21.4	
	玉地区	206	65.0	23.8	22.8	18.4	16.5	6.8	17.5	
	日比地区	207	64.7	25.1	29.0	22.2	22.7	3.9	19.8	
	山田地区	193	59.1	25.9	28.5	18.7	25.4	9.3	20.2	
	荘内地区	200	62.5	23.0	26.5	12.0	21.0	7.5	16.0	
	八浜地区	199	55.8	26.1	26.1	18.6	26.6	9.5	16.1	
	東兎地区	198	59.1	21.7	27.8	18.7	20.2	5.6	23.2	
	認定該当 状況	一般高齢者	1347	61.6	25.8	26.7	18.3	22.8	7.5	19.2
	要支援1・2	66	▼40.9	▼13.6	24.2	22.7	18.2	4.5	19.7	

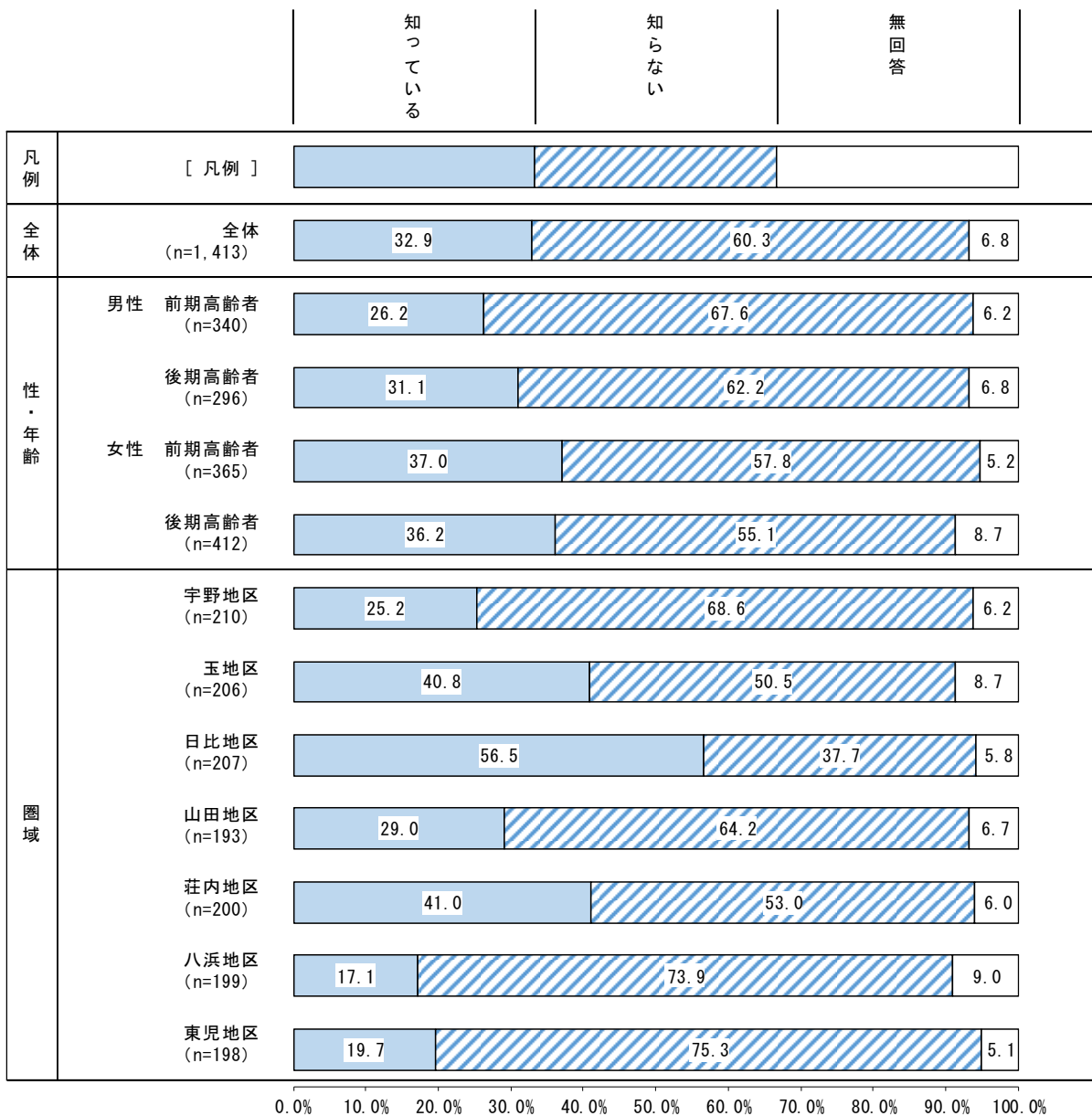
単位：％

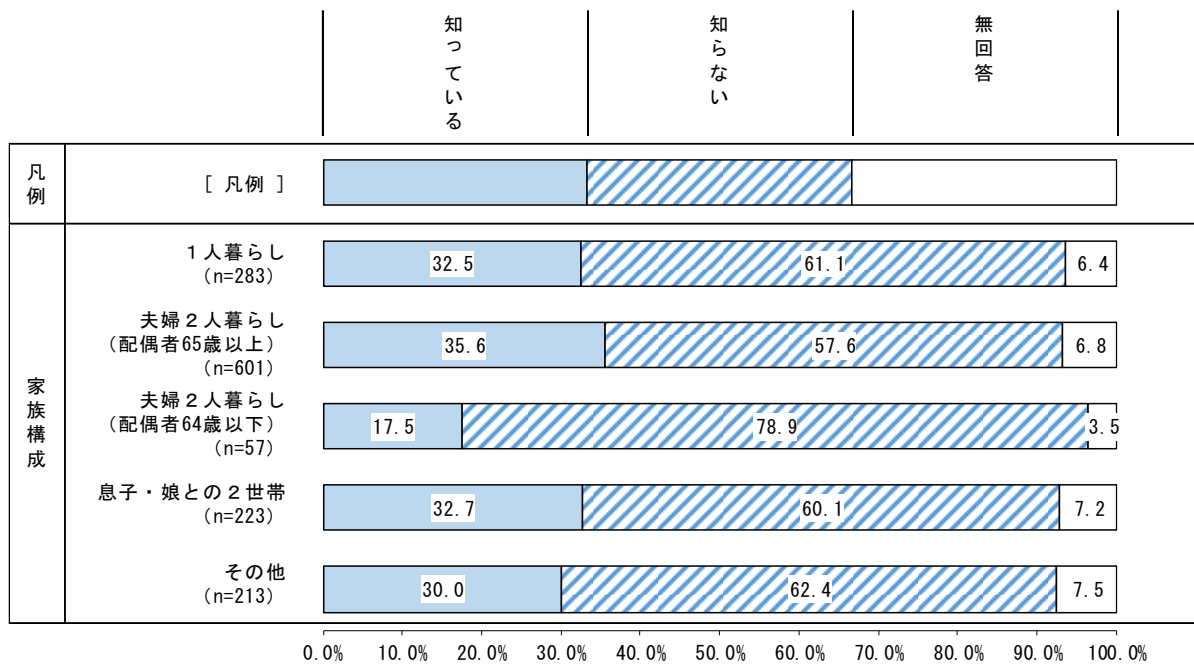
		母数 (n)	認知症について必要な支援(MA)					無 回 答
			認知症の専門医の 紹介	相談窓口 虐待、成年後見制度 の	住 グ ル ま い の 整 備	そ の 他	特 に 必 要 な い	
全体		1413	41.0	5.6	22.3	2.2	6.8	9.8
性・ 年齢	男性 前期高齢者	340	37.4	4.7	24.1	2.1	5.6	6.2
	後期高齢者	296	38.2	2.7	16.6	3.7	11.5	12.2
	女性 前期高齢者	365	48.2	9.6	27.1	1.6	4.7	6.6
	後期高齢者	412	39.8	4.9	20.6	1.7	6.3	13.8
圏 域	宇野地区	210	43.8	7.6	25.7	2.9	8.1	10.0
	玉地区	206	39.8	5.3	21.4	0.5	7.3	9.2
	日比地区	207	43.0	5.8	23.7	2.9	3.9	9.7
	山田地区	193	37.8	7.3	26.4	1.0	5.2	10.4
	荘内地区	200	41.0	4.0	17.5	2.5	6.5	10.0
	八浜地区	199	44.2	6.0	19.1	1.5	7.0	10.1
	東兎地区	198	37.4	3.0	22.2	4.0	9.6	9.1
	認定該当 状況	一般高齢者	1347	41.6	5.6	22.8	2.2	6.6
	要支援1・2	66	▼28.8	6.1	▼12.1	3.0	10.6	15.2

11. 地区ボランティアについて

●問9.1 あなたは地区ボランティアがあることを知っていますか。(1つだけ○)

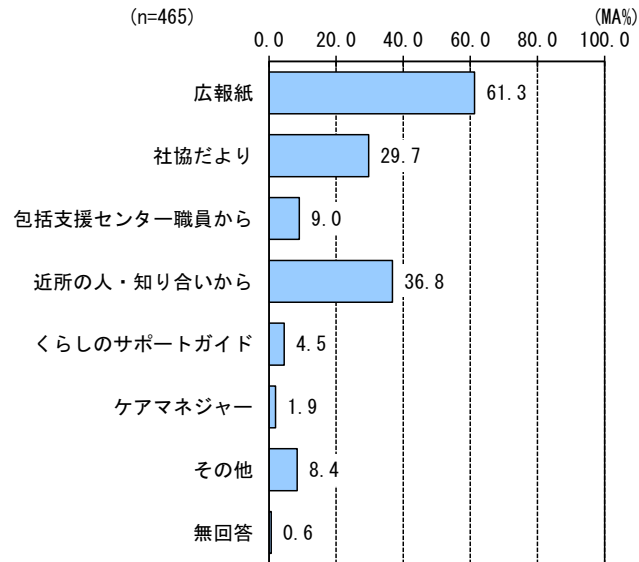
- 【全体】**
 ○ 地区ボランティアの周知状況について、「知っている」が32.9%、「知らない」が60.3%となっています。
- 【性・年齢】**
 ○ 前期・後期高齢者ともに男性では女性に比べて「知らない」が多くなっています。
- 【圏域】**
 ○ 「知っている」は日比地区が56.5%と他の区分に比べて多くなっています。
- 【家族構成】**
 ○ 「知らない」は夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）が78.9%と他の区分に比べて多くなっています。





●問9.1-1 地区ボランティアのことを、何から知りましたか。(いくつでも○)

- 【全体】**
- 地区ボランティアを何から知ったかについて、「広報紙」が 61.3%で最も多く、次いで「近所の人・知り合いから」が 36.8%、「社協だより」が 29.7%となっています。
- 【性・年齢】**
- 男女ともに前期高齢者では後期高齢者に比べて「広報紙」が多くなっています。
 - 「社協だより」は女性 後期高齢者が 20.8%と他の区分に比べて少なくなっています。
 - 男女ともに後期高齢者では前期高齢者に比べて「近所の人・知り合いから」が多くなっています。
- 【圏域】**
- 「広報紙」は荘内地区が 69.5%と他の区分に比べて多くなっています。
 - 「社協だより」は東児地区が 46.2%と他の区分に比べて多くなっています。
 - 「包括支援センター職員から」は山田地区が 28.6%と他の区分に比べて多くなっています。
 - 「近所の人・知り合いから」は日比地区が 47.9%と他の区分に比べて多くなっています。
- 【認定該当状況】**
- 「広報紙」は一般高齢者が 61.6%と要支援1・2の 52.9%に比べて多くなっています。
 - 「社協だより」は一般高齢者が 29.9%と要支援1・2の 23.5%に比べて多くなっています。
 - 「近所の人・知り合いから」は一般高齢者が 37.1%と要支援1・2の 29.4%に比べて多くなっています。
 - 「ケアマネジャー」は要支援1・2が 29.4%と一般高齢者の 0.9%に比べて多くなっています。
- 【家族構成】**
- 「社協だより」は夫婦2人暮らし（配偶者 64 歳以下）が 50.0%と他の区分に比べて多くなっています。
 - 「包括支援センター職員から」は息子・娘との2世帯が 12.3%と他の区分に比べて多くなっています。



単位：%

		母数 (n)	地区ボランティアを何から知ったか (MA)							無 回 答
			広 報 紙	社 協 だ よ り	職 員 か ら 支 援 セ ン タ ー	知 近 所 の 人 か ら	サ ク ラ シ の サ ポ ー ト ガ イ ド	ケ ア マ ネ ジ ャ ー	そ の 他	
	全体	465	61.3	29.7	9.0	36.8	4.5	1.9	8.4	0.6
性・年齢	男性 前期高齢者	89	67.4	29.2	13.5	30.3	4.5	-	5.6	-
	後期高齢者	92	57.6	37.0	2.2	35.9	4.3	3.3	15.2	1.1
	女性 前期高齢者	135	65.2	34.8	9.6	32.6	4.4	-	7.4	0.7
	後期高齢者	149	56.4	20.8	10.1	45.0	4.7	4.0	6.7	0.7
圏域	宇野地区	53	▼ 50.9	32.1	15.1	39.6	11.3	1.9	13.2	-
	玉地区	84	60.7	22.6	2.4	40.5	3.6	2.4	11.9	1.2
	日比地区	117	65.0	25.6	5.1	△ 47.9	3.4	0.9	8.5	-
	山田地区	56	53.6	32.1	△ 28.6	▼ 26.8	-	1.8	5.4	1.8
	荘内地区	82	69.5	30.5	2.4	32.9	2.4	2.4	7.3	-
	八浜地区	34	64.7	32.4	2.9	▼ 23.5	5.9	2.9	2.9	2.9
	東兎地区	39	56.4	△ 46.2	17.9	▼ 25.6	10.3	2.6	5.1	-
認定該当状況	一般高齢者	448	61.6	29.9	9.2	37.1	4.5	0.9	8.0	0.4
	要支援1・2	17	52.9	23.5	5.9	29.4	5.9	△ 29.4	17.6	5.9
	1人暮らし	92	62.0	25.0	8.7	38.0	6.5	3.3	9.8	1.1
家族構成	夫婦2人暮らし (配偶者65歳以上)	214	61.2	29.4	7.9	38.3	3.7	2.3	7.5	0.5
	夫婦2人暮らし (配偶者64歳以下)	10	70.0	△ 50.0	10.0	30.0	10.0	-	-	-
	息子・娘との2世帯	73	60.3	34.2	12.3	32.9	1.4	-	8.2	-
	その他	64	67.2	31.3	10.9	28.1	7.8	-	10.9	-

●問9.2 あなたは、生活の中で簡単な困りごとがあった時、地区ボランティアを利用して
みようと思いますか。(1つだけ○)

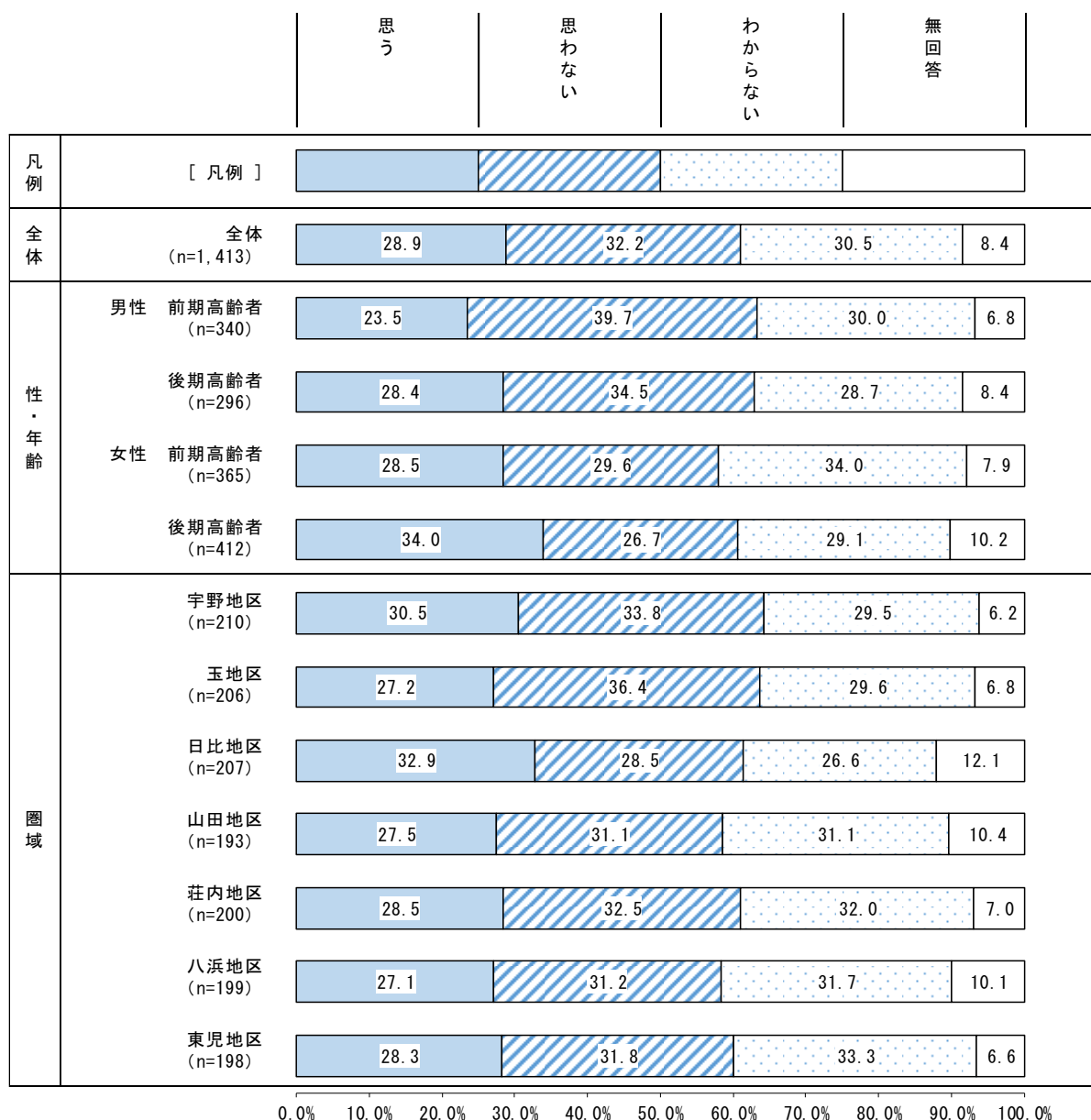
【全体】
○ 生活の中で簡単な困りごとがあった時、地区ボランティアを利用してみようと思うかについて、「思わない」が32.2%で最も多く、次いで「わからない」が30.5%、「思う」が28.9%となっています。

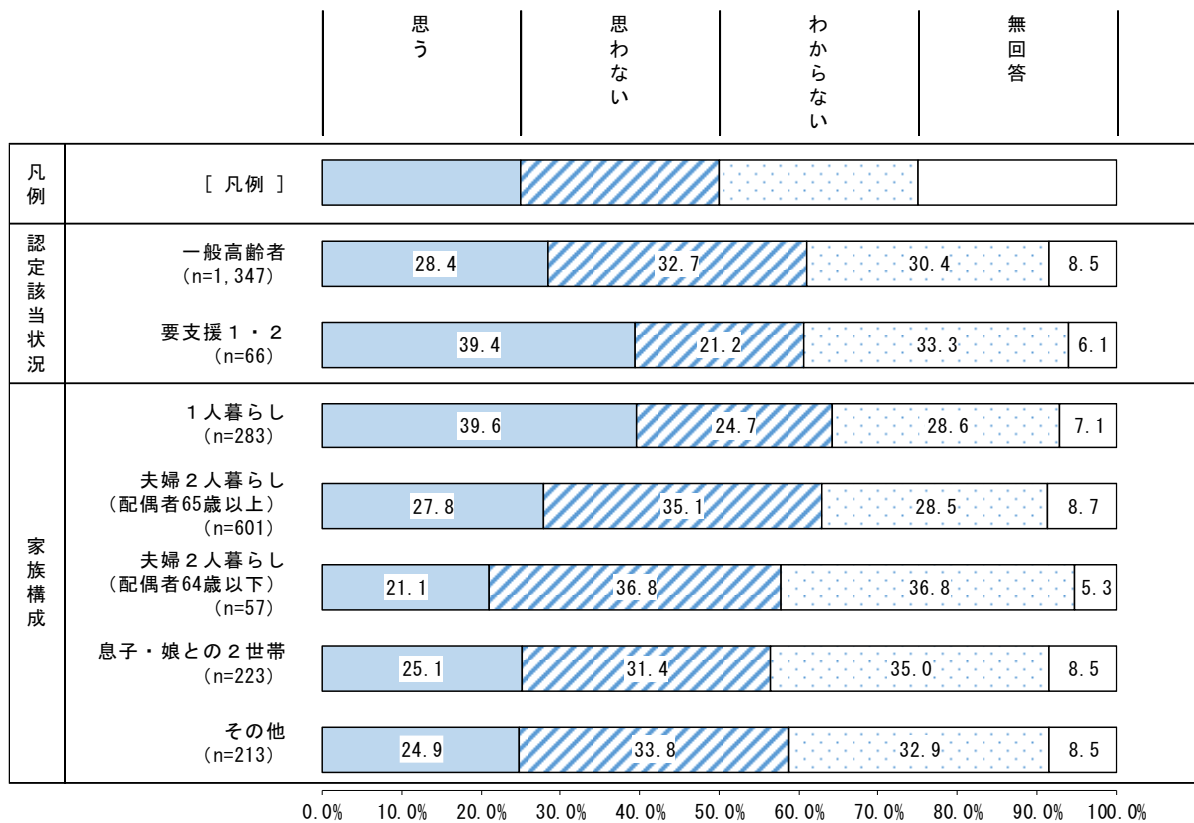
【性・年齢】
○ 男女ともに後期高齢者では前期高齢者に比べて「思う」が多くなっています。
○ 前期・後期高齢者ともに男性では「思わない」、女性では「思う」が多くなっています。

【圏域】
○ 「思う」は日比地区が32.9%と他の区分に比べて多くなっています。

【認定該当状況】
○ 「思う」は要支援1・2が39.4%と一般高齢者の28.4%に比べて多くなっています。

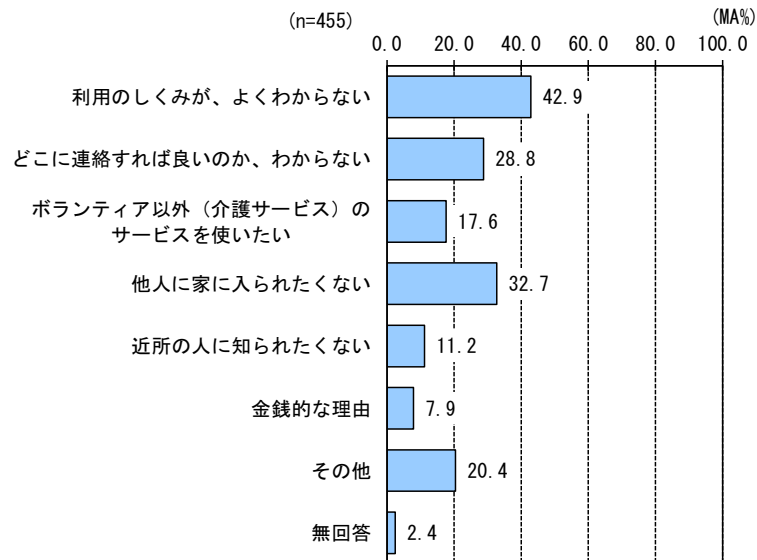
【家族構成】
○ 「思う」は1人暮らしが39.6%と他の区分に比べて多くなっています。





●問9.2-1 ボランティアを使わない理由は何ですか。(いくつでも○)

- 【全体】**
- 地区ボランティアを利用しない理由について、「利用のしくみが、よくわからない」が42.9%で最も多く、次いで「他人に家に入られたくない」が32.7%、「どこに連絡すれば良いのか、わからない」が28.8%となっています。
- 【性・年齢】**
- 前期・後期高齢者ともに男性では「利用のしくみが、よくわからない」、「どこに連絡すれば良いのか、わからない」、女性では「ボランティア以外（介護サービス）のサービスを使いたい」が多くなっています。
 - 男女ともに前期高齢者では「利用のしくみが、よくわからない」、「他人に家に入られたくない」、後期高齢者では「近所の人に知られたくない」が多くなっています。
- 【圏域】**
- 「利用のしくみが、よくわからない」は荘内地区が49.2%、八浜地区が51.6%と他の区分に比べて多くなっています。
 - 「ボランティア以外（介護サービス）のサービスを使いたい」は宇野地区が22.5%、日比地区が22.0%、山田地区が20.0%と他の区分に比べて多くなっています。
- 【認定該当状況】**
- 「利用のしくみが、よくわからない」は一般高齢者が43.5%と要支援1・2の21.4%に比べて多くなっています。
 - 「ボランティア以外（介護サービス）のサービスを使いたい」は要支援1・2が42.9%と一般高齢者の16.8%に比べて多くなっています。
- 【家族構成】**
- 「どこに連絡すれば良いのか、わからない」は夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）が32.7%、その他が30.6%と他の区分に比べて多くなっています。
 - 「他人に家に入られたくない」は夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）が38.1%、息子・娘との2世帯が40.0%と他の区分に比べて多くなっています。

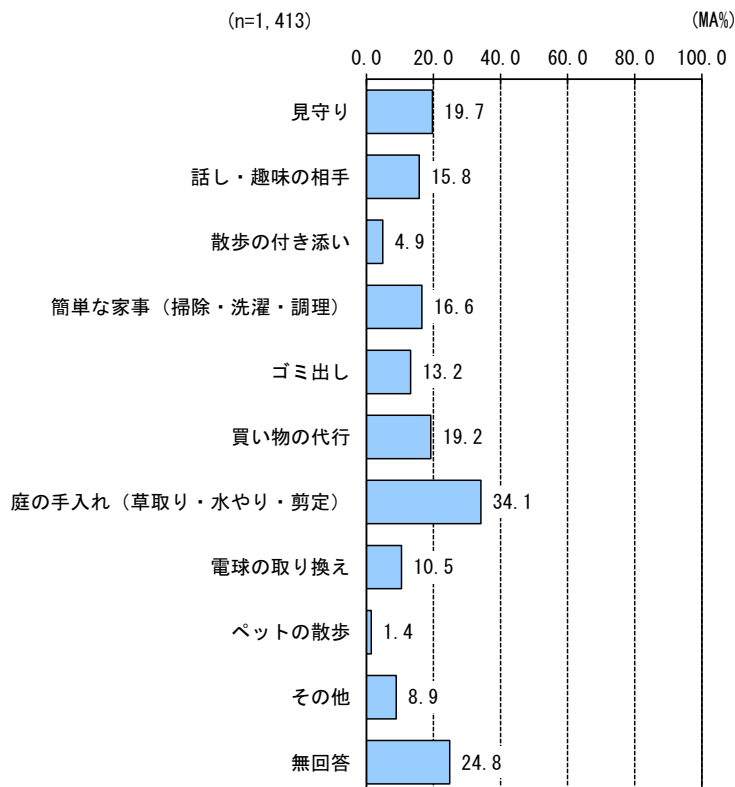


単位：%

	母数 (n)	地区ボランティアを利用しない理由 (MA)								
		よく利用のしくみが、わからない	どこに連絡すれば良いのか、わからない	サ（介護サービス）以外	ボランティア以外のサービスを使いたい	他人に家に入られたくない	近所の人に知られたくない	金銭的な理由	その他	無回答
全体	455	42.9	28.8	17.6	32.7	11.2	7.9	20.4	2.4	
性・年齢	男性 前期高齢者	135	51.9	34.1	14.1	34.8	8.9	7.4	17.0	1.5
	男性 後期高齢者	102	43.1	30.4	16.7	28.4	13.7	6.9	13.7	5.9
	女性 前期高齢者	108	40.7	25.9	20.4	40.7	9.3	8.3	20.4	0.9
	女性 後期高齢者	110	33.6	23.6	20.0	26.4	13.6	9.1	30.9	1.8
圏域	宇野地区	71	38.0	26.8	22.5	38.0	14.1	7.0	23.9	5.6
	玉地区	75	38.7	33.3	16.0	30.7	8.0	4.0	22.7	1.3
	日比地区	59	40.7	28.8	22.0	23.7	10.2	8.5	20.3	1.7
	山田地区	60	40.0	28.3	20.0	35.0	13.3	8.3	18.3	1.7
	荘内地区	65	49.2	29.2	12.3	36.9	7.7	12.3	18.5	1.5
	八浜地区	62	51.6	32.3	16.1	32.3	11.3	9.7	17.7	1.6
	東見地区	63	42.9	22.2	14.3	31.7	14.3	6.3	20.6	3.2
認定該当状況	一般高齢者	441	43.5	28.8	16.8	33.1	10.9	8.2	20.4	2.5
	要支援1・2	14	▼ 21.4	28.6	△ 42.9	▼ 21.4	△ 21.4	-	21.4	-
家族構成	1人暮らし	70	37.1	24.3	12.9	31.4	12.9	7.1	30.0	2.9
	夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）	211	47.9	32.7	20.9	30.3	10.0	5.7	17.1	2.4
	夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）	21	42.9	23.8	▼ 4.8	38.1	14.3	9.5	23.8	-
	息子・娘との2世帯	70	▼ 32.9	21.4	14.3	40.0	12.9	8.6	24.3	4.3
	その他	72	43.1	30.6	18.1	33.3	12.5	13.9	16.7	1.4

●問9.3 どんなボランティア内容があったら、使いたいと思いますか。ボランティアに期待することは何ですか。(いくつでも○)

- 【全体】**
 ○ 使ってみたい・期待しているボランティアについて、「庭の手入れ（草取り・水やり・剪定）」が 34.1%で最も多く、次いで「見守り」が 19.7%、「買い物の代行」が 19.2%となっています。
- 【性・年齢】**
 ○ 「見守り」は女性 前期高齢者が 21.6%と他の区分に比べて多くなっています。
 ○ 「話し・趣味の相手」は男性 前期高齢者が 18.5%と他の区分に比べて多くなっています。
 ○ 「散歩の付き添い」は女性 前期高齢者が 7.4%と他の区分に比べて多くなっています。
 ○ 「庭の手入れ（草取り・水やり・剪定）」は女性 前期高齢者が 35.1%と他の区分に比べて多くなっています。
 ○ 「電球の取り換え」は女性 前期高齢者が 16.2%と他の区分に比べて多くなっています。
- 【圏域】**
 ○ 「見守り」は宇野地区が 24.8%、日比地区が 24.6%と他の区分に比べて多くなっています。
 ○ 「簡単な家事（掃除・洗濯・調理）」は日比地区が 23.7%と他の区分に比べて多くなっています。
 ○ 「ゴミ出し」は日比地区が 19.3%と他の区分に比べて多くなっています。
 ○ 「電球の取り換え」は玉地区が 14.6%と他の区分に比べて多くなっています。
- 【認定該当状況】**
 ○ 「見守り」は一般高齢者が 20.0%と要支援1・2の 13.6%に比べて多くなっています。
 ○ 「簡単な家事（掃除・洗濯・調理）」は要支援1・2が 27.3%と一般高齢者の 16.0%に比べて多くなっています。
 ○ 「ゴミ出し」は要支援1・2が 18.2%と一般高齢者の 12.9%に比べて多くなっています。



単位：％

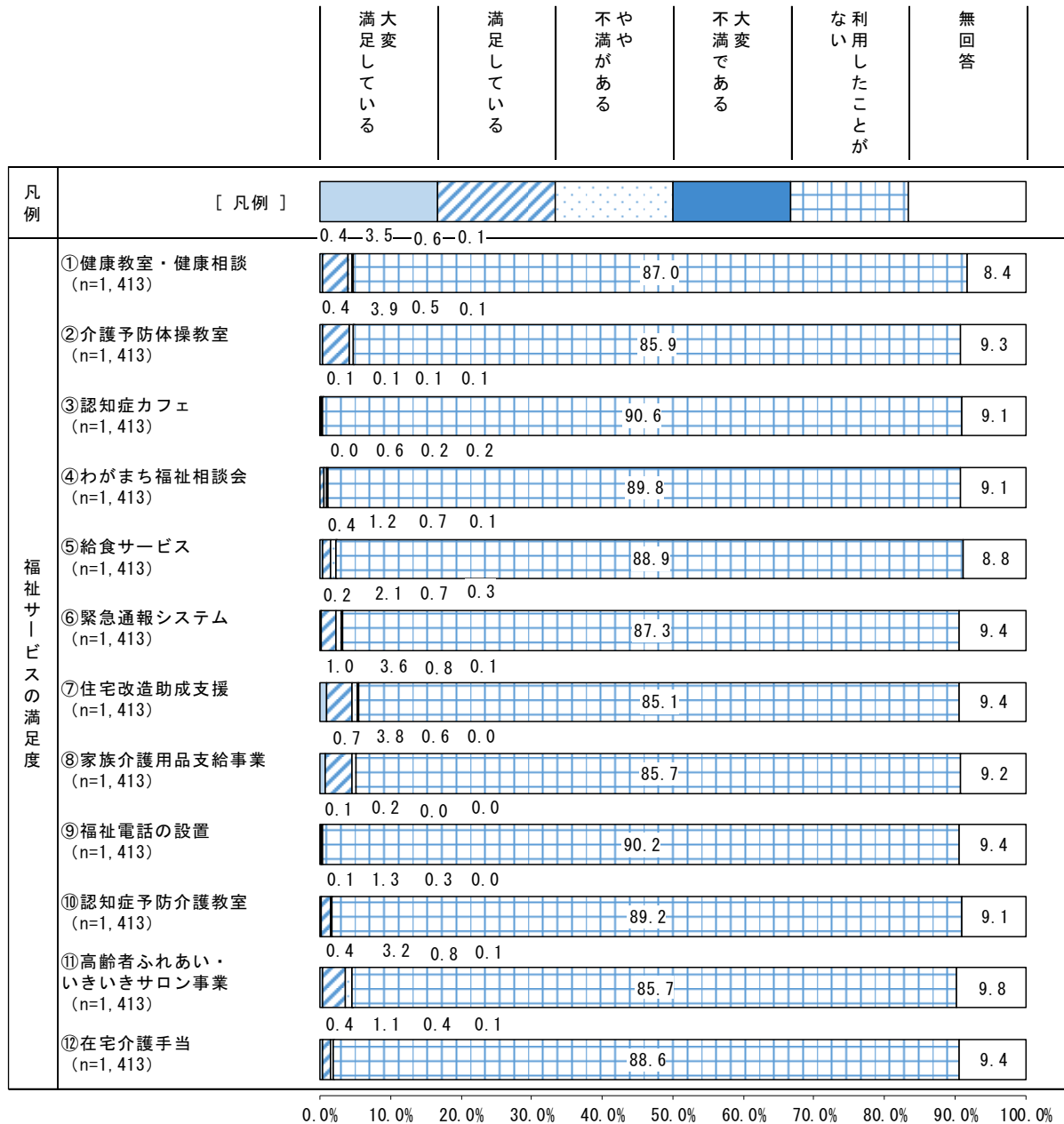
		母数 (n)	使ってみたい・期待しているボランティア(MA)					
			見 守 り	話 し ・ 趣 味 の 相 手	散 歩 の 付 き 添 い	(簡 単 な 家 事 (掃 除 ・ 洗 濯 ・ 調 理))	ゴ ミ 出 し	買 い 物 の 代 行
全体		1413	19.7	15.8	4.9	16.6	13.2	19.2
性・ 年 齢	男性 前期高齢者	340	19.1	18.5	4.1	16.8	12.6	16.5
	後期高齢者	296	20.3	13.9	3.0	20.3	13.5	20.6
	女性 前期高齢者	365	21.6	15.6	7.4	17.3	13.4	20.3
	後期高齢者	412	18.0	15.0	4.6	13.1	13.1	19.4
圏 域	宇野地区	210	24.8	12.4	4.8	18.1	12.9	20.0
	玉地区	206	20.9	8.7	5.8	14.6	13.6	21.8
	日比地区	207	24.6	16.4	5.8	23.7	19.3	21.7
	山田地区	193	18.1	16.6	2.6	18.7	13.5	19.2
	荘内地区	200	19.0	18.0	4.0	11.5	11.0	14.5
	八浜地区	199	14.6	21.6	7.0	13.6	12.1	17.6
	東兎地区	198	15.2	17.2	4.0	15.7	9.6	19.2
認定該 当 状況	一般高齢者	1347	20.0	15.7	5.0	16.0	12.9	19.2
	要支援 1・2	66	13.6	16.7	1.5	△ 27.3	18.2	18.2

単位：％

		母数 (n)	使ってみたい・期待しているボランティア(MA)				
			(庭 取 手 入 れ ・ 水 や り ・ 剪 定)	電 球 の 取 り 換 え	ペ ツ ト の 散 歩	そ の 他	無 回 答
全体		1413	34.1	10.5	1.4	8.9	24.8
性・ 年 齢	男性 前期高齢者	340	33.8	5.0	2.6	9.1	23.8
	後期高齢者	296	33.8	9.1	-	9.5	25.3
	女性 前期高齢者	365	35.1	16.2	2.2	7.7	21.6
	後期高齢者	412	33.7	10.9	0.7	9.5	28.2
圏 域	宇野地区	210	31.4	11.0	1.0	10.5	24.8
	玉地区	206	25.7	14.6	-	8.7	28.2
	日比地区	207	36.7	11.6	1.0	7.7	23.2
	山田地区	193	38.3	9.8	2.6	7.8	22.3
	荘内地区	200	38.0	9.0	1.0	8.5	22.0
	八浜地区	199	32.2	7.0	4.0	8.0	25.6
	東兎地区	198	36.9	10.1	0.5	11.1	27.8
認定該 当 状況	一般高齢者	1347	33.9	10.3	1.5	9.0	24.7
	要支援 1・2	66	39.4	13.6	-	7.6	27.3

12. 介護予防・福祉サービス・健康づくりについて

- 問10.1 玉野市では、在宅の高齢者の方に様々な福祉サービスを提供しています。次にあげるサービスについて、どの程度満足していますか。利用したことのない福祉サービスは、「利用したことがない」を選んでください。(それぞれ1つだけ○)



①健康教室・健康相談の満足度

【全体】

- ①健康教室・健康相談の満足度について、「利用したことがない」が 87.0%で最も多く、次いで「満足している」が 3.5%、「やや不満がある」が 0.6%となっています。「大変満足している」「満足している」を合わせた“満足している方”は 3.9%となっています。「大変不満である」「やや不満がある」を合わせた“不満がある方”は 0.7%となっています。

		母数 (n)	①健康教室・健康相談の満足度					単位：%		
			満足 している	満足 している	やや 不満 がある	大 不 満 である	な 利 用 し た こ と が	無 回 答	“ 満足 している 方”	“ 不 満 がある 方”
全体		1413	0.4	3.5	0.6	0.1	87.0	8.4	4	1
性・年齢	男性 前期高齢者	340	-	1.8	0.6	0.3	92.9	4.4	2	1
	後期高齢者	296	0.3	2.4	0.7	0.3	87.2	9.1	3	1
	女性 前期高齢者	365	-	2.7	0.5	-	92.3	4.4	3	1
	後期高齢者	412	1.0	6.6	0.7	-	77.2	14.6	8	1
圏域	宇野地区	210	1.4	3.8	0.5	0.5	86.2	7.6	5	1
	玉地区	206	0.5	3.4	-	-	85.9	10.2	4	-
	日比地区	207	-	4.8	-	-	87.9	7.2	5	-
	山田地区	193	-	2.1	0.5	-	88.1	9.3	2	1
	荘内地区	200	-	2.5	1.5	-	91.5	4.5	3	2
	八浜地区	199	0.5	3.0	1.0	0.5	87.4	7.5	4	2
	東兎地区	198	-	5.1	1.0	-	81.8	12.1	5	1
認定該当 状況	一般高齢者	1347	0.4	3.7	0.7	0.1	87.5	7.6	4	1
	要支援 1・2	66	-	-	-	-	77.3	22.7	-	-

②介護予防体操教室の満足度

【全体】

- ②介護予防体操教室の満足度について、「利用したことがない」が 85.9%で最も多く、次いで「満足している」が 3.9%、「やや不満がある」が 0.5%となっています。「大変満足している」「満足している」を合わせた“満足している方”は 4.3%となっています。「大変不満である」「やや不満がある」を合わせた“不満がある方”は 0.6%となっています。

		母数 (n)	②介護予防体操教室の満足度					単位：%		
			満足 している	満足 している	やや 不満 がある	大 不 満 である	な 利 用 し た こ と が	無 回 答	“ 満足 している 方”	“ 不 満 がある 方”
全体		1413	0.4	3.9	0.5	0.1	85.9	9.3	4	1
性・年齢	男性 前期高齢者	340	-	0.3	0.3	-	94.4	5.0	0	0
	後期高齢者	296	0.3	2.4	-	-	86.5	10.8	3	-
	女性 前期高齢者	365	0.3	4.1	0.3	0.3	91.0	4.1	4	1
	後期高齢者	412	0.7	7.8	1.2	-	74.0	16.3	9	1
圏域	宇野地区	210	1.0	3.8	1.0	-	84.8	9.5	5	1
	玉地区	206	-	3.4	0.5	-	85.4	10.7	3	1
	日比地区	207	-	5.8	1.0	-	86.0	7.2	6	1
	山田地区	193	0.5	4.1	-	-	85.0	10.4	5	-
	荘内地区	200	0.5	3.0	-	-	89.5	7.0	4	-
	八浜地区	199	-	3.0	0.5	0.5	88.9	7.0	3	1
	東兎地区	198	0.5	4.0	0.5	-	81.8	13.1	5	1
認定該当 状況	一般高齢者	1347	0.4	3.6	0.5	0.1	86.9	8.5	4	1
	要支援 1・2	66	-	10.6	-	-	65.2	24.2	11	-

③認知症カフェの満足度

【全体】

- ③認知症カフェの満足度について、「利用したことがない」が 90.6%で最も多く、次いで「大変満足している」「満足している」「やや不満がある」「大変不満である」が 0.1%となっています。「大変満足している」「満足している」を合わせた“満足している方”は 0.2%となっています。「大変不満である」「やや不満がある」を合わせた“不満がある方”は 0.2%となっています。

		母数 (n)	③認知症カフェの満足度					単位：%		
			満大 足変 して いる	満 足 し て い る	不 や 満 が あ る	不 大 満 で あ る	な 利 用 し た こ と が	無 回 答	“ 満 足 し て い る 方 ”	“ 不 満 が あ る 方 ”
全体		1413	0.1	0.1	0.1	0.1	90.6	9.1	0	0
性・年齢	男性 前期高齢者	340	-	-	-	-	95.0	5.0	-	-
	後期高齢者	296	-	0.3	-	0.3	88.5	10.8	0	0
	女性 前期高齢者	365	-	-	-	-	95.6	4.4	-	-
	後期高齢者	412	0.2	0.2	0.2	-	84.0	15.3	0	0
圏域	宇野地区	210	-	-	-	-	91.4	8.6	-	-
	玉地区	206	0.5	0.5	0.5	-	88.8	9.7	1	1
	日比地区	207	-	0.5	-	0.5	90.8	8.2	1	1
	山田地区	193	-	-	-	-	90.2	9.8	-	-
	荘内地区	200	-	-	-	-	92.5	7.5	-	-
	八浜地区	199	-	-	-	-	93.0	7.0	-	-
	東兎地区	198	-	-	-	-	87.4	12.6	-	-
認定該当状況	一般高齢者	1347	0.1	0.1	0.1	0.1	91.5	8.2	0	0
	要支援 1・2	66	-	-	-	-	▼ 72.7	27.3	-	-

④わがまち福祉相談会の満足度

【全体】

- ④わがまち福祉相談会の満足度について、「利用したことがない」が 89.8%で最も多く、次いで「満足している」が 0.6%、「やや不満がある」「大変不満である」が 0.2%となっています。「大変満足している」「満足している」を合わせた“満足している方”は 0.6%となっています。「大変不満である」「やや不満がある」を合わせた“不満がある方”は 0.4%となっています。

		母数 (n)	④わがまち福祉相談会の満足度					単位：%		
			満大 足変 して いる	満 足 し て い る	不 や 満 が あ る	不 大 満 で あ る	な 利 用 し た こ と が	無 回 答	“ 満 足 し て い る 方 ”	“ 不 満 が あ る 方 ”
全体		1413	-	0.6	0.2	0.2	89.8	9.1	1	0
性・年齢	男性 前期高齢者	340	-	0.3	-	0.6	94.1	5.0	0	1
	後期高齢者	296	-	1.0	0.3	0.3	87.5	10.8	1	1
	女性 前期高齢者	365	-	0.5	0.5	-	94.8	4.1	1	1
	後期高齢者	412	-	0.7	-	-	83.5	15.8	1	-
圏域	宇野地区	210	-	1.0	-	-	90.0	9.0	1	-
	玉地区	206	-	1.0	-	0.5	88.8	9.7	1	1
	日比地区	207	-	0.5	-	-	90.8	8.7	1	-
	山田地区	193	-	-	0.5	0.5	89.1	9.8	-	1
	荘内地区	200	-	1.0	-	-	92.5	6.5	1	-
	八浜地区	199	-	0.5	0.5	0.5	92.0	6.5	1	1
	東兎地区	198	-	0.5	0.5	-	85.4	13.6	1	1
認定該当状況	一般高齢者	1347	-	0.6	0.2	0.2	90.7	8.2	1	0
	要支援 1・2	66	-	1.5	-	-	▼ 71.2	27.3	2	-

⑤給食サービスの満足度

【全体】

- ⑤給食サービスの満足度について、「利用したことがない」が 88.9%で最も多く、次いで「満足している」が 1.2%、「やや不満がある」が 0.7%となっています。「大変満足している」「満足している」を合わせた“満足している方”は 1.6%となっています。「大変不満である」「やや不満がある」を合わせた“不満がある方”は 0.8%となっています。

		母数 (n)	⑤給食サービスの満足度					単位：%		
			満足している	満足している	やや不満がある	大変不満である	利用したことがない	無回答	“満足している方”	“不満がある方”
全体		1413	0.4	1.2	0.7	0.1	88.9	8.8	2	1
性・年齢	男性 前期高齢者	340	-	0.3	0.3	0.3	94.1	5.0	0	1
	後期高齢者	296	0.3	1.0	0.7	-	86.8	11.1	1	1
	女性 前期高齢者	365	0.5	0.5	0.5	-	94.2	4.1	1	1
	後期高齢者	412	0.5	2.7	1.2	-	81.3	14.3	3	1
圏域	宇野地区	210	-	1.9	1.0	-	88.6	8.6	2	1
	玉地区	206	-	1.0	0.5	-	88.8	9.7	1	1
	日比地区	207	-	1.0	-	-	91.3	7.7	1	-
	山田地区	193	1.0	2.1	0.5	0.5	86.5	9.3	3	1
	荘内地区	200	0.5	1.0	0.5	-	91.0	7.0	2	1
	八浜地区	199	0.5	-	1.0	-	92.0	6.5	1	1
	東兎地区	198	0.5	1.5	1.5	-	83.8	12.6	2	2
認定該当状況	一般高齢者	1347	0.3	0.7	0.5	0.1	90.3	8.1	1	1
	要支援 1・2	66	1.5	△ 12.1	4.5	-	▼ 59.1	22.7	△ 13.6	5

⑥緊急通報システムの満足度

【全体】

- ⑥緊急通報システムの満足度について、「利用したことがない」が 87.3%で最も多く、次いで「満足している」が 2.1%、「やや不満がある」が 0.7%となっています。「大変満足している」「満足している」を合わせた“満足している方”は 2.3%となっています。「大変不満である」「やや不満がある」を合わせた“不満がある方”は 1.0%となっています。

		母数 (n)	⑥緊急通報システムの満足度					単位：%		
			満足している	満足している	やや不満がある	大変不満である	利用したことがない	無回答	“満足している方”	“不満がある方”
全体		1413	0.2	2.1	0.7	0.3	87.3	9.4	2	1
性・年齢	男性 前期高齢者	340	-	2.4	0.9	0.3	91.5	5.0	2	1
	後期高齢者	296	-	2.0	0.7	1.0	85.1	11.1	2	2
	女性 前期高齢者	365	-	1.4	0.5	-	93.2	4.9	1	1
	後期高齢者	412	0.7	2.4	0.7	-	80.3	15.8	3	1
圏域	宇野地区	210	0.5	1.0	0.5	0.5	88.6	9.0	2	1
	玉地区	206	-	1.5	1.0	-	87.9	9.7	2	1
	日比地区	207	1.0	0.5	1.9	0.5	87.0	9.2	2	2
	山田地区	193	-	3.6	-	-	86.0	10.4	4	-
	荘内地区	200	-	2.0	0.5	-	90.0	7.5	2	1
	八浜地区	199	-	1.5	1.0	0.5	89.9	7.0	2	2
	東兎地区	198	-	4.5	-	0.5	81.8	13.1	5	1
認定該当状況	一般高齢者	1347	0.1	1.9	0.7	0.3	88.3	8.6	2	1
	要支援 1・2	66	1.5	4.5	1.5	-	▼ 66.7	25.8	6	2

⑦住宅改造助成支援の満足度

【全体】

- ⑦住宅改造助成支援の満足度について、「利用したことがない」が 85.1%で最も多く、次いで「満足している」が 3.6%、「大変満足している」が 1.0%となっています。「大変満足している」「満足している」を合わせた“満足している方”は 4.6%となっています。「大変不満である」「やや不満がある」を合わせた“不満がある方”は 0.9%となっています。

		母数 (n)	⑦住宅改造助成支援の満足度					単位：%		
			満大 足変 してい る	満 足 し て い る	不 や 満 が あ る	不 大 満 変 で あ る	な 利 用 し た こ と が	無 回 答	“ 満 足 し て い る 方 ”	“ 不 満 が あ る 方 ”
全体		1413	1.0	3.6	0.8	0.1	85.1	9.4	5	1
性・年齢	男性 前期高齢者	340	0.3	2.9	0.9	-	90.9	5.0	3	1
	後期高齢者	296	0.3	1.4	-	0.7	86.5	11.1	2	1
	女性 前期高齢者	365	2.2	4.4	1.4	-	87.9	4.1	7	1
	後期高齢者	412	1.0	5.1	0.7	-	76.7	16.5	6	1
圏域	宇野地区	210	2.4	5.2	0.5	0.5	82.9	8.6	8	1
	玉地区	206	1.0	3.9	-	-	85.4	9.7	5	-
	日比地区	207	1.9	2.9	1.4	-	85.0	8.7	5	1
	山田地区	193	-	5.2	0.5	-	83.9	10.4	5	1
	荘内地区	200	0.5	2.0	0.5	-	89.5	7.5	3	1
	八浜地区	199	0.5	2.0	1.5	0.5	87.9	7.5	3	2
	東兎地区	198	0.5	4.0	1.0	-	80.8	13.6	5	1
認定該当 状況	一般高齢者	1347	0.9	2.7	0.6	0.1	87.2	8.5	4	1
	要支援 1・2	66	3.0	△ 22.7	4.5	-	▼ 42.4	27.3	△ 25.7	5

⑧家族介護用品支給事業の満足度

【全体】

- ⑧家族介護用品支給事業の満足度について、「利用したことがない」が 85.7%で最も多く、次いで「満足している」が 3.8%、「大変満足している」が 0.7%となっています。「大変満足している」「満足している」を合わせた“満足している方”は 4.5%となっています。「大変不満である」「やや不満がある」を合わせた“不満がある方”は 0.6%となっています。

		母数 (n)	⑧家族介護用品支給事業の満足度					単位：%		
			満大 足変 してい る	満 足 し て い る	不 や 満 が あ る	不 大 満 変 で あ る	な 利 用 し た こ と が	無 回 答	“ 満 足 し て い る 方 ”	“ 不 満 が あ る 方 ”
全体		1413	0.7	3.8	0.6	-	85.7	9.2	5	1
性・年齢	男性 前期高齢者	340	0.6	3.5	1.2	-	90.0	4.7	4	1
	後期高齢者	296	1.0	2.7	0.3	-	84.8	11.1	4	0
	女性 前期高齢者	365	1.1	4.1	-	-	91.0	3.8	5	-
	後期高齢者	412	0.2	4.4	1.0	-	78.2	16.3	5	1
圏域	宇野地区	210	1.0	3.8	0.5	-	86.2	8.6	5	1
	玉地区	206	-	1.9	0.5	-	88.3	9.2	2	1
	日比地区	207	1.0	5.3	0.5	-	84.1	9.2	6	1
	山田地区	193	1.0	4.7	0.5	-	84.5	9.3	6	1
	荘内地区	200	1.0	2.0	-	-	89.5	7.5	3	-
	八浜地区	199	-	4.0	1.5	-	87.4	7.0	4	2
	東兎地区	198	1.0	4.5	1.0	-	79.8	13.6	6	1
認定該当 状況	一般高齢者	1347	0.6	3.2	0.7	-	87.2	8.3	4	1
	要支援 1・2	66	3.0	△ 15.2	-	-	▼ 54.5	27.3	△ 18.2	-

⑨福祉電話の設置の満足度

【全体】

- ⑨福祉電話の設置の満足度について、「利用したことがない」が 90.2%で最も多く、次いで「満足している」が 0.2%、「大変満足している」が 0.1%となっています。「大変満足している」「満足している」を合わせた“満足している方”は 0.3%となっています。

単位：%

		母数 (n)	⑨福祉電話の設置の満足度					“満足している方”	“不満がある方”	
			大変満足している	満足している	やや不満がある	大変不満である	利用したことがない			無回答
全体		1413	0.1	0.2	-	-	90.2	9.4	0	-
性・年齢	男性 前期高齢者	340	-	0.3	-	-	94.7	5.0	0	-
	後期高齢者	296	-	0.3	-	-	88.9	10.8	0	-
	女性 前期高齢者	365	0.3	0.3	-	-	95.1	4.4	1	-
	後期高齢者	412	0.2	-	-	-	83.3	16.5	0	-
圏域	宇野地区	210	0.5	0.5	-	-	89.5	9.5	1	-
	玉地区	206	-	0.5	-	-	89.8	9.7	1	-
	日比地区	207	0.5	-	-	-	90.8	8.7	1	-
	山田地区	193	-	0.5	-	-	89.1	10.4	1	-
	荘内地区	200	-	-	-	-	93.0	7.0	-	-
	八浜地区	199	-	-	-	-	93.0	7.0	-	-
	東兎地区	198	-	-	-	-	86.4	13.6	-	-
認定該当状況	一般高齢者	1347	0.1	0.2	-	-	91.2	8.5	0	-
	要支援 1・2	66	-	-	-	-	▼ 71.2	28.8	-	-

⑩認知症予防介護教室の満足度

【全体】

- ⑩認知症予防介護教室の満足度について、「利用したことがない」が 89.2%で最も多く、次いで「満足している」が 1.3%、「やや不満がある」が 0.3%となっています。「大変満足している」「満足している」を合わせた“満足している方”は 1.4%となっています。「大変不満である」「やや不満がある」を合わせた“不満がある方”は 0.3%となっています。

単位：%

		母数 (n)	⑩認知症予防介護教室の満足度					“満足している方”	“不満がある方”	
			大変満足している	満足している	やや不満がある	大変不満である	利用したことがない			無回答
全体		1413	0.1	1.3	0.3	-	89.2	9.1	1	0
性・年齢	男性 前期高齢者	340	0.6	-	-	-	94.7	4.7	1	-
	後期高齢者	296	-	1.0	-	-	87.8	11.1	1	-
	女性 前期高齢者	365	-	1.1	0.5	-	94.0	4.4	1	1
	後期高齢者	412	-	2.7	0.5	-	81.6	15.3	3	1
圏域	宇野地区	210	0.5	2.4	0.5	-	87.6	9.0	3	1
	玉地区	206	-	-	-	-	89.8	10.2	-	-
	日比地区	207	-	1.0	-	-	89.9	9.2	1	-
	山田地区	193	0.5	2.6	-	-	88.1	8.8	3	-
	荘内地区	200	-	0.5	-	-	92.0	7.5	1	-
	八浜地区	199	-	0.5	-	-	92.5	7.0	1	-
	東兎地区	198	-	2.0	1.5	-	84.8	11.6	2	2
認定該当状況	一般高齢者	1347	0.1	1.3	0.3	-	90.1	8.1	1	0
	要支援 1・2	66	-	-	-	-	▼ 71.2	28.8	-	-

⑪高齢者ふれあい・いきいきサロン事業の満足度

【全体】

○ ⑪高齢者ふれあい・いきいきサロン事業の満足度について、「利用したことがない」が85.7%で最も多く、次いで「満足している」が3.2%、「やや不満がある」が0.8%となっています。「大変満足している」「満足している」を合わせた“満足している方”は3.6%となっています。「大変不満である」「やや不満がある」を合わせた“不満がある方”は0.9%となっています。

		母数 (n)	⑪高齢者ふれあい・いきいきサロン事業の満足度					単位：%		
			満大 足変 して いる	満 足 し て い る	不 や 満 や あ る	不 大 満 変 で あ る	な 利 用 し た こ と が	無 回 答	“ 満 足 し て い る 方 ”	“ 不 満 が あ る 方 ”
全体		1413	0.4	3.2	0.8	0.1	85.7	9.8	4	1
性・年齢	男性 前期高齢者	340	-	-	-	-	95.0	5.0	-	-
	後期高齢者	296	-	2.0	1.4	-	85.5	11.1	2	1
	女性 前期高齢者	365	0.3	3.3	1.4	-	90.4	4.7	4	1
	後期高齢者	412	1.2	6.6	0.7	0.2	▼74.0	17.2	8	1
圏域	宇野地区	210	1.0	3.8	1.0	-	84.8	9.5	5	1
	玉地区	206	-	1.9	-	-	87.9	10.2	2	-
	日比地区	207	-	1.9	0.5	-	87.9	9.7	2	1
	山田地区	193	1.0	7.3	0.5	-	81.3	9.8	8	1
	荘内地区	200	-	3.0	-	-	89.0	8.0	3	-
	八浜地区	199	-	3.0	1.5	0.5	87.4	7.5	3	2
	東兎地区	198	1.0	1.5	2.5	-	81.3	13.6	3	3
認定該当 状況	一般高齢者	1347	0.4	3.0	0.9	0.1	86.9	8.8	3	1
	要支援1・2	66	-	7.6	-	-	▼62.1	30.3	8	-

⑫在宅介護手当の満足度

【全体】

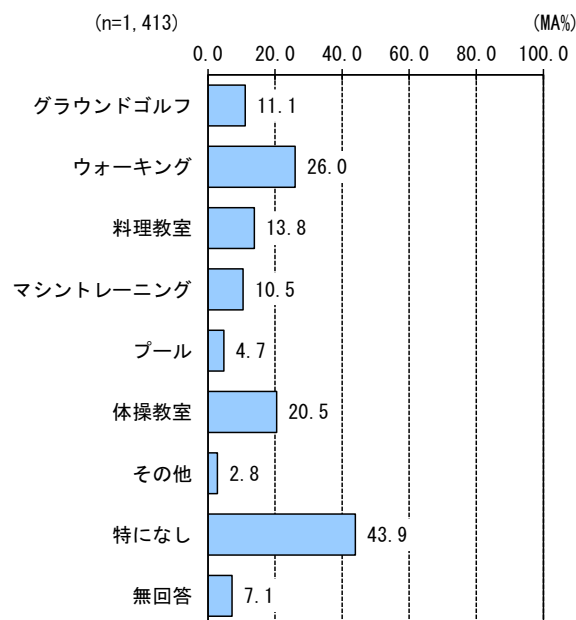
○ ⑫在宅介護手当の満足度について、「利用したことがない」が88.6%で最も多く、次いで「満足している」が1.1%、「大変満足している」「やや不満がある」が0.4%となっています。「大変満足している」「満足している」を合わせた“満足している方”は1.5%となっています。「大変不満である」「やや不満がある」を合わせた“不満がある方”は0.5%となっています。

		母数 (n)	⑫在宅介護手当の満足度					単位：%		
			満大 足変 して いる	満 足 し て い る	不 や 満 や あ る	不 大 満 変 で あ る	な 利 用 し た こ と が	無 回 答	“ 満 足 し て い る 方 ”	“ 不 満 が あ る 方 ”
全体		1413	0.4	1.1	0.4	0.1	88.6	9.4	2	1
性・年齢	男性 前期高齢者	340	0.3	0.9	0.6	0.3	92.9	5.0	1	1
	後期高齢者	296	0.3	1.0	0.3	0.3	86.5	11.5	1	1
	女性 前期高齢者	365	0.3	1.6	0.3	-	93.4	4.4	2	0
	後期高齢者	412	0.5	1.0	0.2	-	82.3	16.0	2	0
圏域	宇野地区	210	0.5	1.4	1.0	-	87.1	10.0	2	1
	玉地区	206	-	-	-	0.5	89.3	10.2	-	1
	日比地区	207	0.5	0.5	-	-	89.4	9.7	1	-
	山田地区	193	-	3.1	-	-	87.6	9.3	3	-
	荘内地区	200	0.5	0.5	-	-	91.5	7.5	1	-
	八浜地区	199	-	1.0	0.5	0.5	91.0	7.0	1	1
	東兎地区	198	1.0	1.5	1.0	-	84.3	12.1	3	1
認定該当 状況	一般高齢者	1347	0.3	0.9	0.2	0.1	90.0	8.5	1	0
	要支援1・2	66	1.5	6.1	3.0	-	▼60.6	28.8	8	3

●問10.2 健康づくり活動について、どのような活動に参加してみたいですか。

(いくつでも○)

- 【全体】**
 ○ 参加してみたい健康づくり活動について、「特になし」が43.9%で最も多く、次いで「ウォーキング」が26.0%、「体操教室」が20.5%となっています。
- 【性・年齢】**
 ○ 男女ともに前期高齢者では「ウォーキング」、「マシントレーニング」、「プール」、後期高齢者では「グラウンドゴルフ」、「特になし」が多くなっています。
 ○ 前期・後期高齢者ともに男性では「特になし」、女性では「料理教室」、「体操教室」が多くなっています。
- 【圏域】**
 ○ 「ウォーキング」は山田地区が31.1%と他の区分に比べて多くなっています。
 ○ 「マシントレーニング」は日比地区が13.0%、山田地区が14.5%、荘内地区が13.0%と他の区分に比べて多くなっています。
 ○ 「プール」は山田地区が6.2%、東兎地区が6.1%と他の区分に比べて多くなっています。



単位：%

		母数 (n)	参加してみたい健康づくり活動								
			グラウンドゴルフ	ウォーキング	料理教室	マシントレーニング	プール	体操教室	その他	特になし	無回答
	全体	1413	11.1	26.0	13.8	10.5	4.7	20.5	2.8	43.9	7.1
性・年齢	男性 前期高齢者	340	10.9	32.6	12.1	17.9	6.5	10.9	3.2	45.0	3.2
	後期高齢者	296	13.9	18.6	6.4	7.4	3.0	11.5	3.0	53.7	8.4
	女性 前期高齢者	365	7.9	31.8	18.1	12.6	6.6	△ 32.1	2.7	36.7	7.1
	後期高齢者	412	12.1	20.6	16.7	4.6	2.9	24.5	2.4	42.5	9.5
圏域	宇野地区	210	9.5	25.2	16.2	6.7	4.3	22.4	3.3	42.9	7.1
	玉地区	206	7.8	25.7	13.1	8.3	3.4	21.4	2.4	44.7	7.3
	日比地区	207	13.5	24.2	7.7	13.0	3.9	22.2	1.9	45.9	8.2
	山田地区	193	15.0	31.1	13.5	14.5	6.2	20.2	4.1	36.3	9.3
	荘内地区	200	9.0	25.0	16.0	13.0	5.0	24.0	5.0	42.0	6.0
	八浜地区	199	11.6	28.1	15.6	8.0	4.5	21.1	2.0	46.7	6.0
	東兎地区	198	11.6	22.7	14.6	10.1	6.1	11.6	1.0	49.0	6.1

13. 暮らしと介護について

●問11.1 あなたは、介護の経験がありますか。(1つだけ○)

【全体】

- 介護経験の有無について、「これまでに介護の経験はない」が 47.8%で最も多く、次いで「以前、家族等を介護したことがある」が 33.2%、「現在、自分の家族等を介護している」が 6.0%となっています。

【性・年齢】

- 「現在、自分の家族等を介護している」は女性 後期高齢者が 3.2%と他の区分に比べて少なくなっています。
- 前期・後期高齢者ともに男性では「これまでに介護の経験はない」、女性では「以前、家族等を介護したことがある」が多くなっています。

【圏域】

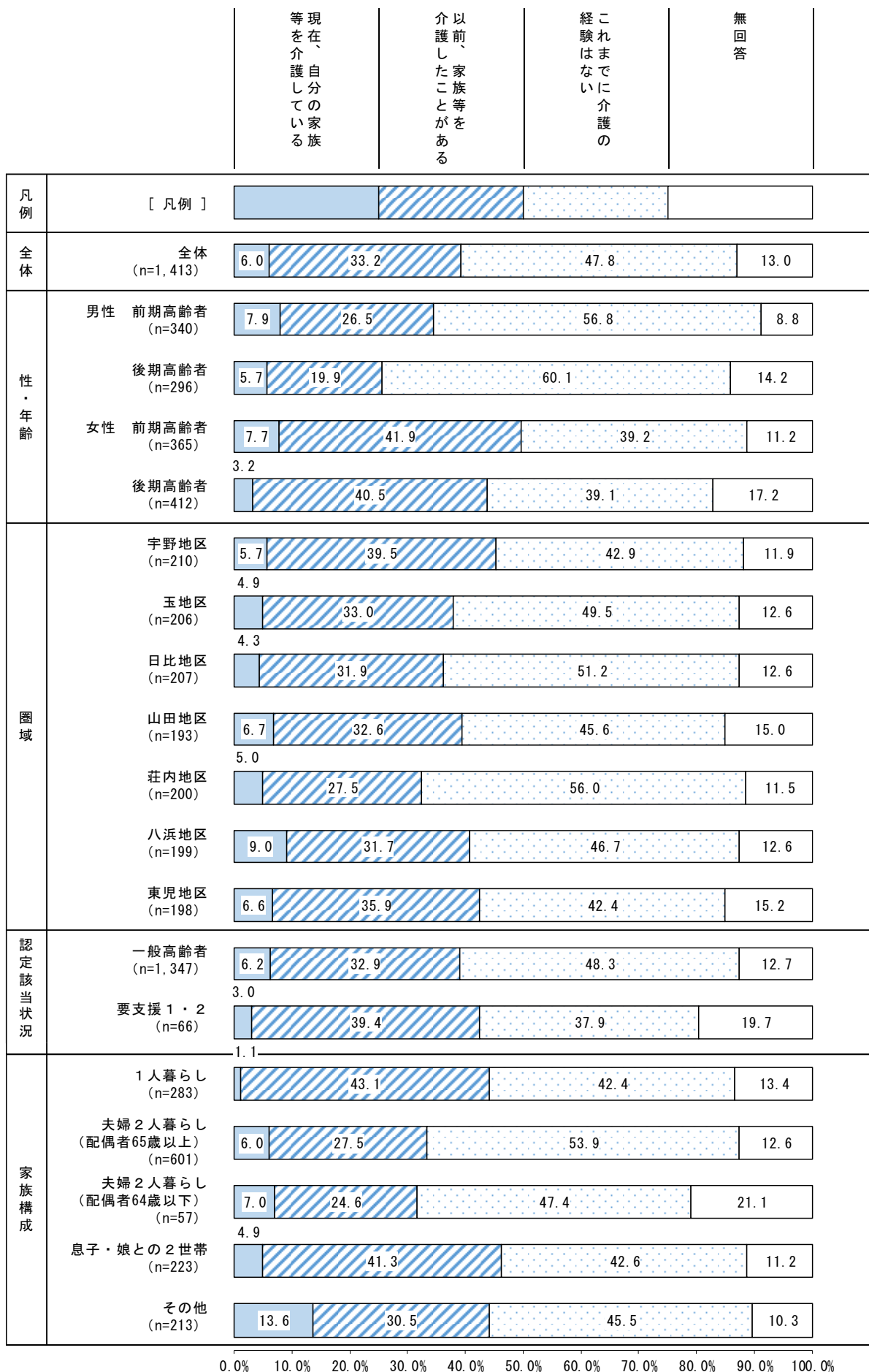
- 「現在、自分の家族等を介護している」は八浜地区が 9.0%と他の区分に比べて多くなっています。
- 「これまでに介護の経験はない」は荘内地区が 56.0%と他の区分に比べて多くなっています。

【認定該当状況】

- 「以前、家族等を介護したことがある」は要支援1・2が 39.4%と一般高齢者の 32.9%に比べて多くなっています。
- 「これまでに介護の経験はない」は一般高齢者が 48.3%と要支援1・2の 37.9%に比べて多くなっています。

【家族構成】

- 「現在、自分の家族等を介護している」はその他が 13.6%と他の区分に比べて多くなっています。
- 「以前、家族等を介護したことがある」は1人暮らしが 43.1%、息子・娘との2世帯が 41.3%と他の区分に比べて多くなっています。
- 「これまでに介護の経験はない」は夫婦2人暮らし（配偶者 65歳以上）が 53.9%と他の区分に比べて多くなっています。



●問11.1-1 介護に当たっての問題や心配事がありますか。(3つまでに○)

【全体】

- 介護に当たっての問題や心配事について、「身体的・精神的な負担が大きい」が 34.8%で最も多く、次いで「今後、介護の負担が重くなったときに対応できるか心配」が 26.2%、「特に問題や心配はない」が 20.9%となっています。

【性・年齢】

- 男女ともに前期高齢者では後期高齢者に比べて「特に問題や心配はない」、「仕事や子育てのため十分な介護ができない」、「サービス利用料が高く利用しにくい」、「旅行や趣味などリフレッシュできる時間がない」、「今後、介護の負担が重くなったときに対応できるか心配」が多くなっています。
- 「介護の方法や利用できるサービスなどがわからない」は女性 後期高齢者が 16.1%と他の区分に比べて多くなっています。
- 「悩みなどを話し合える知り合いがいない」は男性 後期高齢者が 13.2%と他の区分に比べて多くなっています。
- 前期・後期高齢者ともに女性では男性に比べて「他に介護する家族などがいない」、「身体的・精神的な負担が大きい」、「認知症の介護に関する知識が少ない」が多くなっています。

【圏域】

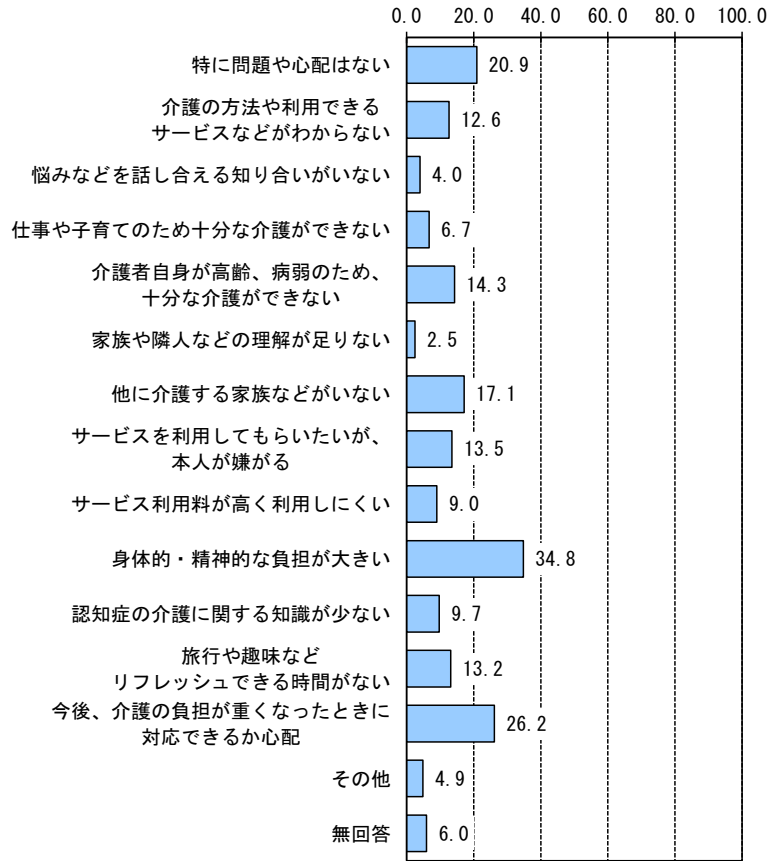
- 「介護の方法や利用できるサービスなどがわからない」は東児地区が 16.7%と他の区分に比べて多くなっています。
- 「他に介護する家族などがいない」は宇野地区が 18.9%、玉地区が 20.5%、山田地区が 19.7%と他の区分に比べて多くなっています。
- 「身体的・精神的な負担が大きい」は山田地区が 42.1%、東児地区が 44.0%と他の区分に比べて多くなっています。
- 「旅行や趣味などリフレッシュできる時間がない」は山田地区が 22.4%と他の区分に比べて多くなっています。
- 「今後、介護の負担が重くなったときに対応できるか心配」は宇野地区が 21.1%、玉地区が 20.5%、山田地区が 19.7%と他の区分に比べて少なくなっています。

【認定該当状況】

- 「特に問題や心配はない」は一般高齢者が 21.9%と要支援1・2の 3.6%に比べて多くなっています。
- 「介護者自身が高齢、病弱のため、十分な介護ができない」は要支援1・2が 35.7%と一般高齢者の 13.1%に比べて多くなっています。
- 「今後、介護の負担が重くなったときに対応できるか心配」は一般高齢者が 27.2%と要支援1・2の 7.1%に比べて多くなっています。

(n=554)

(3LA%)



単位：%

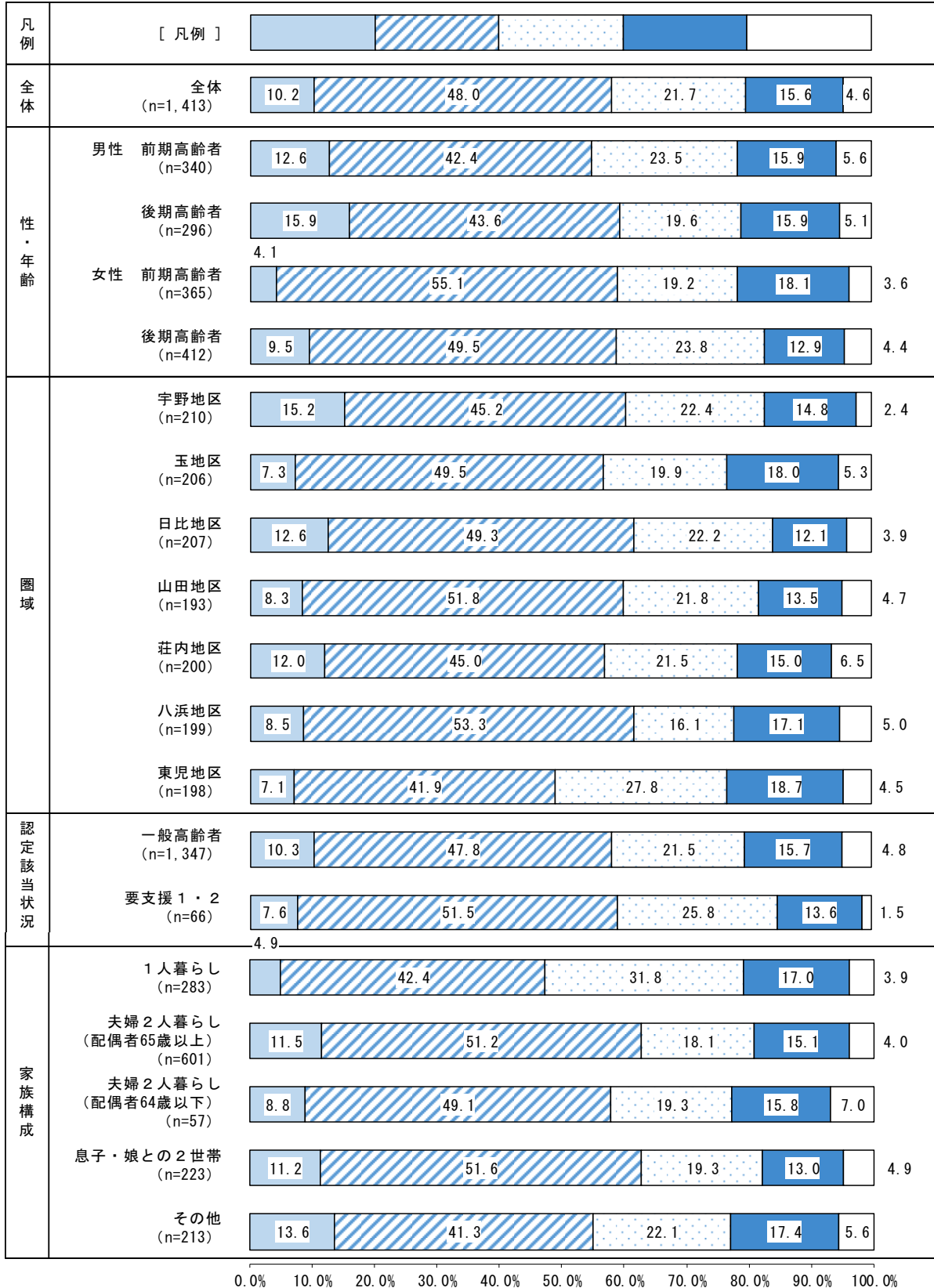
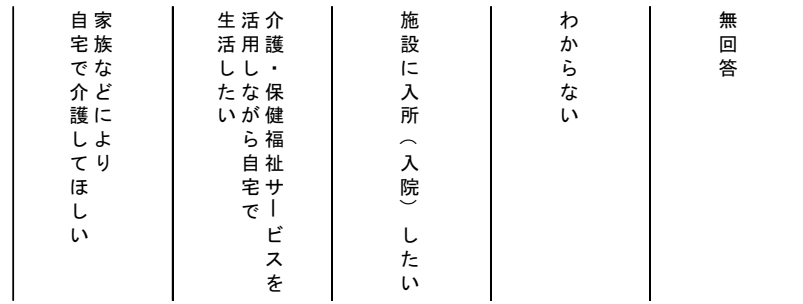
	母数 (n)	介護に当たっての問題や心配事(3LA)								
		特に問題や心配はない	介護の方法や利用できるサービスなどがわからない	悩みなどを話し合える知り合いがいない	仕事や子育てのため十分な介護ができない	介護者自身が高齢、病弱のため、十分な介護ができない	家族や隣人などの理解が足りない	他に介護する家族などがいない	サービスを利用してもらいたいが、本人が嫌がる	
全体	554	20.9	12.6	4.0	6.7	14.3	2.5	17.1	13.5	
性・年齢	男性 前期高齢者	117	24.8	11.1	4.3	14.5	10.3	2.6	14.5	14.5
	後期高齢者	76	17.1	13.2	13.2	2.6	22.4	2.6	11.8	13.2
	女性 前期高齢者	181	22.7	9.9	2.2	7.7	5.5	3.3	17.7	16.6
	後期高齢者	180	18.3	16.1	1.7	2.2	22.2	1.7	20.6	10.0
圏域	宇野地区	95	24.2	10.5	3.2	7.4	17.9	1.1	18.9	14.7
	玉地区	78	25.6	11.5	3.8	-	11.5	2.6	20.5	10.3
	日比地区	75	▼ 10.7	12.0	6.7	6.7	16.0	5.3	14.7	13.3
	山田地区	76	21.1	10.5	2.6	9.2	14.5	2.6	19.7	14.5
	荘内地区	65	27.7	13.8	3.1	6.2	15.4	3.1	15.4	10.8
	八浜地区	81	22.2	13.6	2.5	6.2	7.4	2.5	16.0	13.6
	東兎地区	84	15.5	16.7	6.0	10.7	16.7	1.2	14.3	16.7
認定該当状況	一般高齢者	526	21.9	12.5	3.8	6.8	13.1	2.5	17.1	13.1
	要支援 1・2	28	▼ 3.6	14.3	7.1	3.6	△ 35.7	3.6	17.9	21.4

単位：％

		母数 (n)	介護に当たっての問題や心配事(3LA)						
			高 サ ー ビ ス 利 用 し に 用 く 料 が	大 身 体 的 ・ 精 神 的 な 負 担 が	認 知 症 の 知 識 が 少 な い	時 間 が な い	旅 行 や レ ジ ン グ な ど で き る	対 応 で き な か ら い	今 後 、 介 護 の 負 担 が
全体		554	9.0	34.8	9.7	13.2	26.2	4.9	6.0
性・年齢	男性 前期高齢者	117	17.1	▼ 24.8	3.4	15.4	28.2	7.7	3.4
	後期高齢者	76	5.3	28.9	7.9	7.9	25.0	2.6	11.8
	女性 前期高齢者	181	9.4	39.8	11.6	17.1	28.7	5.0	2.8
	後期高齢者	180	5.0	38.9	12.8	10.0	22.8	3.9	8.3
圏域	宇野地区	95	6.3	30.5	11.6	8.4	21.1	6.3	8.4
	玉地区	78	6.4	30.8	7.7	12.8	20.5	9.0	9.0
	日比地区	75	10.7	32.0	2.7	13.3	32.0	1.3	10.7
	山田地区	76	10.5	42.1	14.5	22.4	19.7	3.9	6.6
	荘内地区	65	6.2	30.8	3.1	6.2	33.8	1.5	4.6
	八浜地区	81	9.9	33.3	9.9	16.0	28.4	7.4	-
	東児地区	84	13.1	44.0	16.7	13.1	29.8	3.6	2.4
認定該当状況	一般高齢者	526	8.9	34.4	9.7	13.7	27.2	4.8	5.7
	要支援1・2	28	10.7	42.9	10.7	3.6	▼ 7.1	7.1	10.7

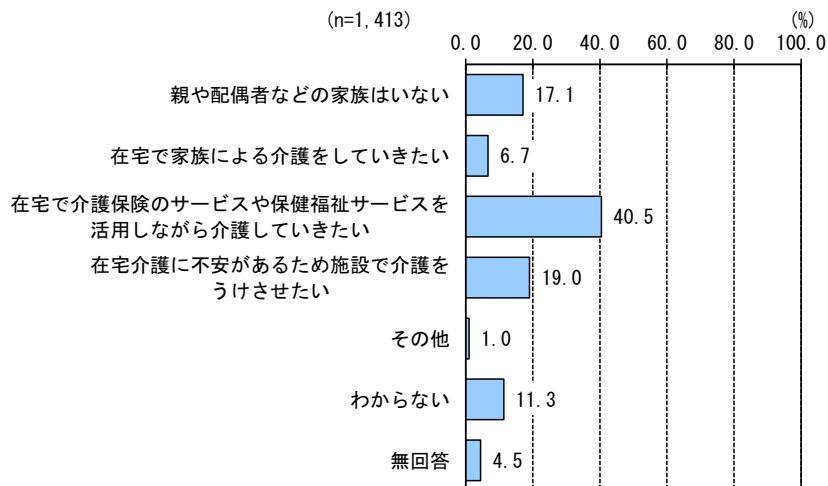
- 問11.2 今後、あなた自身、介護が必要となった場合、どのような介護を希望しますか。
(1つだけ○)

<p>【全体】</p> <p>○ あなた自身、介護が必要となった場合に希望する介護について、「介護・保健福祉サービスを活用しながら自宅で生活したい」が48.0%で最も多く、次いで「施設に入所（入院）したい」が21.7%、「わからない」が15.6%となっています。</p> <p>【性・年齢】</p> <p>○ 男女ともに後期高齢者では前期高齢者に比べて「家族などにより自宅で介護してほしい」が多くなっています。</p> <p>○ 前期・後期高齢者ともに男性では「家族などにより自宅で介護してほしい」、女性では「介護・保健福祉サービスを活用しながら自宅で生活したい」が多くなっています。</p> <p>○ 「施設に入所（入院）したい」は男性 前期高齢者が23.5%、女性 後期高齢者が23.8%と他の区分に比べて多くなっています。</p> <p>【圏域】</p> <p>○ 「家族などにより自宅で介護してほしい」は宇野地区が15.2%、日比地区が12.6%、荘内地区が12.0%と他の区分に比べて多くなっています。</p> <p>○ 「施設に入所（入院）したい」は東児地区が27.8%と他の区分に比べて多くなっています。</p> <p>【認定該当状況】</p> <p>○ 一般高齢者では、「介護・保健福祉サービスを活用しながら自宅で生活したい」が47.8%で最も多く、次いで「施設に入所（入院）したい」が21.5%、「わからない」が15.7%となっています。</p> <p>○ 要支援1・2では、「介護・保健福祉サービスを活用しながら自宅で生活したい」が51.5%で最も多く、次いで「施設に入所（入院）したい」が25.8%、「わからない」が13.6%となっています。</p> <p>【家族構成】</p> <p>○ 「施設に入所（入院）したい」は1人暮らしが31.8%と他の区分に比べて多くなっています。</p>



●問11.3 今後、親や配偶者などの家族が介護の必要な状態になった場合、あなたはどのようにしたいと思いますか。(1つだけ○)

- 【全体】**
 ○ 今後、親や配偶者などの家族が介護の必要な状態になった場合、あなたはどのようにしたいと思いますかについて、「在宅で介護保険のサービスや保健福祉サービスを活用しながら介護していきたい」が40.5%で最も多く、次いで「在宅介護に不安があるため施設で介護を受けさせたい」が19.0%、「親や配偶者などの家族はいない」が17.1%となっています。
- 【性・年齢】**
 ○ 前期・後期高齢者ともに男性では女性に比べて「在宅で家族による介護をしていきたい」が多くなっています。
 ○ 「在宅介護に不安があるため施設で介護を受けさせたい」は男性 前期高齢者が22.4%と他の区分に比べて多くなっています。
- 【圏域】**
 ○ 「親や配偶者などの家族はいない」は宇野地区が22.4%と他の区分に比べて多くなっています。
- 【認定該当状況】**
 ○ 「在宅で介護保険のサービスや保健福祉サービスを活用しながら介護していきたい」は一般高齢者が41.4%と要支援1・2の22.7%に比べて多くなっています。



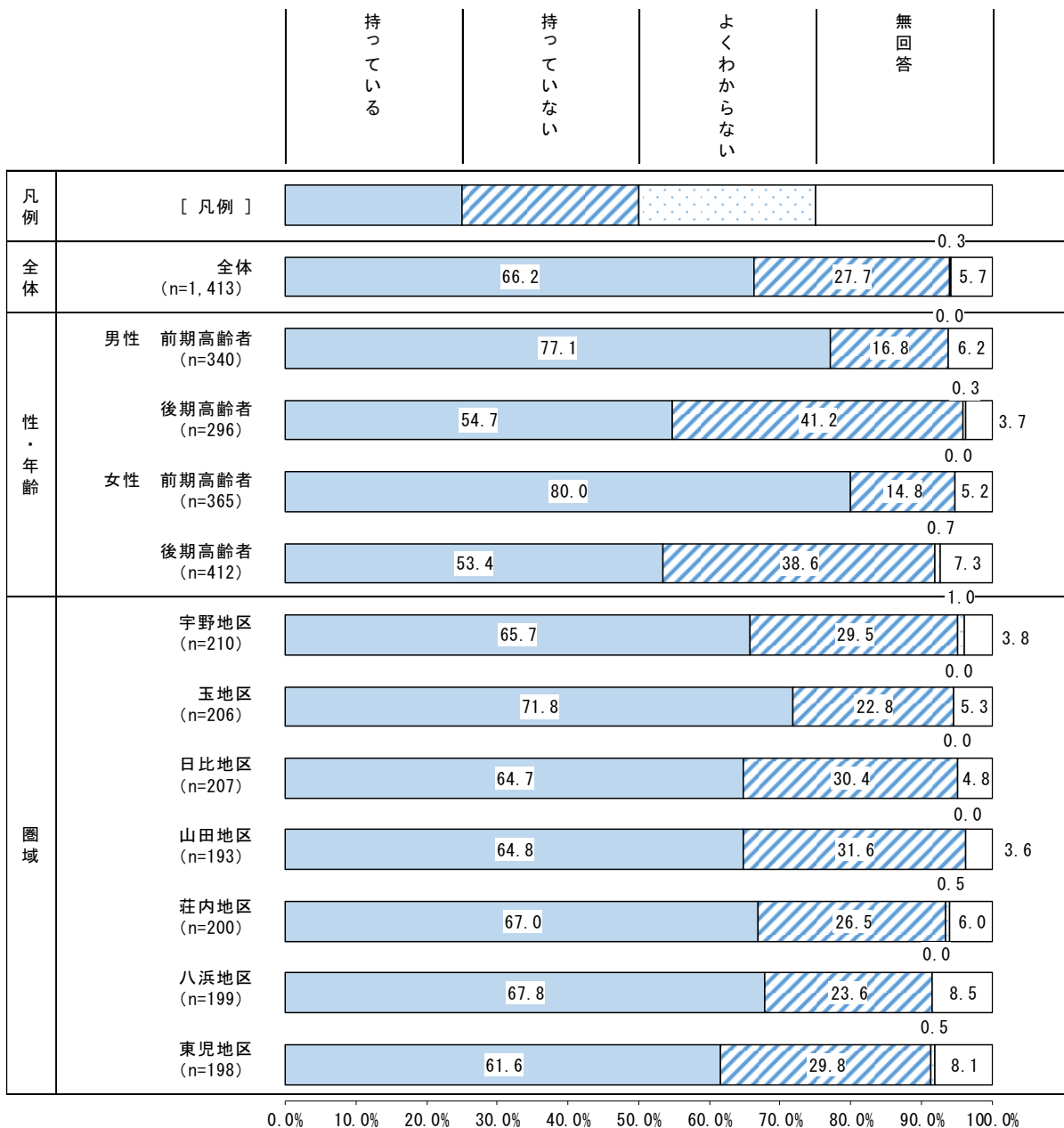
単位：%

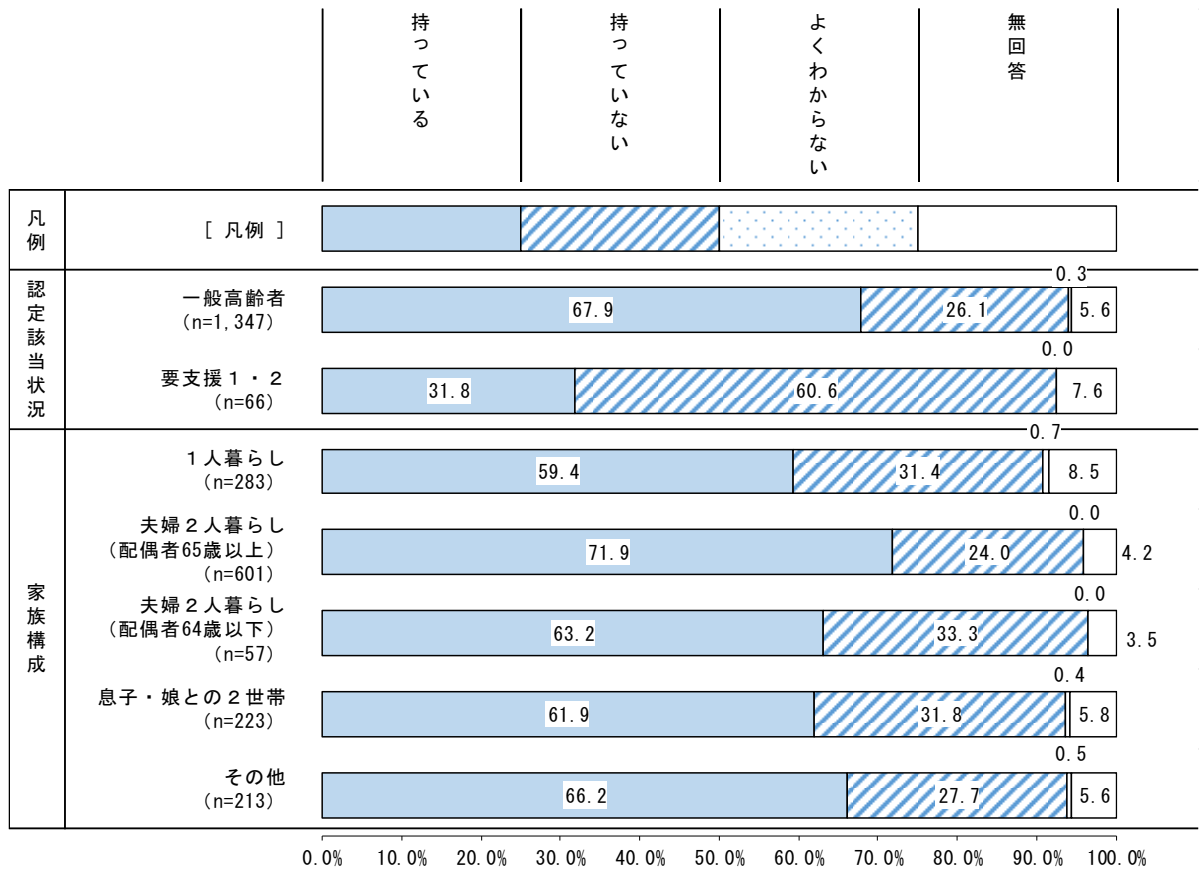
		母数 (n)	今後、親や配偶者などの家族が介護の必要な状態になった場合、あなたはどのようにしたいと思いますか						
			家族や配偶者などはいない	在宅で家族による介護をしていきたい	在宅で介護保険のサービスや保健福祉サービスを活用しながら介護していきたい	在宅介護に不安があるため施設で介護を受けさせたい	その他	わからない	無回答
全体		1413	17.1	6.7	40.5	19.0	1.0	11.3	4.5
性・年齢	男性 前期高齢者	340	12.1	7.6	42.4	22.4	0.9	9.7	5.0
	後期高齢者	296	11.8	11.1	41.9	15.9	2.0	13.2	4.1
	女性 前期高齢者	365	14.0	4.1	49.6	19.2	0.3	11.5	1.4
	後期高齢者	412	△ 27.7	4.9	▼ 29.9	18.4	1.0	11.2	7.0
圏域	宇野地区	210	22.4	10.0	38.1	13.8	0.5	11.4	3.8
	玉地区	206	17.0	2.4	41.7	14.1	1.5	18.4	4.9
	日比地区	207	14.0	7.2	43.0	20.3	1.9	10.6	2.9
	山田地区	193	18.1	7.8	39.4	20.7	-	7.8	6.2
	荘内地区	200	14.0	7.5	44.0	21.0	0.5	9.5	3.5
	八浜地区	199	16.6	6.5	42.2	18.6	0.5	11.6	4.0
	東兎地区	198	17.2	5.1	34.8	25.3	2.0	9.6	6.1
認定該当状況	一般高齢者	1347	16.6	6.7	41.4	18.9	1.0	11.0	4.5
	要支援1・2	66	△ 27.3	6.1	▼ 22.7	21.2	1.5	18.2	3.0

14. スマートフォン（スマホ）の利用状況について

●問12.1 スマートフォン（スマホ）を持っていますか。（1つだけ○）

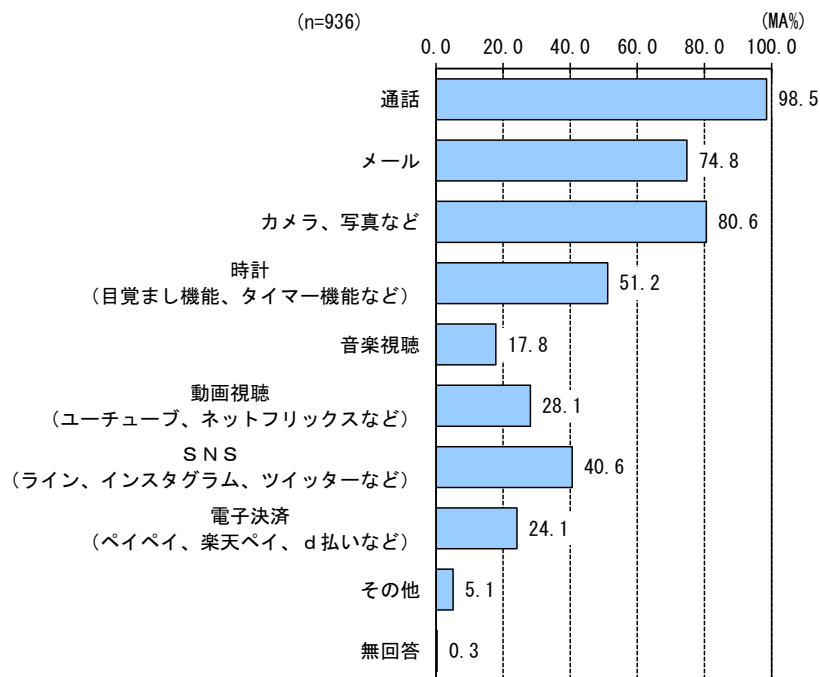
【全体】
○ スマートフォン（スマホ）の所持状況について、「持っている」が66.2%で最も多く、次いで「持っていない」が27.7%、「よくわからない」が0.3%となっています。
【性・年齢】
○ 男女ともに後期高齢者では前期高齢者に比べて「持っていない」が多くなっています。
【圏域】
○ 「持っている」は玉地区が71.8%と他の区分に比べて多くなっています。
【認定該当状況】
○ 「持っていない」は要支援1・2が60.6%と一般高齢者の26.1%に比べて多くなっています。
【家族構成】
○ 「持っている」は夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）が71.9%と他の区分に比べて多くなっています。





●問12.1-1 どのような機能を使用していますか。(いくつでも○)

- 【全体】**
- スマートフォン（スマホ）で使っている機能について、「通話」が 98.5%で最も多く、次いで「カメラ、写真など」が 80.6%、「メール」が 74.8%となっています。
- 【性・年齢】**
- 前期・後期高齢者ともに男性では「動画視聴（ユーチューブ、Netflixなど）」、女性では「メール」、「SNS（ライン、Instagram、Twitterなど）」が多くなっています。
 - 男女ともに前期高齢者では「メール」、「カメラ、写真など」、「時計（目覚まし機能、タイマー機能など）」、「音楽視聴」、「動画視聴（ユーチューブ、Netflixなど）」、「SNS（ライン、Instagram、Twitterなど）」、「電子決済（ペイペイ、楽天ペイ、d払いなど）」が多くなっています。
- 【圏域】**
- 「カメラ、写真など」は宇野地区が 84.8%と他の区分に比べて多くなっています。
 - 「音楽視聴」は日比地区が 20.9%、山田地区が 20.0%、八浜地区が 20.0%と他の区分に比べて多くなっています。
 - 「電子決済（ペイペイ、楽天ペイ、d払いなど）」は荘内地区が 32.8%と他の区分に比べて多くなっています。
- 【認定該当状況】**
- 「メール」は一般高齢者が 75.2%と要支援1・2の 57.1%に比べて多くなっています。
 - 「カメラ、写真など」は一般高齢者が 81.1%と要支援1・2の 57.1%に比べて多くなっています。
 - 「動画視聴（ユーチューブ、Netflixなど）」は一般高齢者が 28.5%と要支援1・2の 9.5%に比べて多くなっています。



単位：%

		母数 (n)	スマートフォン（スマホ）で使っている機能 (MA)				
			通 話	メ ー ル	カ メ ラ、 写 真 な ど	時 計 （目 覚 まし 機 能、 機 能 な ど）	音 楽 視 聴
全体		936	98.5	74.8	80.6	51.2	17.8
性・ 年 齢	男性 前期高齢者	262	98.9	73.3	83.2	55.0	21.4
	後期高齢者	162	98.8	65.4	74.1	42.6	14.8
	女性 前期高齢者	292	97.9	△ 85.6	87.7	△ 61.3	22.3
	後期高齢者	220	98.6	69.1	72.7	▼ 39.5	10.0
圏 域	宇野地区	138	99.3	80.4	84.8	57.2	18.1
	玉地区	148	100.0	77.0	82.4	50.7	16.2
	日比地区	134	97.8	84.3	79.9	47.8	20.9
	山田地区	125	97.6	72.8	80.0	41.6	20.0
	荘内地区	134	99.3	76.1	79.1	51.5	15.7
	八浜地区	135	98.5	65.9	79.3	56.3	20.0
	東兎地区	122	96.7	65.6	77.9	52.5	13.9
認定該 当 状 況	一般高齢者	915	98.5	75.2	81.1	51.4	18.0
	要支援 1・2	21	100.0	▼ 57.1	▼ 57.1	42.9	9.5

単位：%

		母数 (n)	スマートフォン（スマホ）で使っている機能 (MA)				
			ネ ッ ト、 動 画 視 聴 （ユ ー チ ュ ー な ど）	ツ イ ン ス タ グ ラ ム 、 （ ラ イ ン 、 タ ー ゲ ッ ト な ど）	楽 電 子 決 済 （ ペ イ ペ イ 、 d 払 い な ど）	そ の 他	無 回 答
全体		936	28.1	40.6	24.1	5.1	0.3
性・ 年 齢	男性 前期高齢者	262	37.0	40.8	32.8	6.9	0.4
	後期高齢者	162	20.4	▼ 22.2	16.7	2.5	0.6
	女性 前期高齢者	292	33.2	△ 53.4	30.5	5.5	-
	後期高齢者	220	▼ 16.4	36.8	▼ 10.9	4.5	0.5
圏 域	宇野地区	138	34.1	44.9	24.6	2.9	-
	玉地区	148	27.7	41.2	23.0	4.7	-
	日比地区	134	29.1	40.3	20.1	3.7	0.7
	山田地区	125	26.4	32.8	23.2	4.8	0.8
	荘内地区	134	25.4	44.0	32.8	8.2	-
	八浜地区	135	31.1	41.5	17.8	4.4	-
	東兎地区	122	22.1	38.5	27.9	7.4	0.8
認定該 当 状 況	一般高齢者	915	28.5	40.8	24.3	4.9	0.3
	要支援 1・2	21	▼ 9.5	33.3	19.0	14.3	-